

東郷町の子ども・子育てに関するアンケート調査

調査結果報告書

令和6年3月

- 目 次 -

I. 調査概要.....	1
調査の目的.....	1
調査対象及び調査方法.....	1
回収結果.....	1
報告書の見方.....	1
II. 調査結果.....	2
1 地域と家族の状況について.....	2
1-1 居住地区	2
1-2 子どもの年齢（学齢）・学年・人数	2
1-3 調査票の回答者	3
1-4 回答者の配偶関係	4
1-5 子育てを主に行っている人	4
2 子育ての環境について.....	5
2-1 子育てに最も影響すると思われる環境	5
2-2 日頃子どもをみてもらえる親族・知人の有無	6
2-3 子育てについて気軽に相談できる人・場所の有無	6
2-4 子育てについて気軽に相談できる人・場所	7
2-5 子育てをする上で周囲に望むサポート	8
3 保護者の就労状況について.....	15
3-1 保護者の就労状況	15
3-2 就労日数・就労時間	18
3-3 家を出る時刻・帰宅時刻	19
3-4 パート等からフルタイムへの転換希望	20
3-5 無業からの就労希望	21
3-6 無業から希望する就労形態	22
4 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について.....	24
4-1 定期的な幼稚園や保育園などの利用状況	24
4-2 平日に定期的に利用している施設等	25
4-3 平日の定期的な施設等の利用状況の現在と希望	26
4-4 定期的に利用している施設等の場所	27
4-5 幼稚園や保育園などを利用していない理由	28
4-6 平日の日中に定期的に利用したい施設等	29
4-7 施設等を利用したい場所	29
4-8 幼稚園の利用希望の強さ	30
5 子育て支援事業の利用状況について.....	31
5-1 子育て支援センターの現在の利用状況	31
5-2 子育て支援センターの今後の利用希望	32
5-3 子育て支援事業の認知度・利用状況と今後の利用意向.....	34

6	土曜日・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望について.....	35
6-1	土曜日・日曜日・祝日の保育園等の利用希望	35
6-2	土曜日・日曜日に保育園等を毎週ではなく、たまに利用したい理由.....	37
6-3	長期休暇中の幼稚園の利用希望	38
6-4	長期休暇中に幼稚園を毎日ではなく、たまに利用したい理由.....	39
7	病気等の際の対応について.....	40
7-1	病気等で幼稚園・保育園、小学校等を利用できなかったこと.....	40
7-2	病気等で幼稚園・保育園、小学校等を利用できなかった場合の対処方法	41
7-3	病児保育などの利用希望	42
7-4	病児保育などを利用したいと思わない理由	43
7-5	父母のいずれかが仕事を休んで子どもを看たかったか.....	43
8	不定期の教育・保育事業や一時預かり等の利用について.....	44
8-1	不定期に利用している一時預かり等の事業	44
8-2	一時預かり等の事業を利用していない理由	45
8-3	子どもを家族以外に一時的に預けたことの有無	46
8-4	一時預かり等の事業の利用希望	47
8-5	泊りがけの一時預かりが必要だったことの有無	48
8-6	泊りがけで親族・知人にみてもらった際の困難度	49
9	ファミリー・サポートの利用について.....	50
9-1	ファミリー・サポートの利用状況	50
9-2	ファミリー・サポートの利用目的	50
9-3	ファミリー・サポートの利用頻度	51
9-4	利用頻度の増加希望	51
9-5	利用していない場合の今後の利用希望	51
9-6	利用したい日数・時間	52
10	小学生の放課後の過ごし方について.....	53
10-1	小学校低学年になった場合の放課後の過ごし方の希望.....	53
10-2	小学校高学年になった場合の放課後の過ごし方の希望.....	55
10-3	小学生の放課後児童クラブの利用状況	56
10-4	小学生の平日の放課後児童クラブの利用希望	57
10-5	小学生の土曜日・長期休暇の放課後児童クラブの利用希望.....	58
11	育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について.....	60
11-1	育児休業の取得状況	60
11-2	育児休業を取得していない理由	61
11-3	育児休業取得後の職場復帰の状況	62
11-4	預かり事業が1歳で必ず利用できる場合の育児休業の取得希望.....	62
12	子どもの日常生活、遊び、地域活動について.....	63
12-1	子どもの睡眠時間	63
12-2	子どもの毎日の勉強時間	63
12-3	子どもがしている習い事	64
12-4	子どもに携帯電話を持たせているか	64
12-5	携帯電話を持たせている理由	65
12-6	子どものテレビ、パソコン、携帯電話等の平日の利用時間.....	65
12-7	近所の子どもの遊び相手の有無	66

12-8	近くで安心して遊べる場所の有無	66
12-9	遊び場に望むこと	67
12-10	地域活動やグループ活動などへの子どもの参加経験.....	68
12-11	参加経験がある、または今後参加させたい地域活動等.....	68
13	子育て全般について.....	69
13-1	子育ての楽しさ	69
13-2	ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間の有無.....	69
13-3	普段の家族間でのコミュニケーションの状況	70
13-4	子育ての家族での協力の状況	70
13-5	子育てに関する自主的な活動への参加状況	71
13-6	地域の人から子どもの成長について声をかけられることの有無.....	71
13-7	子ども連れに配慮した施設の増加を感じるものの有無.....	72
13-8	子育て支援として身近な地域の人に期待すること	72
13-9	子育てをする上での悩みや不安	73
13-10	子育てに関する情報の入手手段	74
13-11	子どもを健やかに生み育てるために町に期待すること.....	75
13-12	町の子育ての環境や支援への満足度	76
13-13	子育ての環境や支援に関する意見	77
14	家庭類型.....	99
14-1	「家庭類型」の算出の考え方	99
14-2	現在の家庭類型	100
14-3	潜在的な家庭類型	101
14-4	家庭類型の転換の状況	101

I. 調査概要

調査の目的

この調査は、「第3期東郷町子ども・子育て支援事業計画」の策定に当たって、子育て支援に関する実態やニーズを把握し、計画策定の基礎資料として活用することを目的として実施しました。

調査対象及び調査方法

調査対象者	町内在住の就学前児童の保護者 町内在住の小学校低学年児童の保護者
調査票配布数	就学前児童の保護者：1,500人 小学校低学年児童の保護者：500人
調査期間	令和5年11月22日～令和5年12月13日
調査方法	郵送配布、郵送回収

回収結果

	就学前児童	小学生	合計
配布数	1,500	500	2,000
回収数(率)	704(46.9%)	240(48.0%)	944(47.2%)
有効回収数(率)	704(46.9%)	240(48.0%)	944(47.2%)

報告書の見方

- ・ グラフ・表中の「n」はアンケートの有効回答数を示しています。
- ・ 比率はすべて百分率(%)で表し、小数点第2位を四捨五入して算出しています。従って、合計が100.0%にならない場合もあります。
- ・ 複数回答の場合、回答の合計比率が100.0%を超える場合があります。
- ・ 本文中で、回答率等の割合(%)については「高い」「低い」、件数等の実数については「多い」「少ない」の表現を使用しています。
- ・ 図表において、選択肢等の文字数が長い場合に簡略化している場合があります。
- ・ 報告書内の表現で『就学前』は「就学前児童の保護者」、『小学生』は「小学生の保護者」を指しています。

II. 調査結果

1 地域と家族の状況について

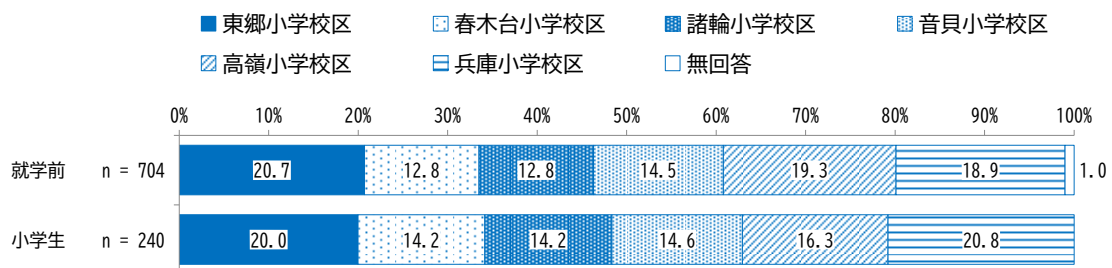
1-1 居住地区

問 あなたのお住まいの地区は次のうちどちらですか。（1つだけ○）

【就学前：問1、小学生：問1】

- 就学前は「東郷小学校区」(20.7%)、「高嶺小学校区」(19.3%)、「兵庫小学校区」(18.9%)、小学生は「兵庫小学校区」(20.8%)、「東郷小学校区」(20.0%)、「高嶺小学校区」(16.3%)の順でそれぞれ高くなっています。

図表 1-1 居住地区



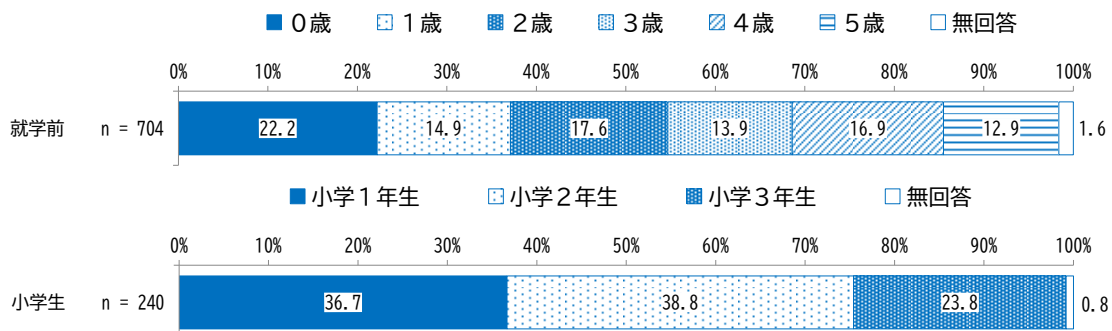
1-2 子どもの年齢（学齢）・学年・人数

問 お子さんの生年月（学年）をご記入ください。

【就学前：問2、小学生：問2】

- 就学前は「0歳」(22.2%)、「2歳」(17.6%)、「4歳」(16.9%)の順で高くなっています。
 ➤ 小学生は「小学2年生」(38.8%)、「小学1年生」(36.7%)、「小学3年生」(23.8%)の順となっています。

図表 1-2 子どもの年齢（学齢）・学年



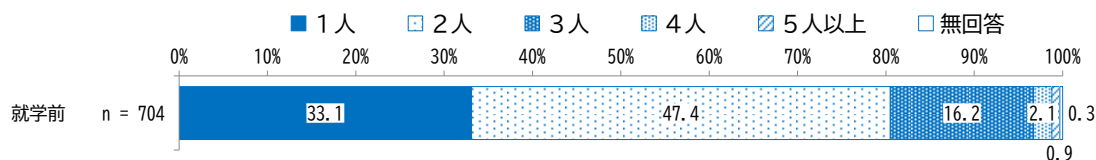
※就学前児童については、調査時点の年齢を4月1日基準の「学齢」に換算して集計しています。

問 お子さんは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を()内に数字でご記入ください。お2人以上いらっしゃる場合は、末子の生年月月をご記入ください。

【就学前：問3】

➤ 子どもの数は「2人」(47.4%)、「1人」(33.1%)、「3人」(16.2%)の順で高くなっています。

図表 1-3 子どもの人数



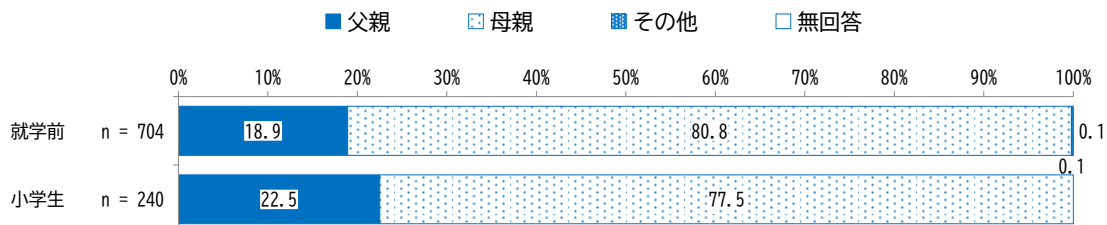
1-3 調査票の回答者

問 このアンケートにご回答いただく方はどなたですか。お子さんから見た関係でお答えください。(1つだけ○)

【就学前：問4、小学生：問3】

➤ 就学前・小学生ともに「母親」が約8割となっています。

図表 1-4 調査票の回答者



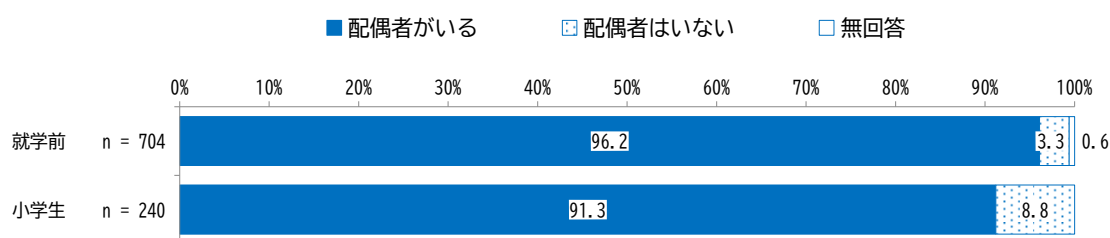
1-4 回答者の配偶関係

問 このアンケートにご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。
(1つだけ○)

【就学前：問5、小学生：問4】

- 就学前・小学生ともに「配偶者がいる」が90%以上となっており、「配偶者がいない」は就学前で3.3%、小学生で8.8%となっています。

図表 1-5 回答者の配偶関係



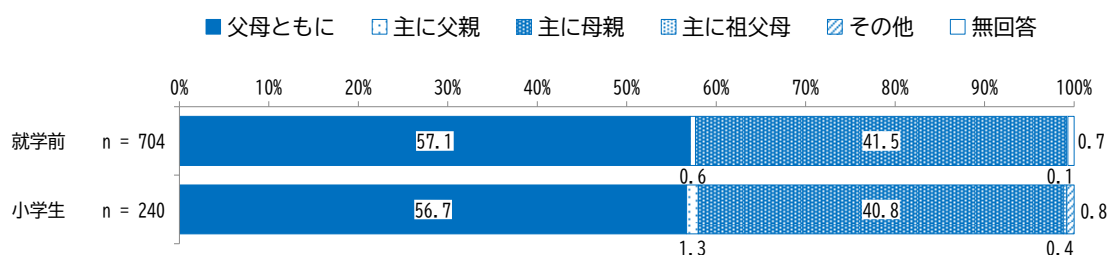
1-5 子育てを主に行っている人

問 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんから見た関係であてはまる番号1つに○をつけてください。

【就学前：問6、小学生：問5】

- 就学前・小学生ともに「父母ともに」が約57%で最も高く、次いで「主に母親」が約41%となっています。

図表 1-6 子育てを主に行っている人



2 子育ての環境について

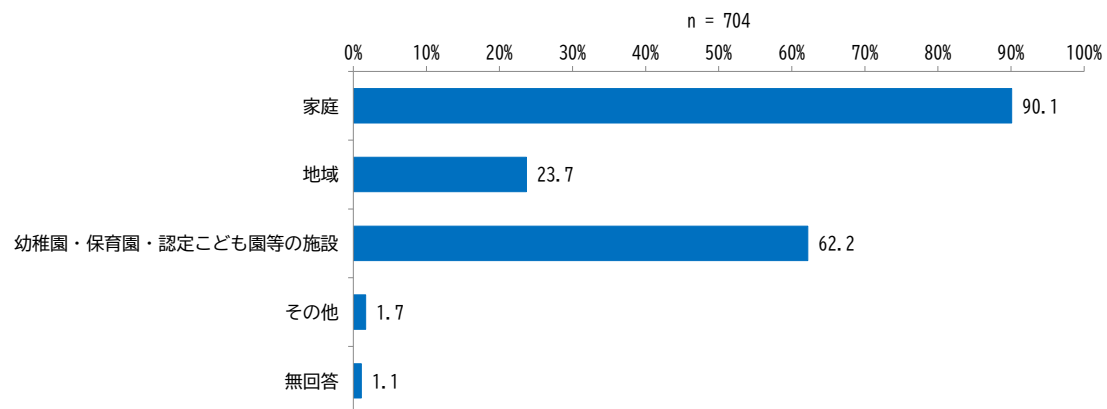
2-1 子育てに最も影響すると思われる環境

問 お子さんの子育てにもっとも影響すると思われる環境はどれであると思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

【就学前：問7】

➤ 「家庭」が 90.1%で最も高く、次いで「幼稚園・保育園・認定こども園等の施設」が 62.2%、「地域」が 23.7%となっています。

図表 2-1 子育てに最も影響すると思われる環境



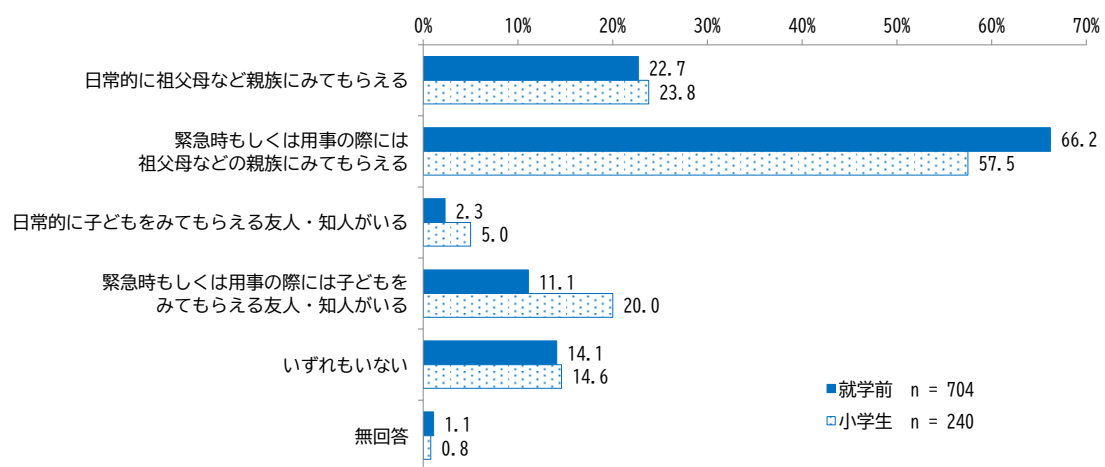
2-2 日頃子どもをみてもらえる親族・知人の有無 ……………

問 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（あてはまるものすべてに○）

【就学前：問8、小学生：問6】

- 就学前・小学生ともに「緊急時もしくは用事の際には祖父母などの親族にみてもらえる」が最も高く、次いで「日常的に祖父母など親族にみてもらえる」が高くなっています。また、「いずれもない」は就学前で14.1%、小学生で14.6%となっています。

図表 2-2 日頃子どもをみてもらえる親族・知人の有無



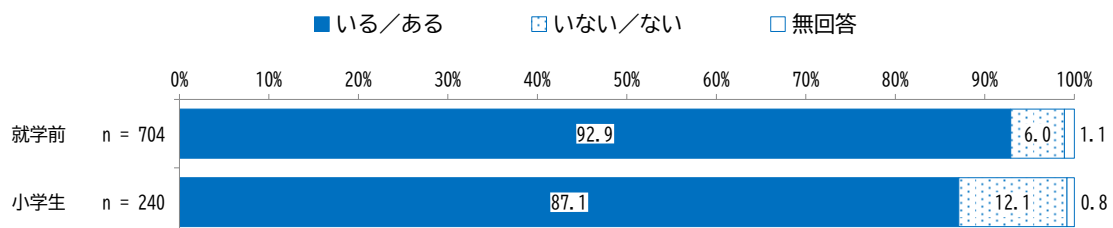
2-3 子育てについて気軽に相談できる人・場所の有無 ……………

問 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか。（1つだけ○）

【就学前：問9、小学生：問7】

- 「いる／ある」は就学前で92.9%、小学生で87.1%となっています。

図表 2-3 子育てについて気軽に相談できる人・場所の有無



2-4 子育てについて気軽に相談できる人・場所

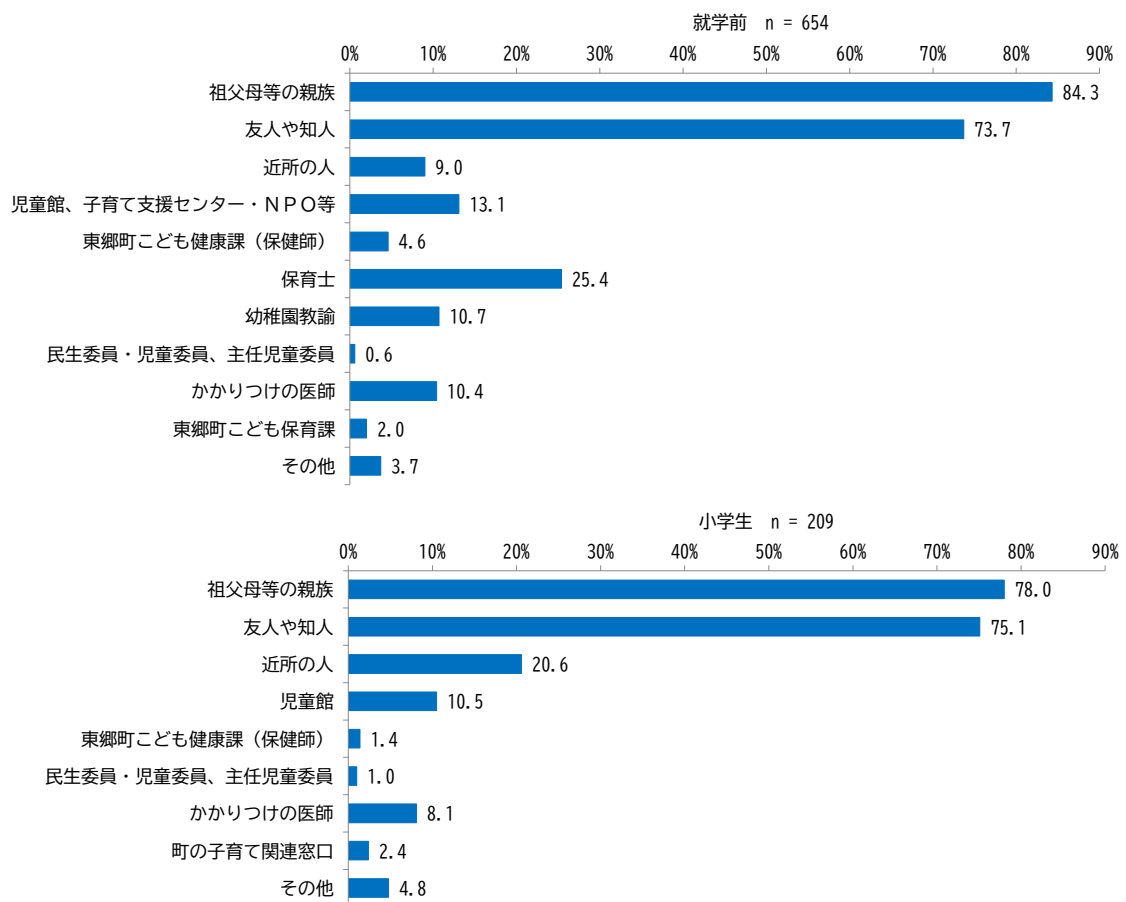
『2-3』で「いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（あてはまるものすべてに○）

【就学前：問9-1、小学生：問7-1】

- 就学前・小学生ともに「祖父母等の親族」が最も高く、次いで「友人や知人」が高くなっています。これらに次いで高いのは、就学前では「保育士」、小学生では「近所の人」となっています。

図表 2-4 子育てについて気軽に相談できる人・場所



2-5 子育てをする上で周囲に望むサポート

問 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、町担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

【就学前：問 10】

➤ 子育てをする上で周囲に望むサポートについて、159 人から回答をいただきました。小学校区別の回答は、以下のとおりです。

【東郷小学校区】

区分	主な意見
子育てサービスの充実<12>	
一時保育等(9)	・園に入るまでは月1回くらいの定期的な息抜きができるようなサポート、子どもを1日(9時から 15 時など)みてくれるサービスがあると休憩できて良い。 ・働いていなくても預けられる、公立保育園のようなこども園(幼児枠)が増えてほしい。 ・無料で子どもを数時間預かってもらえるサービス。 ・昨年度まであった「つどいの広場」の託児サービスのような、急用でも預けられる所がほしい。
休日保育(2)	・日曜日就労時に、子どもが休みの時の助け。 ・休日・祝日に対応した施設やこども園。
病児保育(1)	・病児保育をしてもらえる場所が町内にほしい。
保護者の支援<20>	
経済的支援(2)	・金銭的なサポート。
相談支援(10)	・専門的な人に土日に気軽に相談できる所がほしい。 ・こちらから行動する余裕がないので、サポートが必要か定期的に聞いてほしい。日常の些細な疑問に答えてくれるホットラインやチャットなどがほしい。 ・話を聞いてもらう機会。話し相手。
家事代行(3)	・利用料負担が少ない、保育園の利用時間外に使えるベビーシッターサービス。 ・産後の家事代行などのサポート。
送迎(1)	・平日が休みの仕事なので、習い事が土日の時の送迎があるとうれしい。
情報提供(2)	・赤ちゃんクラブ、ちびっこクラブの存在をもっとアピールしてほしい。

区分		主な意見
		・習い事ができる施設の情報や場所・時間・料金等がわかる一覧の紙や冊子、ネット情報などがあればうれしい。
	保護者同士の交流(2)	・同じ年齢、月齢の子どもを遊ばせられて母親がリフレッシュできる環境があるとうれしい。
地域環境<5>		
	遊び場、公園等の整備(3)	・絵本、おもちゃの提供。 ・集まれる場所、遊べる場所。
	イベント(1)	・イベントや遊べる場所を増やしてほしい。
	地域での交流、見守り(1)	・子どもが気軽に触れ合える存在が自分以外にたくさんあると良い。
学びの環境<2>		
	習い事(2)	・学校・学童以外で過ごせる習い事のような場所で、個々の能力を引き出すサポート。 ・平日が休みの仕事なので、平日の習い事があるとうれしい。
	その他<4>	・子育てが難しい環境下で困難に向き合いながら取り組んでいることに対する理解がほしい。 ・特に必要としていない。

【春木台小学校区】

区分		主な意見
子育てサービスの充実<3>		
	一時保育等(2)	・何かあった時の預け先の確保。 ・父母ともに用事がある時などに子どもをみてもらえるサポートがあると助かる。
	休日保育(1)	・土日が忙しい接客業をしているが、保育園は土曜日 12 時半まで、日曜日は保育園がやっておらず、預ける所があっても手続きが面倒。
保護者の支援<11>		
	経済的支援(3)	・経済的な支援があると助かる。 ・小牧市や東京都のように、第2子以降の保育料の無償化をしてほしい。また、第2子の数え方を、第1子の小学校入学以降も第2子として扱ってほしい。
	相談支援(3)	・日曜日や祝日もいつでも電話がつながって、本当につらい時にすぐ対応してほしい。 ・子ども相談窓口のように、親も匿名で相談できる窓口がある

区分		主な意見
		といい。
家事代行(2)		・家にヘルパーが来てくれると助かる。
情報提供(3)		・日が空くと忘れてしまうので、予防接種の案内をしてほしい。 ・子育ての相談先が見つけれない場合があるので、町が郵便などで情報提供した方がよい。
地域環境<4>		
遊び場、公園等の整備(2)		・子どもの遊び場が充実しているといい。 ・無料で遊べる室内施設があれば、親の負担も軽減される。
地域での交流、見守り(2)		・地域とのつながりの機会が多くあってほしい。小さな子どもと子育てを終えた世代が関わりを持つことは社会として重要だと思う。 ・親だけでは無理で、親族もしくは地域ぐるみでサポートが必要だと思う。
学びの環境<2>		
習い事(1)		・町内でできる習い事が知りたい。
学習支援(1)		・学力支援してくれる学びの場があると経済的負担も少なくて助かる。
その他<3>		・子育ては家庭が主なので、サポートは利用しないと思う。

【諸輪小学校区】

区分		主な意見
子育てサービスの充実<7>		
一時保育等(7)		・祖父も高齢なため、緊急時に預かってもらえる施設があれば助かる。 ・もう少し気楽に子どもを預けられる場所があると良い。 ・夜勤で朝から寝たい時もあるため、父母ともに就労時間中という保育園での預かりの縛りをなくしてほしい。
保護者の支援<13>		
経済的支援(1)		・図書カードを配布。
相談支援(6)		・子育てに悩んだ時に相談できる場所があるといい。 ・たわいもない話を聞いてくれたり、育児への不安に対して共感したり「大丈夫」と言ってもらえたりする存在がありがたい。 ・新生児の時以外も訪問などがあるとうれしい。
家事代行(3)		・いざという時に子どもをみたり、家事代行等をしてほしい。

区分		主な意見
		・配偶者の出張の時に少し助けてもらえるような、ベビーシッターの補助券があるとうれしい。
	情報提供(2)	・子育て関連の施設を初めて利用したり相談したりする時の流れや雰囲気などがわかる物や情報があるといい。
	保護者同士の交流(1)	・母同士の交流が持てるような会を開いてくれるとうれしい。
地域環境<2>		
	遊び場、公園等の整備(1)	・月齢にそったおもちゃ、絵本、遊び方等を教えてほしい。
	地域での交流、見守り(1)	・地域の民生委員のような人が間に入って地域とのつながりをつくってほしい。
	その他<2>	・教育と保育が一緒にしてもらえるような場所。

【音貝小学校区】

区分		主な意見
子育てサービスの充実<9>		
	一時保育等(6)	・一時保育をもっと気軽に利用できるように、予約方法を新たに考えてほしい(一週間前まで予約可にする、など)。 ・格安で日数制限なく、子どもを1日預かってもらえる施設や人があれば良い。 ・緊急時の子どもの預かり。
	休日保育(1)	・こども園や児童館を祝日や日曜日も行ってもらいたい。仕事に関係なく預かってほしい。
	病児保育(1)	・病児保育へのサポート。
	発達支援(1)	・発達の遅れがあるので、オンラインで気楽にできる子育て相談や勉強会(サポートの仕方など)をしてほしい。土日だと参加しやすい。
保護者の支援<14>		
	相談支援(7)	・土日でも相談できる窓口があるとよい。 ・土日に相談できる時間がほしい。
	家事代行(3)	・1日 1500 円くらいで家事のサポートをしてくれる人がいたらとても助かる。 ・短時間子どもをみてくれる、給食がない日の宅配サービス。
	送迎(1)	・習い事の送迎サービス等があったらありがたい。
	情報提供(3)	・子どもがすることに対してどんな意味・成長があるのかがわ

区分		主な意見
		かるような、詳しい内容の冊子があると助かる。 ・どのようなサポートがあるか、わかりやすく教えてほしい。
地域環境<5>		
	遊び場、公園等の整備(1)	・放課後に友達と遊べる場所を充実させてほしい。公園・児童館・地域のクラブ(野球・サッカーなど)。
	イベント(3)	・町側から、この日は子どもを預けて自由な時間をつくりませんかといったイベントがあると子どもを預けやすいかもしれない。 ・保育園や病院等と協力して、歯磨きについてや手作りおもちゃ等のイベントを今より増やしてほしい。 ・土日に参加できるイベントがほしい。
	地域での交流、見守り(1)	・有料でもいいので、通学路の見守りサービス等があったらありがたい。
学びの環境<1>		
	学習支援(1)	・放課後、学校から直で行ける、勉強をみてるサービス。
	その他<2>	・助産師の訪問を生後6か月からも何回かしてほしい。 ・今のところサポートは要らない。

【高嶺小学校区】

区分		主な意見
子育てサービスの充実<15>		
	一時保育等(13)	・緊急時の預け先がほしい。 ・短時間の預かりサポートがあると良い。 ・生後6か月からしか一時預かりがないので、父母のリフレッシュのためもう少し早めにしてもらえると助かる。 ・病院等の短時間だけ、事前申請なしでみてもらえると助かることがある。
	休日保育(1)	・土日祝でも気軽に預けられるサービス。
	発達支援(1)	・発達に遅れがあるため、そういった子どもが受けられる支援や場所へつなげてほしい。
保護者の支援<16>		
	経済的支援(2)	・子育て世代への経済的なサポート。
	相談支援(5)	・SNSなどですぐに相談ができる窓口。 ・制度等に関する休日の窓口。

区分		主な意見
	家事代行(2)	・産後の家事手伝い。 ・夕食を宅配してくれるなどの家事のサポート。
	送迎(2)	・習い事の送迎。
	情報提供(4)	・気軽に相談できる場所がわからないので、わかりやすくしてほしい。 ・小学校や放課後児童クラブ等の詳しい情報の提供。 ・わかりやすく情報発信してほしい。
	保護者同士の交流(1)	・定期的に情報共有になるような集まり等。
地域環境<4>		
	遊び場、公園等の整備(1)	・近所に住んでいる子ども達と遊ぶ機会が就学前からあるといい。
	地域での交流、見守り(3)	・地域での見守りネット。 ・上の子と別行動(習い事、面談、病院等)の時の見守り。 ・公園等での見守り。
学びの環境<2>		
	習い事(1)	・保育園等で習い事ができたらうれしい。
	学習支援(1)	・教育面。
	その他<5>	・職場の理解が必要。

【兵庫小学校区】

区分		主な意見
子育てサービスの充実<6>		
	一時保育等(3)	・緊急時や用事や子どもの急な体調不良時に近くでみてもらえるサービス。 ・短時間でも気軽に託児ができるサービスがあると助かる。 ・一時預かりをもっと預けやすくしてほしい。
	休日保育(1)	・祝日や土日でも預かってもらえるサービス。
	病児保育(2)	・気軽に利用できる病児保育があるとありがたい。
保護者の支援<10>		
	経済的支援(1)	・3歳児未満も含めた保育料の無償化。
	相談支援(2)	・困った時にすぐに相談、話せる相手がいるとよい。 ・定期的に専門の人(保健師、保育士、助産師等)と面談があると、その都度ある悩みを相談できる。
	家事代行(3)	・子どもが病気等の時の買い物代行サポート。

区分		主な意見
		・仕事と子育ては自分が責任を持ってやるが、家事は手間に感じるので、家事代行サービスがあれば有料でも利用したい。
	送迎(1)	・拠点までの送迎をしてもらえると助かる。
	情報提供(2)	・予防接種を忘れないように知らせてほしい。 ・自分から考えついて動かないと知ることができない情報が多い(保育園入園の基準情報など)。担当者から1歳半健診等のタイミングで教えてほしかった。
	保護者同士の交流(1)	・同じくらいの子どもを持つ親同士の交流の場づくり。
地域環境<3>		
	イベント(1)	・土日でも町の未満児のイベントや支援の利用ができるようにしてほしい。
	地域での交流、見守り(2)	・話しかけてくれるだけでうれしい。
学びの環境<2>		
	習い事(2)	・幼児教育やリトミック、体操等の習い事が町の企画として、安く気軽に赤ちゃんの時からできたらうれしい。
	その他<4>	・今は専業主婦でサポートの必要をあまり感じていない。

【小学校区不明】

区分		主な意見
保護者の支援<3>		
	相談支援(2)	・いつでも相談できる環境であること。聞いてもらえるだけでもうれしい。
	情報提供(1)	・相談しやすい環境や子育てに関わる情報を伝えてくれるとありがたい。

3 保護者の就労状況について

3-1 保護者の就労状況

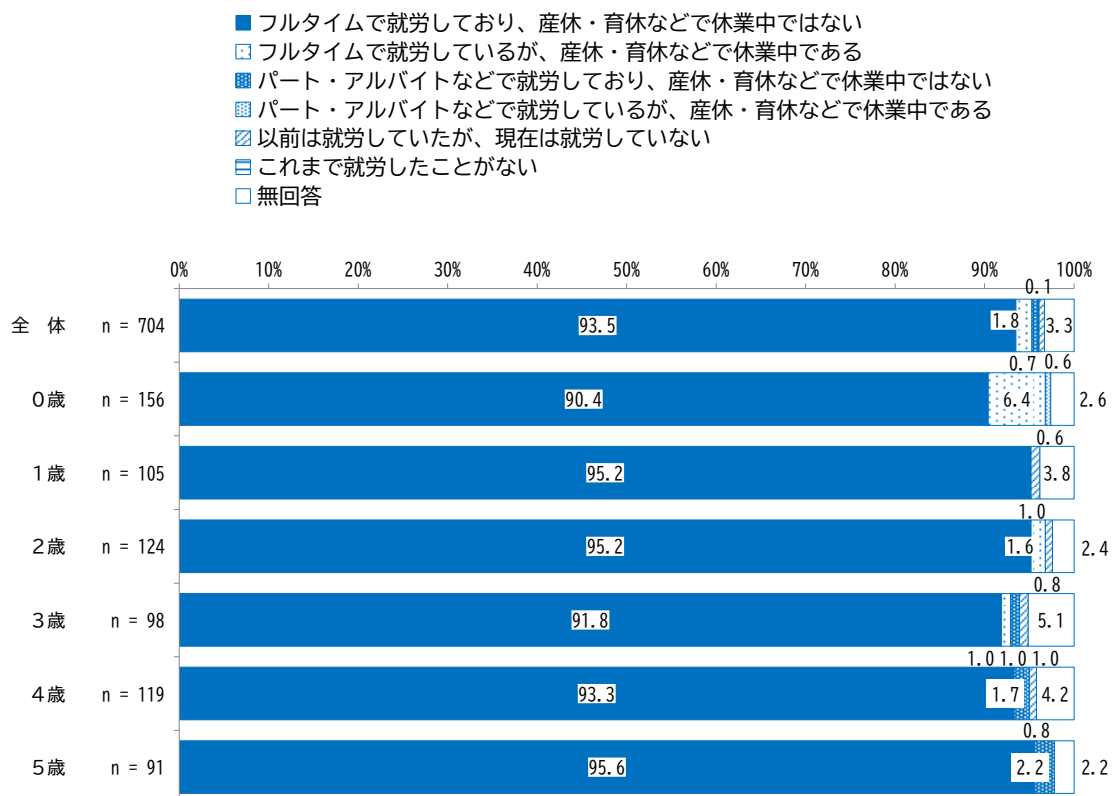
問 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

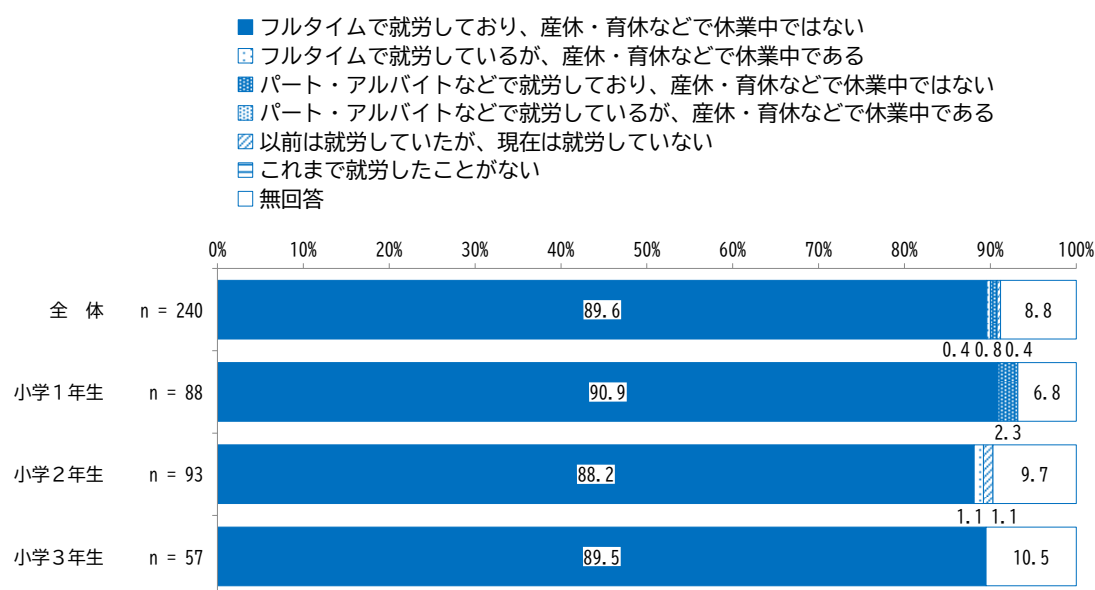
【就学前：問 11（1）、問 11（2）、小学生：問 8（1）、問 8（2）】

（1）父親

- 父親の就労状況は、『フルタイム』（「フルタイムで就労しており、産休・育休などで休業中ではない」「フルタイムで就労しているが、産休・育休などで休業中である」の計）は就学前で 95.3%、小学生で 90.0%となっています。また、『パート等』（「パート・アルバイトなどで就労しており、産休・育休などで休業中ではない」「パート・アルバイトなどで就労しているが、産休・育休などで休業中である」の計）は就学前・小学生ともに 0.8%となっています。
- 年齢・学年別でみると、大きな差はみられませんでした。

図表 3-1 父親の現在の就労状況（年齢・学年別）

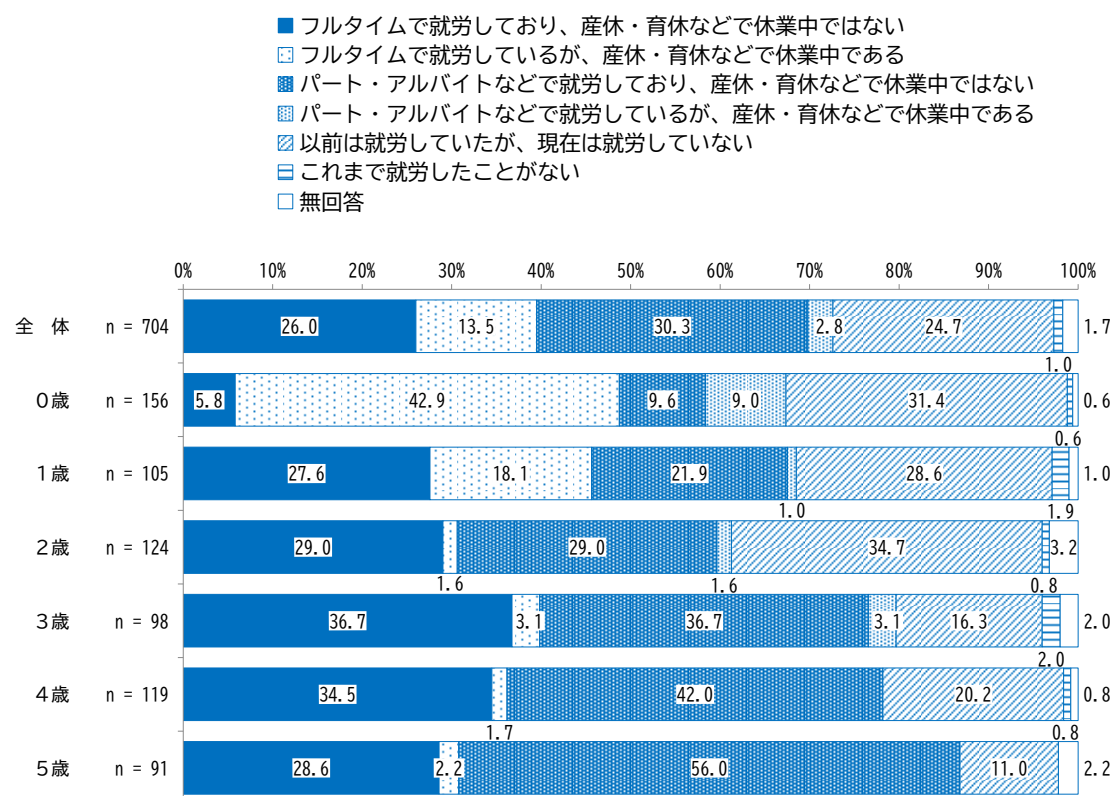


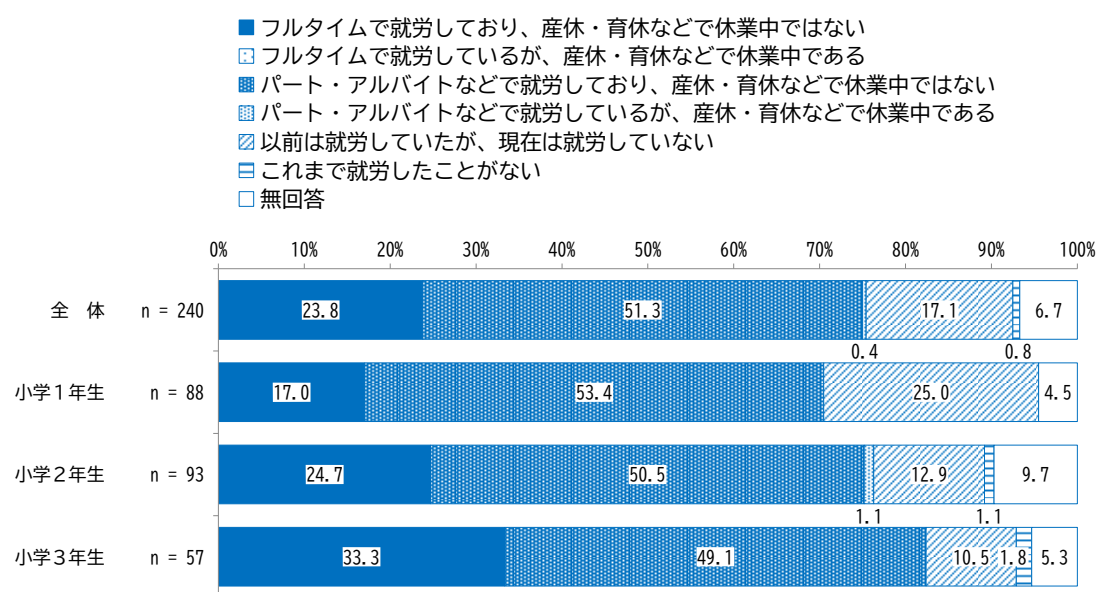


(2) 母親

- 母親の就労状況は、『フルタイム』は就学前で 39.5%、小学生で 23.8%、『パート等』は就学前で 33.1%、小学生で 51.7%となっています。
- 年齢・学年別でみると、就学前では子どもの年齢が上がるにしたがって『パート等』の割合が高くなっています。一方、小学生では子どもの学年が上がるにしたがって『フルタイム』の割合が高くなっています。

図表 3-2 母親の現在の就労状況（年齢・学年別）





3-2 就労日数・就労時間

『3-1』で「就労している」に○をつけた方にうかがいます。

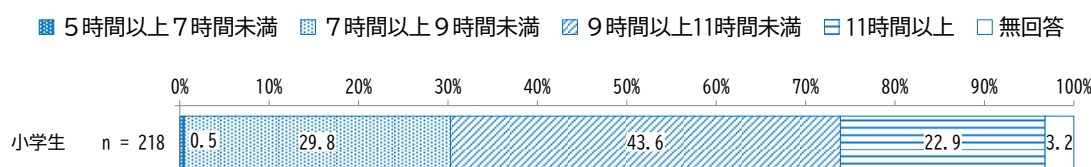
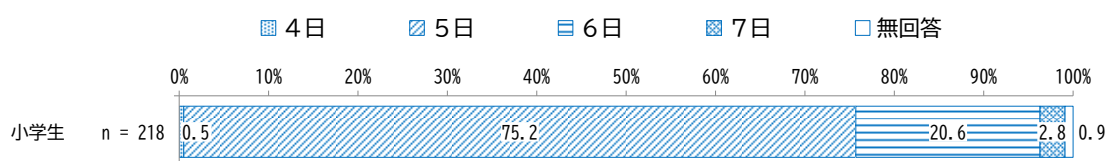
週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休などで休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

【小学生：問8（1）－1、問8（2）－1】

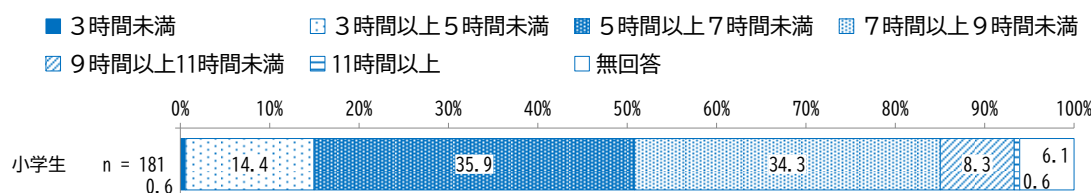
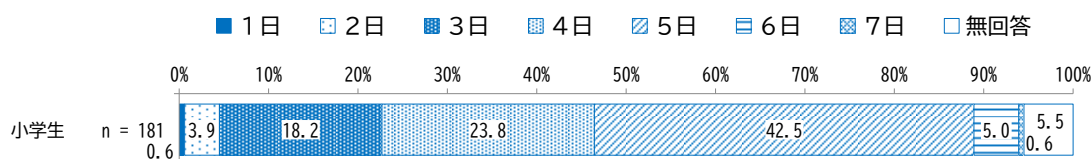
- 小学生の父親の週当たりの就労日数は、「5日」(75.2%)が最も高く、次いで「6日」(20.6%)が高くなっています。1日当たりの就労時間は、「9時間以上 11 時間未満」(43.6%)が最も高く、次いで「7時間以上9時間未満」(29.8%)が高くなっています。
- 母親の週当たりの就労日数は、「5日」(42.5%)が最も高く、次いで「4日」(23.8%)が高くなっています。1日当たりの就労時間は、「5時間以上7時間未満」(35.9%)が最も高く、次いで「7時間以上9時間未満」(34.3%)が高くなっています。

図表 3-3 就労日数・就労時間

(1) 父親



(2) 母親



3-3 家を出る時刻・帰宅時刻

『3-1』で「就労している」に○をつけた方にうかがいます。

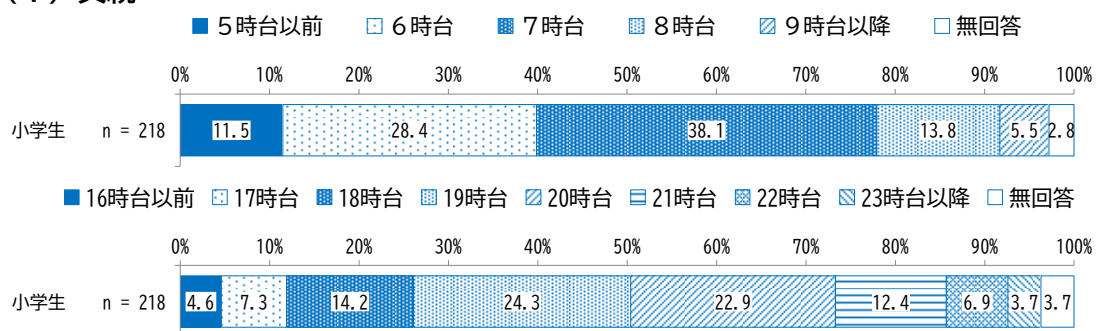
家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休などで休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

【小学生：問8（1）－2、問8（2）－2】

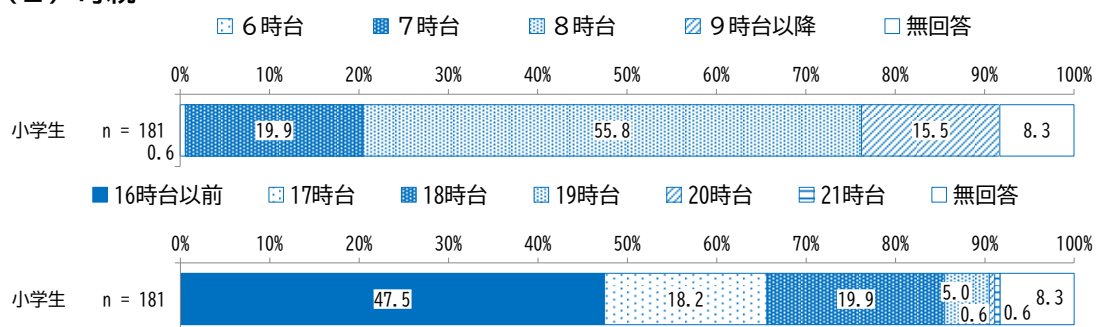
- 小学生の父親が家を出る時刻は、「7時台」(38.1%)が最も高く、次いで「6時台」(28.4%)が高くなっています。一方、帰宅時刻は、「19 時台」(24.3%)が最も高く、次いで「20 時台」(22.9%)が高くなっています。
- 母親が家を出る時刻は、「8時台」(55.8%)が最も高く、次いで「7時台」(19.9%)が高くなっています。一方、帰宅時刻は、「16 時台以前」(47.5%)が最も高く、次いで「18 時台」(19.9%)が高くなっています。

図表 3-4 家を出る時刻・帰宅時刻

(1) 父親



(2) 母親



3-4 パート等からフルタイムへの転換希望

『3-1』で「パート・アルバイトなどで就労している」に○をつけた方にうかがいます。

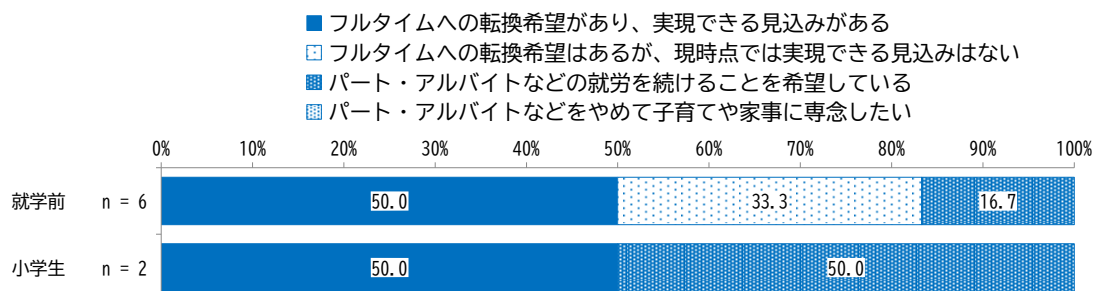
フルタイムへの転換希望はありますか。

【就学前：問11(1)-1、問11(2)-1、小学生：問8(1)-3、問8(2)-3】

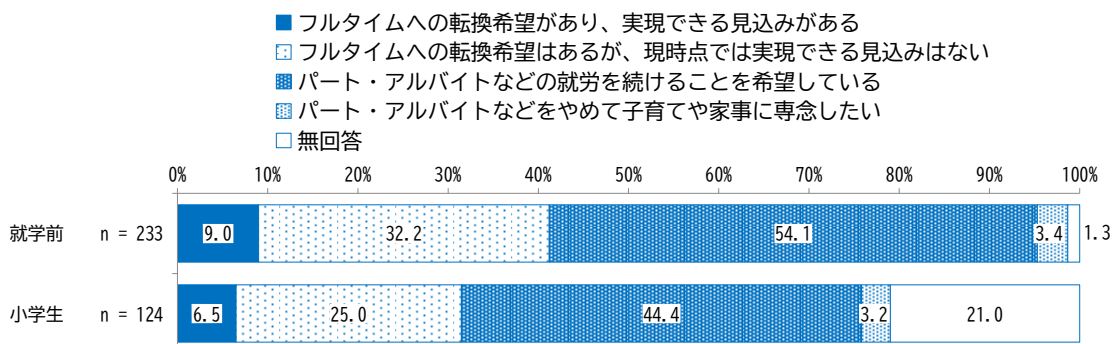
- 父親のパート等からフルタイムへの転換希望は、就学前では「転換希望があり、実現できる見込みがある」が50.0%、「転換希望はあるが、現時点では実現できる見込みはない」が33.3%となっています。小学生では「転換希望があり、実現できる見込みがある」と「パート・アルバイトなどの就労を続けることを希望している」がともに50.0%となっています。
- 母親のパート等からフルタイムへの転換希望は、就学前では「パート・アルバイトなどの就労を続けることを希望している」が54.1%、「転換希望はあるが、現時点では実現できる見込みはない」が32.2%となっています。小学生では「パート・アルバイトなどの就労を続けることを希望している」が44.4%、「転換希望はあるが、現時点では実現できる見込みはない」が25.0%となっています。

図表 3-5 パート等からフルタイムへの転換希望

(1) 父親



(2) 母親



3-5 無業からの就労希望

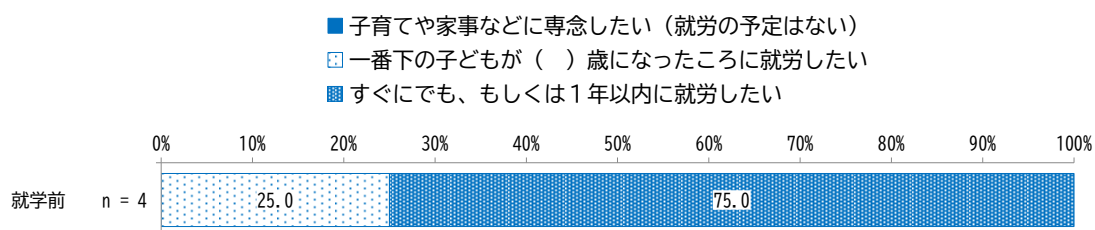
『3-1』で「就労していない、就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。
就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、
該当する()内には数字をご記入ください。

【就学前：問11(1) - 2、問11(2) - 2、小学生：問8(1) - 4、問8(2) - 4】

- 父親の無業からの就労希望は、就学前では「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が75.0%、「一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」が25.0%となっています。小学生では回答がありませんでした。
- 母親の無業からの就労希望は、就学前では「一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」が53.6%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が23.8%となっています。小学生では「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が41.9%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が39.5%となっています。
- 母親が就労できる頃の一番下の子の年齢は、就学前では「3歳」が32.0%、「4歳」が19.6%、小学生では「12歳」が25.0%となっています。

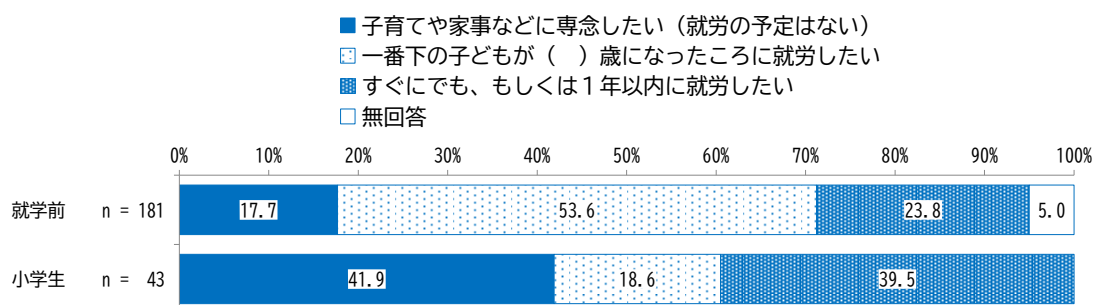
図表 3-6 無業からの就労希望

(1) 父親



※小学生は、該当者が1名で、無回答でした。

(2) 母親

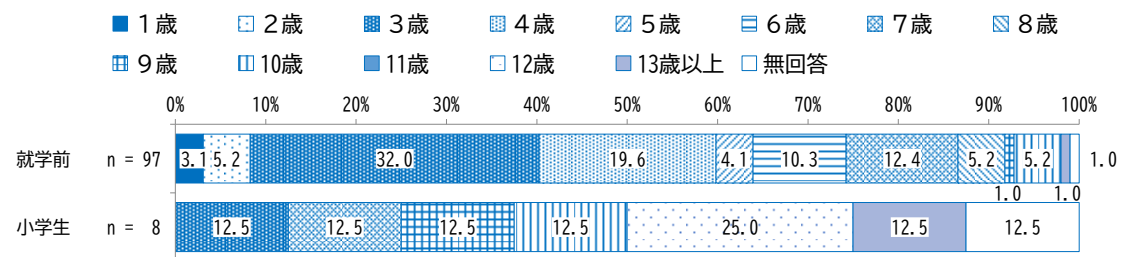


図表 3-7 就労できる頃の一番下の子の年齢

(1) 父親

※就学前は回答者1名のため、回答を割愛します。小学生は、該当者がありませんでした。

(2) 母親



3-6 無業から希望する就労形態

『3-5』で「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」に○をつけた方にうかがいます。

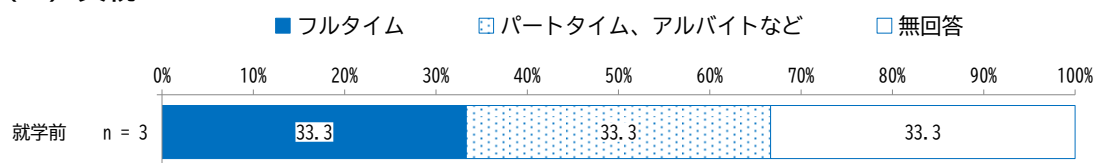
希望する就労形態

【就学前：問11(1) - 2、問11(2) - 2、小学生：問8(1) - 4、問8(2) - 4】

- 父親が無業から希望する就労形態は、就学前では「フルタイム」「パートタイム、アルバイトなど」がともに33.3%となっています。
- 母親が無業から希望する就労形態は、就学前では「パートタイム、アルバイトなど」が83.7%、「フルタイム」が16.3%、小学生では「パートタイム、アルバイトなど」が82.4%、「フルタイム」が11.8%となっています。
- 母親が希望するパート・アルバイトなどの一週当たりの就労日数及び一日当たりの就労時間は、就学前では「3日」(50.0%)、「4時間」「5時間」(ともに36.1%)、小学生では「3日」(57.1%)、「4時間」(57.1%)がそれぞれ最も高くなっています。

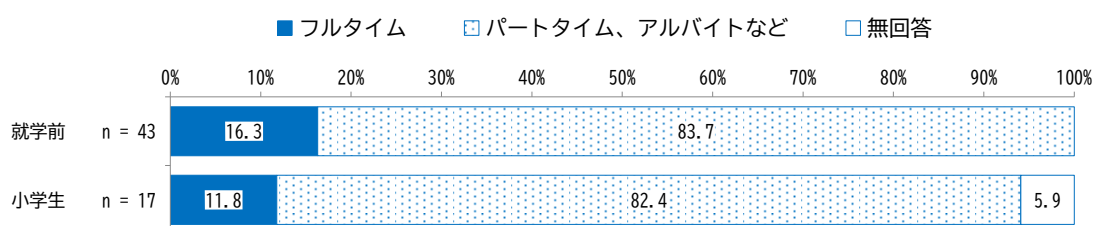
図表 3-8 無業から希望する就労形態

(1) 父親



※小学生は、該当者がありませんでした。

(2) 母親



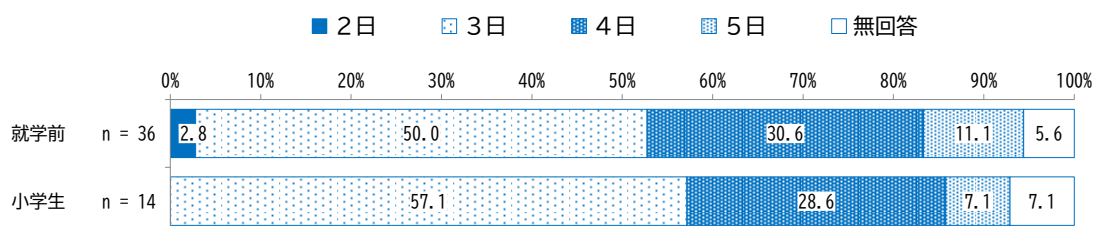
図表 3-9 希望するパート・アルバイトなどの就労日数・就労時間

(1) 父親

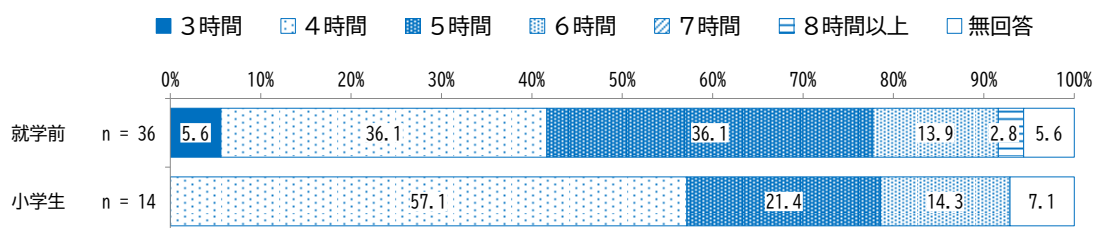
※就学前は回答者1名のため、回答を割愛します。小学生は、該当者がありませんでした。

(2) 母親

1週当たり



1日当たり



4 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

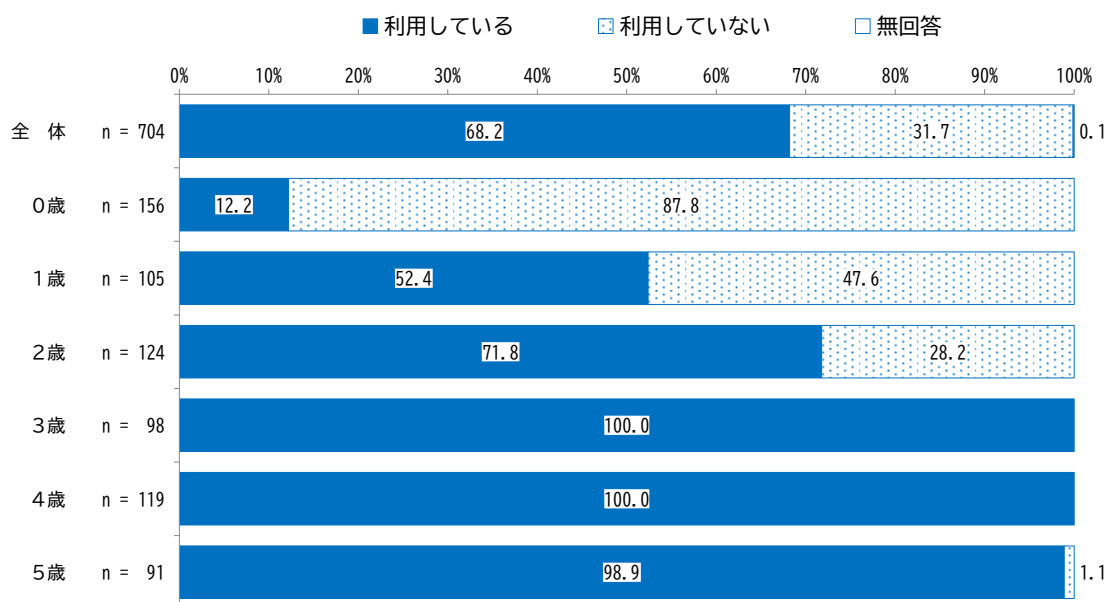
4-1 定期的な幼稚園や保育園などの利用状況

問 お子さんは現在、幼稚園や保育園などを定期的に利用されていますか。（１つだけ○）

【就学前：問 12】

- 「利用している」は 68.2%となっています。
- 年齢別でみると、「利用している」は0歳では 12.2%、1歳では 52.4%、2歳では 71.8%で、3歳以上ではほぼ 100%となっています。

図表 4-1 定期的な幼稚園や保育園などの利用状況（年齢別）



4-2 平日に定期的に利用している施設等

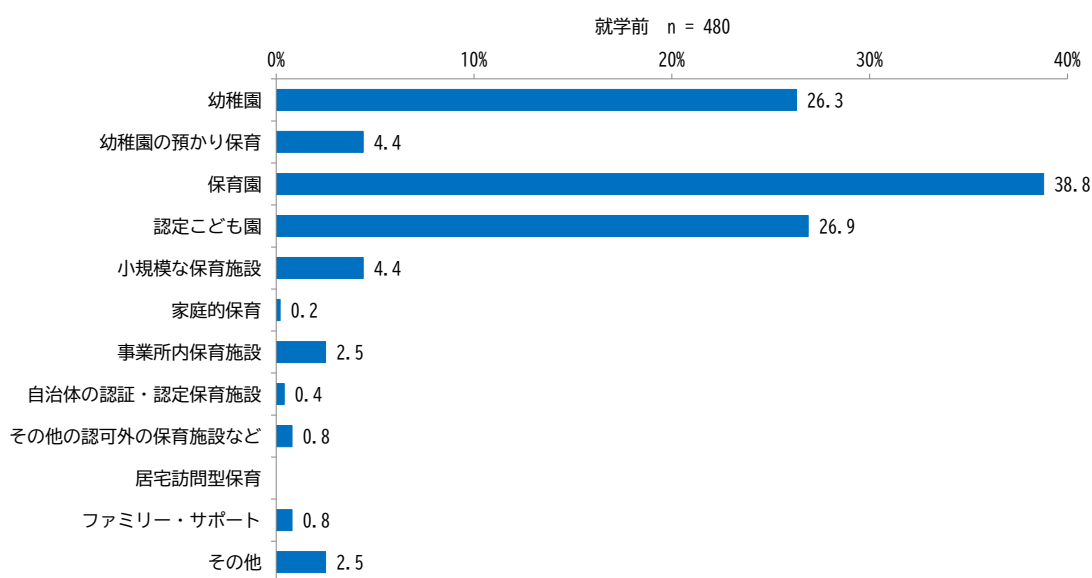
『4-1』で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 お子さんは、平日どのような施設等を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している施設等をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

【就学前：問 12-1】

➤ 「保育園」が 38.8%で最も高く、次いで「認定こども園」が 26.9%、「幼稚園」が 26.3%となっています。

図表 4-2 平日に定期的に利用している施設等



4-3 平日の定期的な施設等の利用状況の現在と希望 ……………

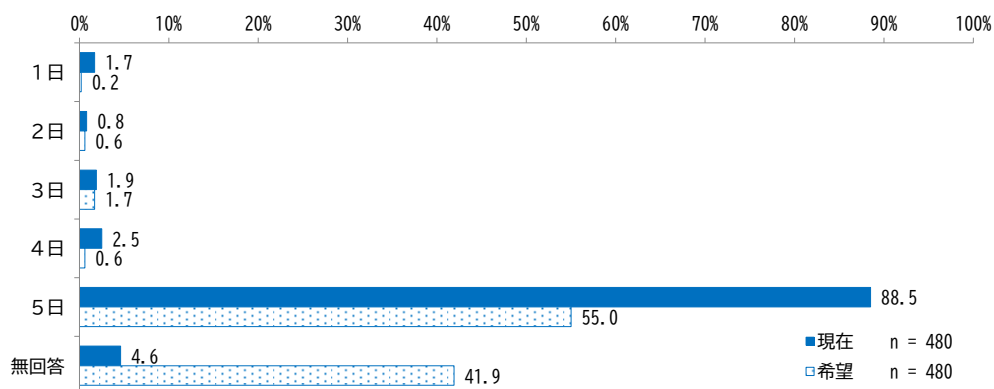
『4-1』で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 平日に定期的に利用している施設等について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、（ ）内に具体的な数字でご記入ください。（日数、時間については、平均でお答えください。）

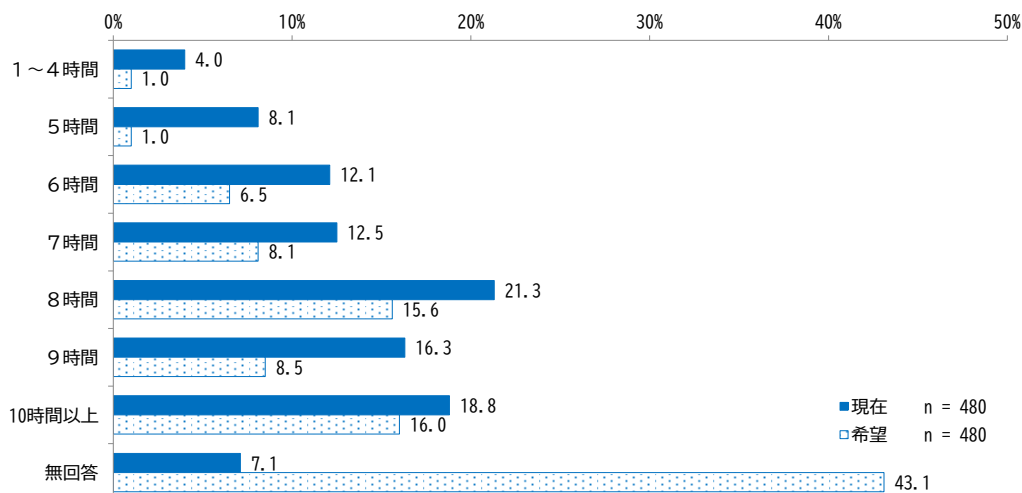
【就学前：問 12-2】

- 1週当たりの利用日数は、現在・希望ともに「5日」が最も高くなっています。
- 1日当たりの利用時間は、現在は「8時間」が 21.3%で最も高く、次いで「10 時間以上」が 18.8%となっています。一方、希望は「10 時間以上」が 16.0%で最も高く、次いで「8時間」が 15.6%となっています。
- 利用時間帯は、現在より希望の方が各時間帯の割合が高く、特に「14 時台」から「17 時台」で、現在と希望の差が大きくなっています。

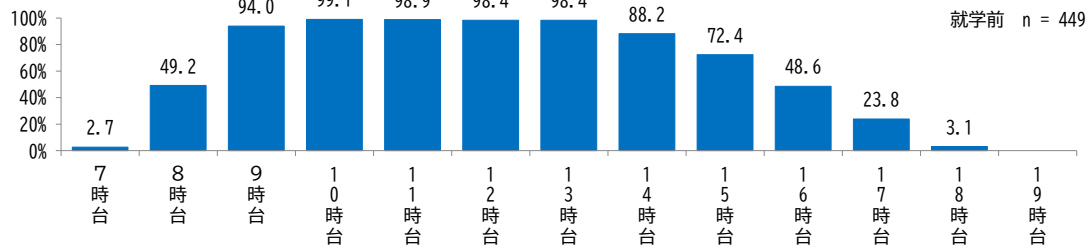
図表 4-3 平日の定期的な利用日数の現在と希望（1週当たり）



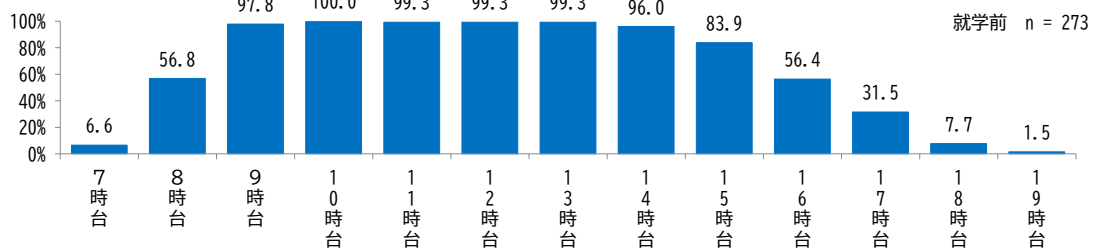
図表 4-4 平日の定期的な利用時間の現在と希望（1日当たり）



図表 4-5 平日の定期的な利用時間帯（現在）



図表 4-6 平日の定期的な利用時間帯（希望）



4-4 定期的に利用している施設等の場所

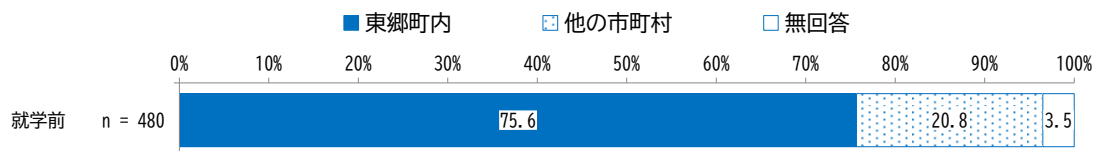
『4-1』で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 現在、利用している施設等の場所はどちらですか。

【就学前：問 12-3】

➤ 「東郷町内」が 75.6%、「他の市町村」が 20.8%となっています。

図表 4-7 定期的に利用している施設等の場所



4-5 幼稚園や保育園などを利用していない理由

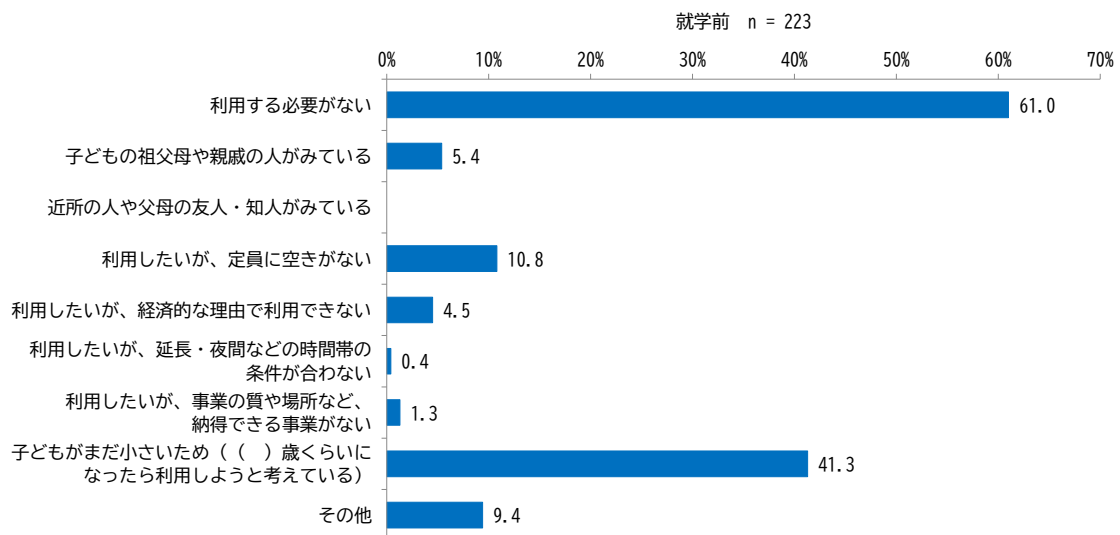
『4-1』で「利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 利用していない理由は何ですか。理由としてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

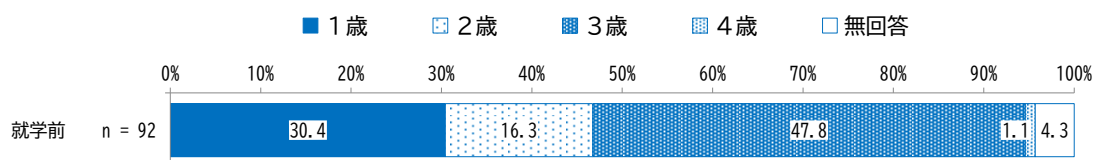
【就学前：問 12-4】

- 「利用する必要がない」が 61.0%で最も高く、次いで「子どもがまだ小さいため()歳くらいになったら利用しようと考えている」が 41.3%、「利用したいが、定員に空きがない」が 10.8%となっています。
- 「子どもがまだ小さいため」と回答した人が利用する頃の子どもの年齢は、「3歳」が 47.8%で最も高くなっています。

図表 4-8 幼稚園や保育園などを利用していない理由



図表 4-9 利用する頃の子どもの年齢



※『4-5』で「子どもがまだ小さいため()歳くらいになったら利用しようと考えている」に○をつけた方のみ

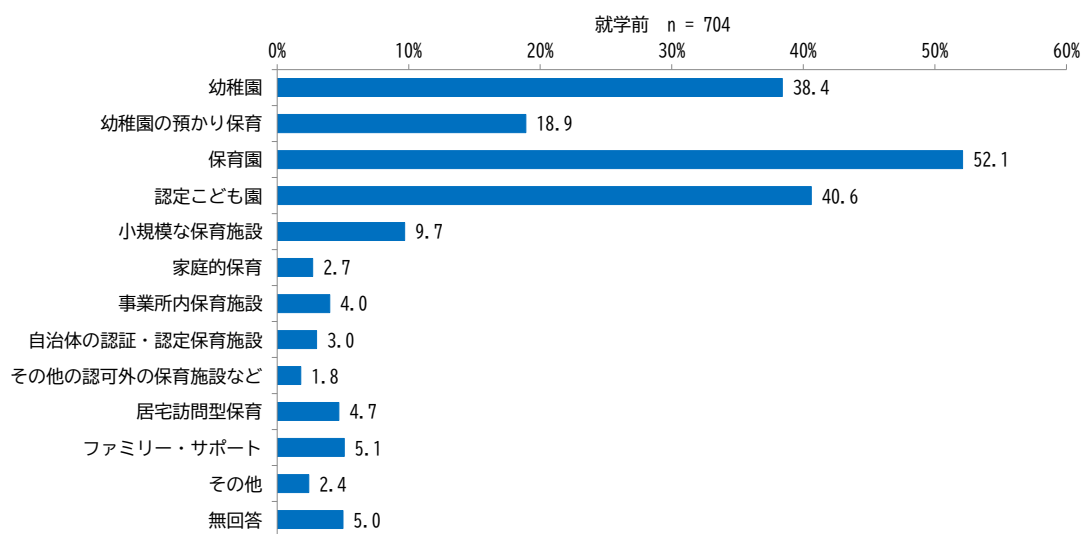
4-6 平日の日中に定期的に利用したい施設等

問 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の日中の施設等として、「定期的に」利用したいと考える施設等をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

【就学前：問 13】

- 「保育園」が 52.1%で最も高く、次いで「認定こども園」が 40.6%、「幼稚園」が 38.4%、「幼稚園の預かり保育」が 18.9%となっています。

図表 4-10 平日の日中に定期的に利用したい施設等



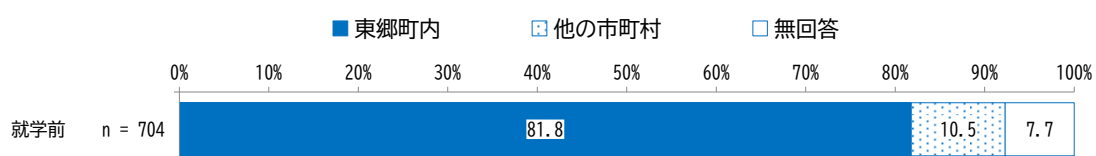
4-7 施設等を利用したい場所

問 施設等を利用したい場所はどちらですか。（1つだけ○）

【就学前：問 13-1】

- 「東郷町内」が 81.8%、「他の市町村」が 10.5%となっています。

図表 4-11 施設等を利用したい場所



4-8 幼稚園の利用希望の強さ

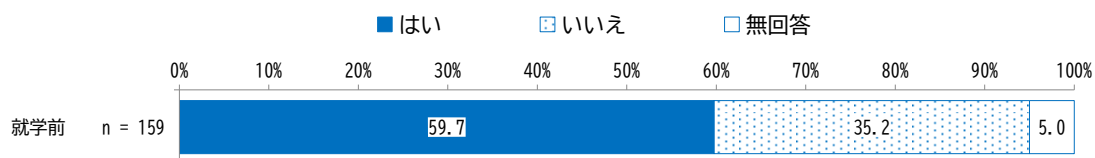
『4-6』で「幼稚園」または「幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「保育園」～「その他」にも○をつけた方にうかがいます。

問 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。（1つだけ○）

【就学前：問 13-2】

➤ 幼稚園とそれ以外の施設の利用を希望している人のうち、特に幼稚園の利用を強く希望する人（「はい」と回答した人）は、59.7%となっています。

図表 4-12 幼稚園の利用希望の強さ



5 子育て支援事業の利用状況について

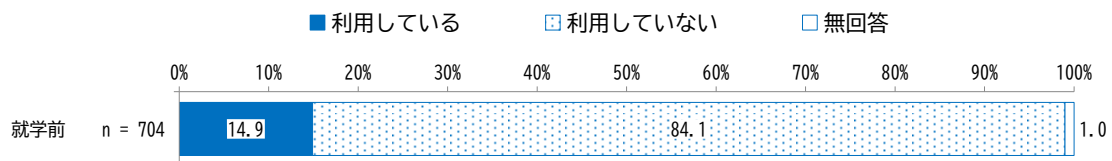
5-1 子育て支援センターの現在の利用状況

問 お子さんは、現在、子育て支援センター（東郷せいぶこども園内、東郷あやめこども園内、太陽わごうこども園内）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

【就学前：問 14】

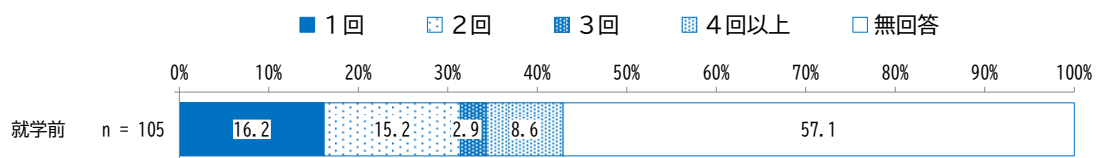
- 子育て支援センターの利用状況は、「利用していない」が84.1%、「利用している」が14.9%となっています。
- 利用している人の利用回数は、1週当たりでは「1回」(16.2%)、「2回」(15.2%)、1か月当たりでは「1回」(27.6%)、「2～3回」(24.8%)が高くなっています。

図表 5-1 子育て支援センターの現在の利用状況

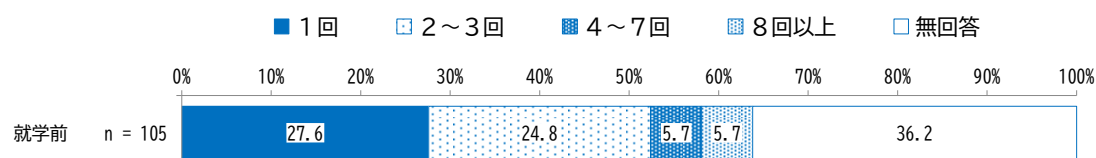


図表 5-2 子育て支援センターの利用回数

1 週当たり



1 か月当たり



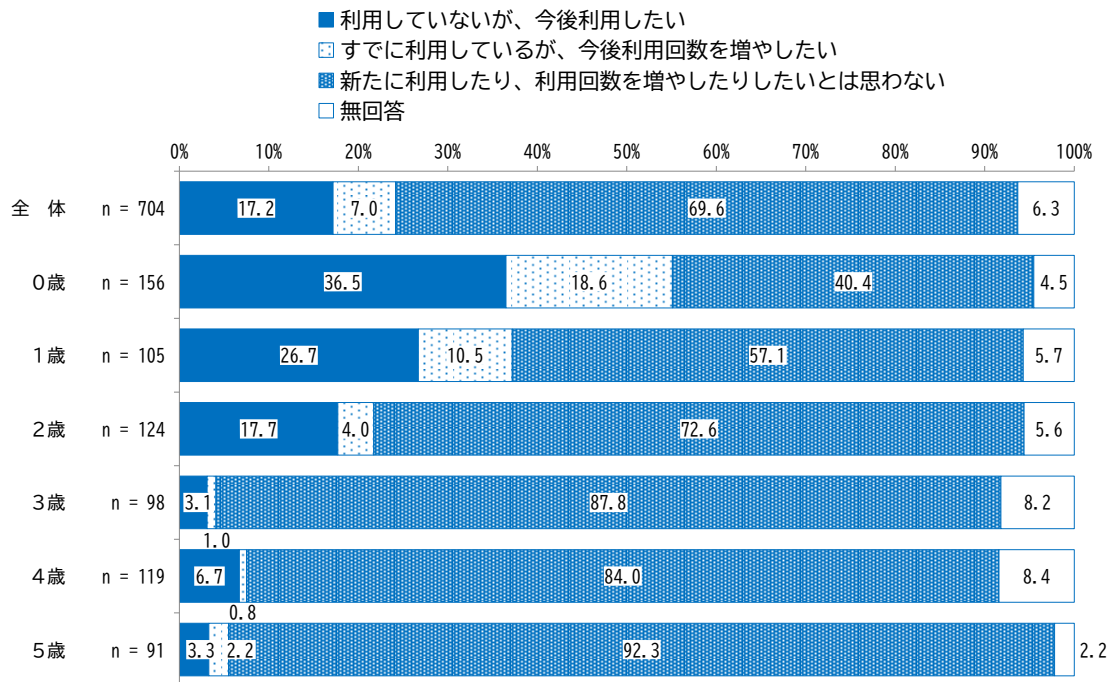
5-2 子育て支援センターの今後の利用希望

問 子育て支援センターについて、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

【就学前：問 15】

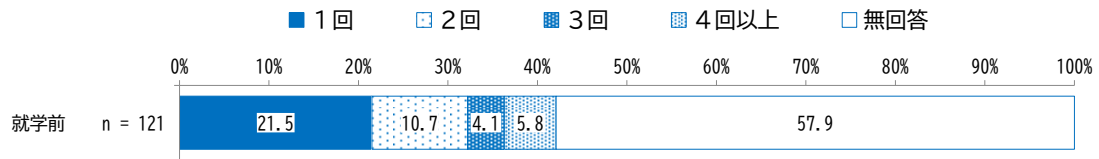
- 今後の利用希望は、「新たに利用したり、利用回数を増やしたりしたいとは思わない」が 69.6%、「利用していないが、今後利用したい」が 17.2%、「すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい」が 7.0%となっています。
- 年齢別でみると、「利用していないが、今後利用したい」は0歳で 36.5%、1歳で 26.7%、2歳で 17.7%となっており、3歳以上では 10%未満となっています。
- 今後新規に利用したい回数は、1週当たりでは「1回」（21.5%）、1か月当たりでは「2～3回」（31.4%）がそれぞれ最も高くなっています。また、今後さらに利用を増やしたい回数は、1週当たりでは「1回」（38.8%）、1か月当たりでは「4～7回」（14.3%）がそれぞれ最も高くなっています。

図表 5-3 子育て支援センターの今後の利用希望（年齢別）

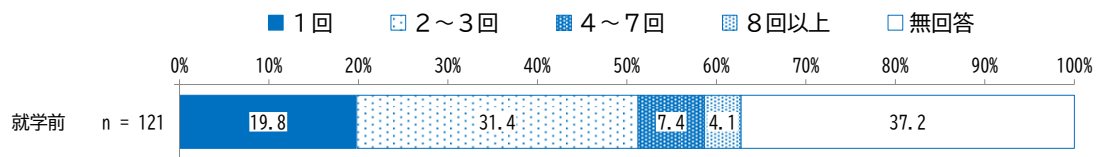


図表 5-4 今後利用したい回数

1 週当たり

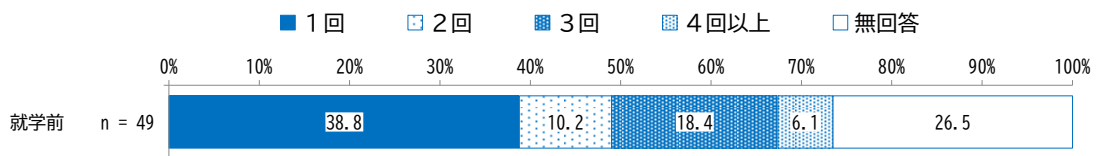


1 か月当たり

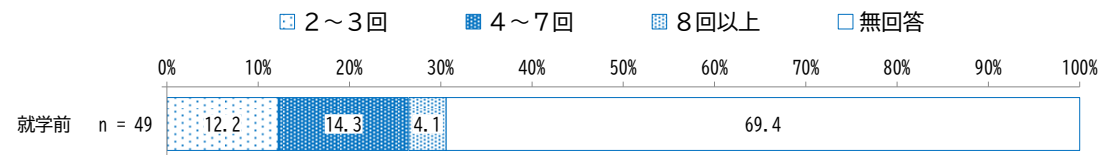


図表 5-5 今後利用を増やしたい回数

1 週当たり



1 か月当たり



5-3 子育て支援事業の認知度・利用状況と今後の利用意向 ……………

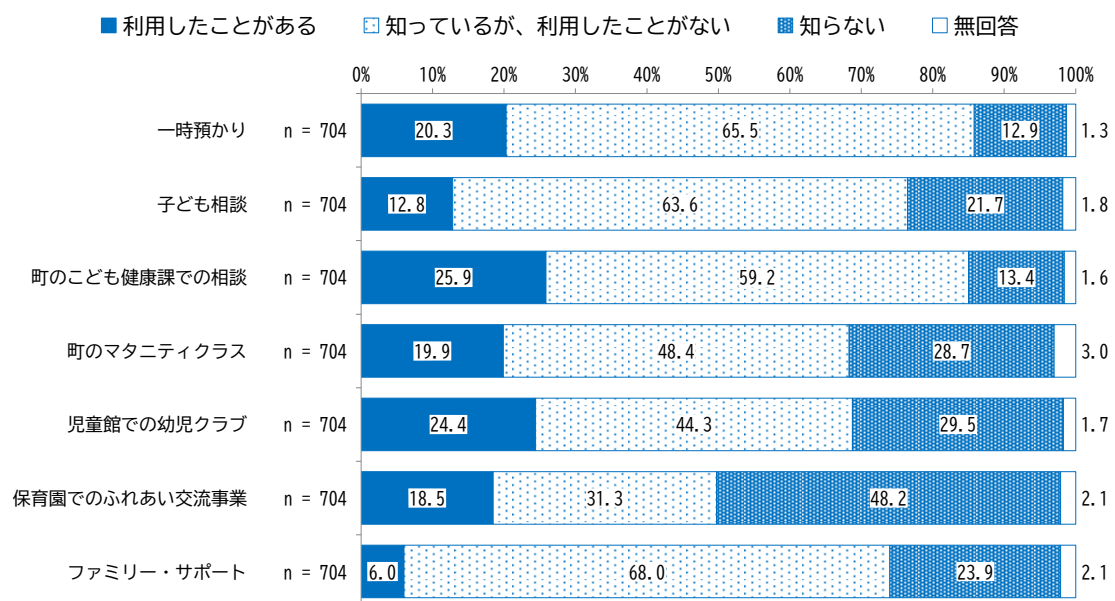
問 下記の事業をこれまでに利用したことはありますか。また、今後利用したいと思いませんか。それぞれのサービスごとにあてはまるものを選んでください。

【就学前：問 16】

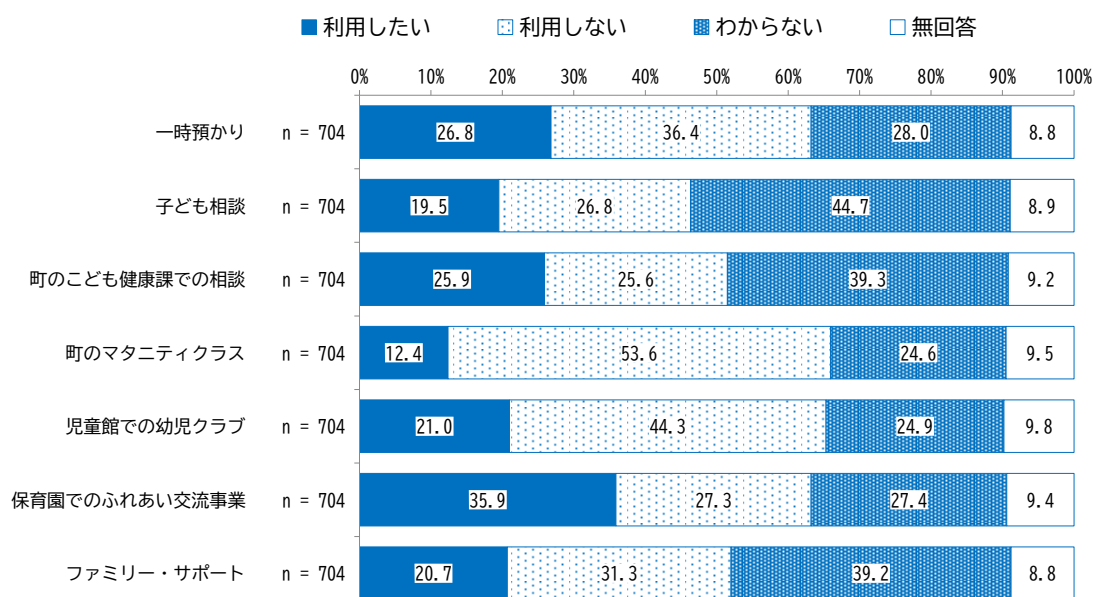
➤ 「利用したことがある」は、町のこども健康課での相談で 25.9%、児童館での幼児クラブで 24.4%、一時預かりで 20.3%などとなっています。一方、「知らない」は保育園でのふれあい交流事業で 48.2%と高くなっています。

➤ 「利用したい」は、保育園でのふれあい交流事業で 35.9%と高くなっています。

図表 5-6 子育て支援事業の認知度・利用状況



図表 5-7 子育て支援事業の今後の利用意向



6 土曜日・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望について

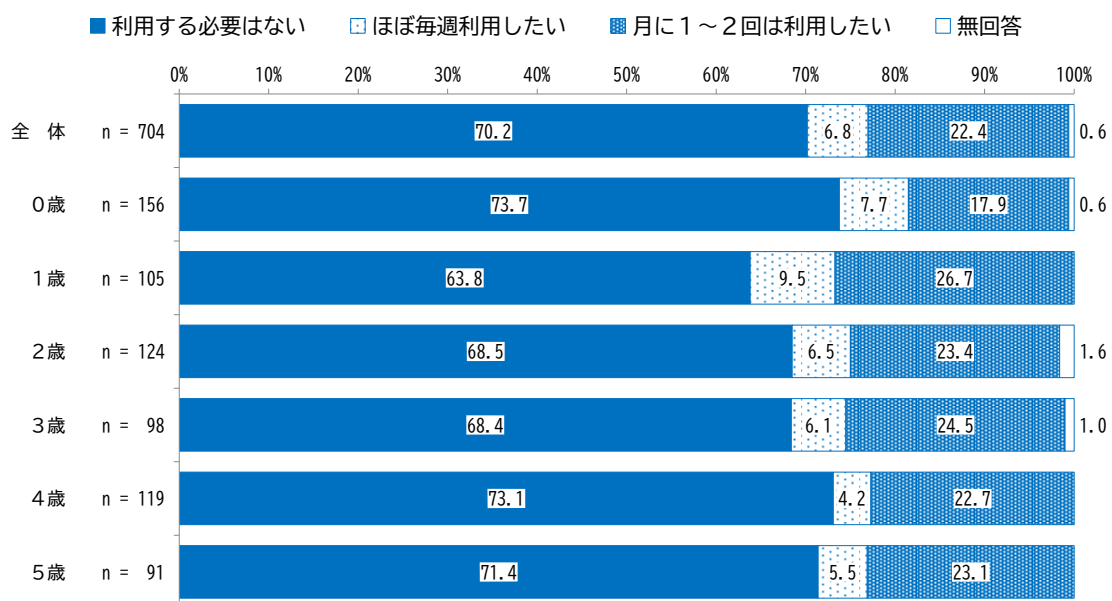
6-1 土曜日・日曜日・祝日の保育園等の利用希望

問 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

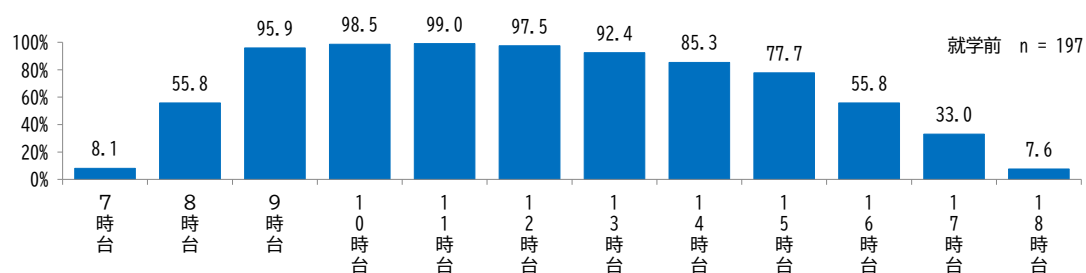
【就学前：問 17 (1) (2) (3)】

- 保育園等の利用希望は、『利用したい』（「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回は利用したい」の計）は土曜日で29.2%、日曜日で10.5%、祝日で30.0%となっています。
- 年齢別でみると、『利用したい』は土曜日の1歳で36.2%とやや高くなっています。
- 利用したい時間帯は、土曜日で9時台から13時台、日曜日・祝日で9時台から14時台の割合がそれぞれ9割以上と高くなっています。

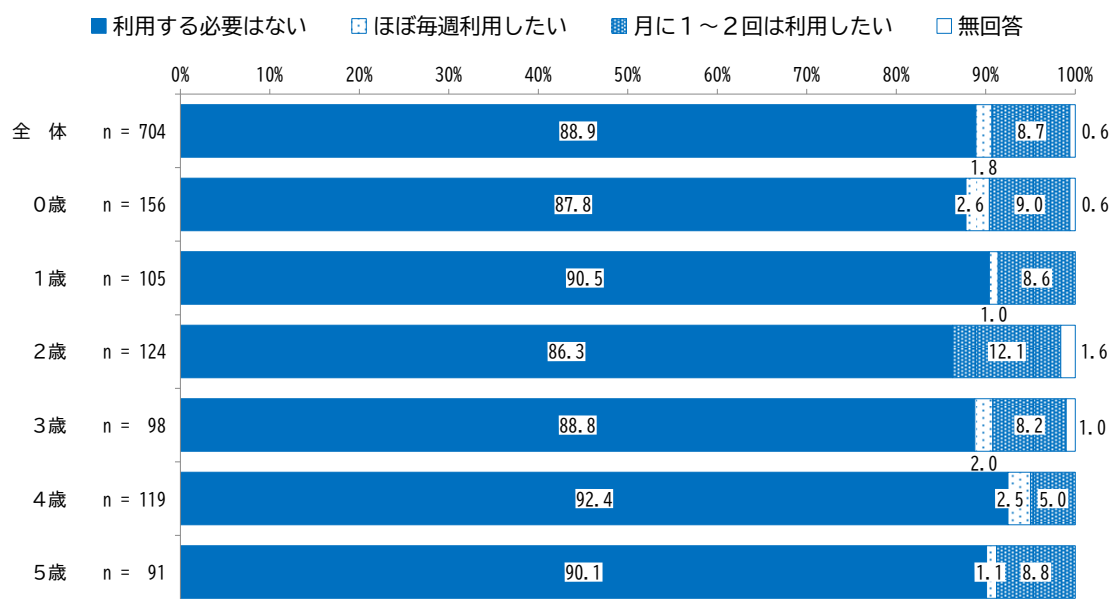
図表 6-1 保育園等の利用希望（土曜日）（年齢別）



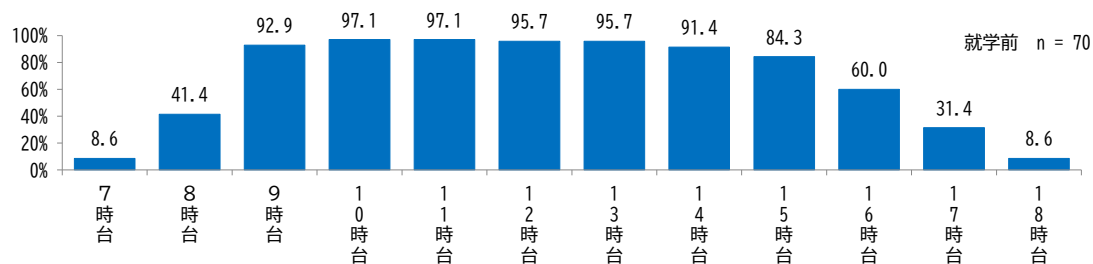
図表 6-2 利用したい時間帯（土曜日）



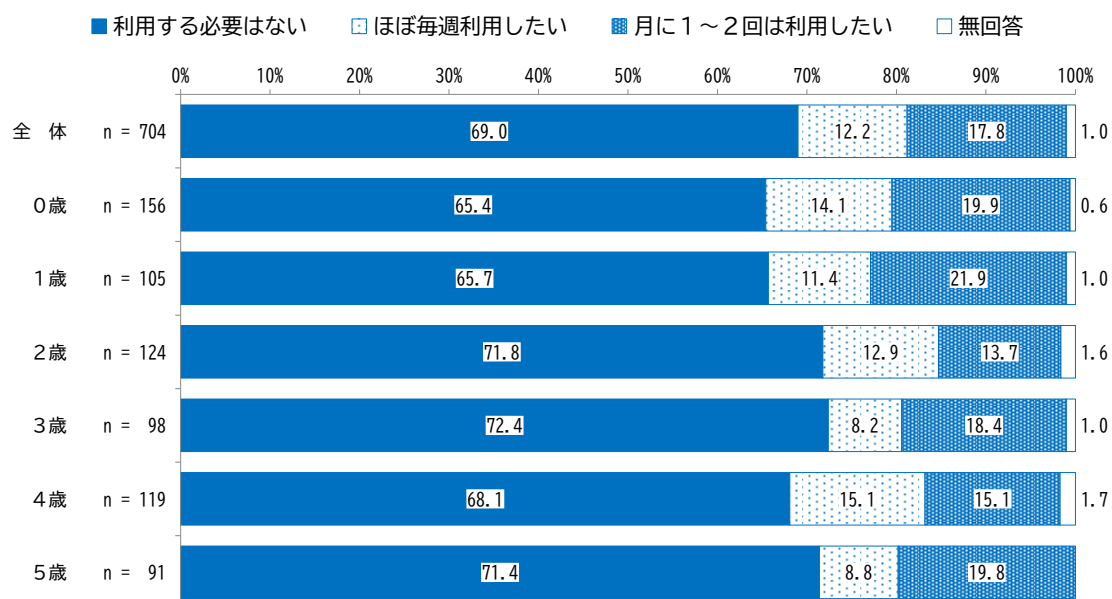
図表 6-3 保育園等の利用希望（日曜日）（年齢別）



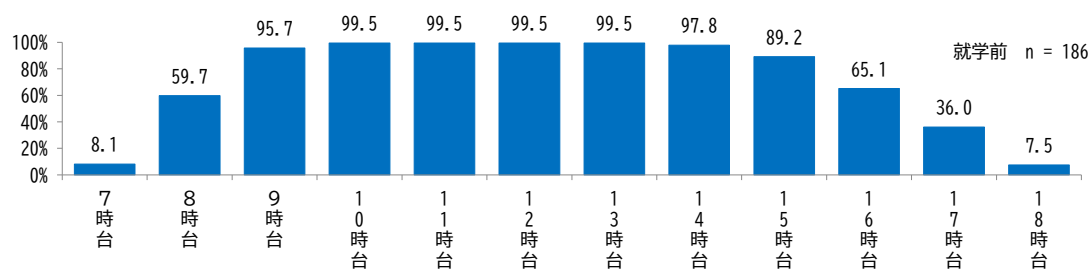
図表 6-4 利用したい時間帯（日曜日）



図表 6-5 保育園等の利用希望（祝日）（年齢別）



図表 6-6 利用したい時間帯（祝日）



6-2 土曜日・日曜日に保育園等を毎週ではなく、たまに利用したい理由 …

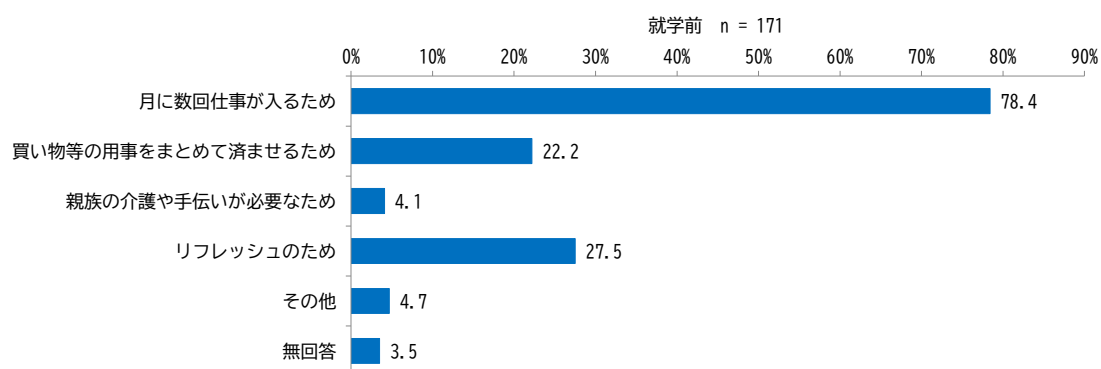
『6-1』の土曜日・日曜日の利用で「月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

【就学前：問 17-1】

- 「月に数回仕事が入るため」が78.4%で最も高く、次いで「リフレッシュのため」が27.5%、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が22.2%となっています。

図表 6-7 土曜日・日曜日に保育園等を毎週ではなく、たまに利用したい理由



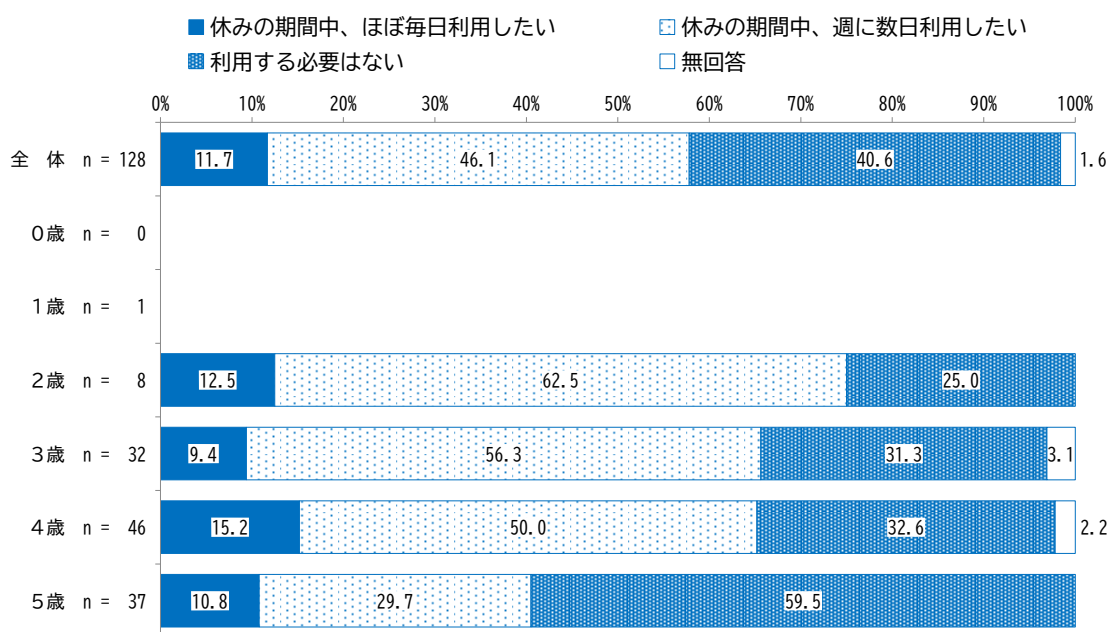
6-3 長期休暇中の幼稚園の利用希望

問 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。

【就学前：問 18】

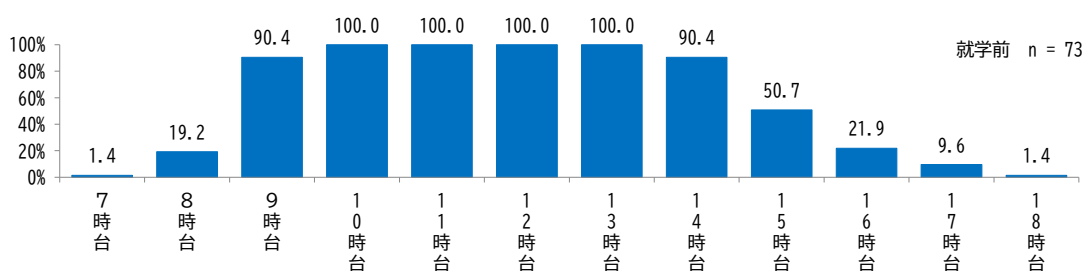
- 「休みの期間中、週に数日利用したい」が 46.1%で最も高く、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」と合わせた『利用したい』は 57.8%となっています。
- 年齢別でみると、『利用したい』は年齢が低いほど割合が高くなっています。
- 利用したい時間帯は、9時台から 14 時台の割合が 90%以上と高くなっています。

図表 6-8 長期休暇中の幼稚園の利用希望



※1歳は回答者1名のため、回答を割愛します。

図表 6-9 幼稚園を利用したい時間帯（長期休暇中）



6-4 長期休暇中に幼稚園を毎日ではなく、たまに利用したい理由 ……………

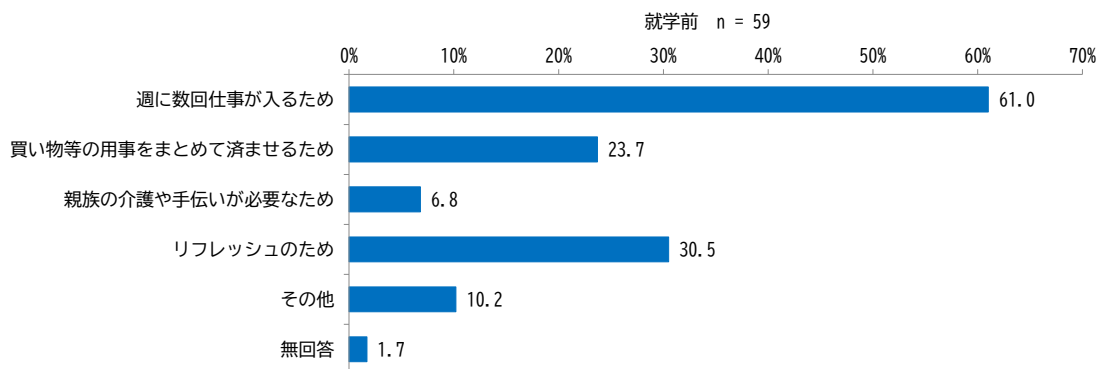
『6-3』で「休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

【就学前：問 18-1】

- 「週に数回仕事が入るため」が 61.0%で最も高く、次いで「リフレッシュのため」が 30.5%、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が 23.7%となっています。

図表 6-10 長期休暇中に幼稚園を毎日ではなく、たまに利用したい理由



7 病気等の際の対応について

7-1 病気等で幼稚園・保育園、小学校等を利用できなかったこと ……………

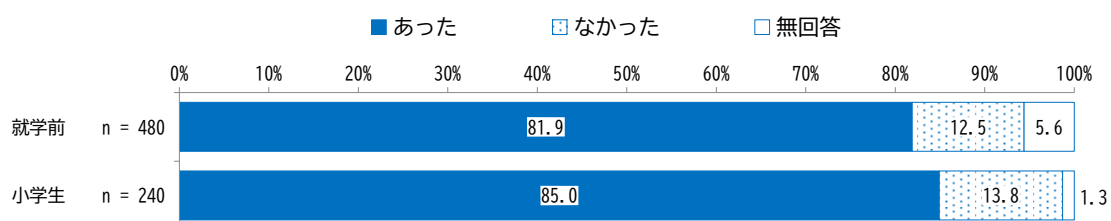
（就学前）平日に定期的に利用している施設等があると答えた方（『4-1』で「利用している」に○をつけた方）にうかがいます。

問 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで幼稚園・保育園などを利用できなかったこと（学校を休まなければならなかったこと）はありますか。

【就学前：問 19、小学生：問 12】

➤ 「あった」は就学前で 81.9%、小学生で 85.0%となっています。

図表 7-1 病気等で幼稚園・保育園、小学校等を利用できなかったこと



7-2 病気等で幼稚園・保育園、小学校等を利用できなかった場合の対処方法 ……

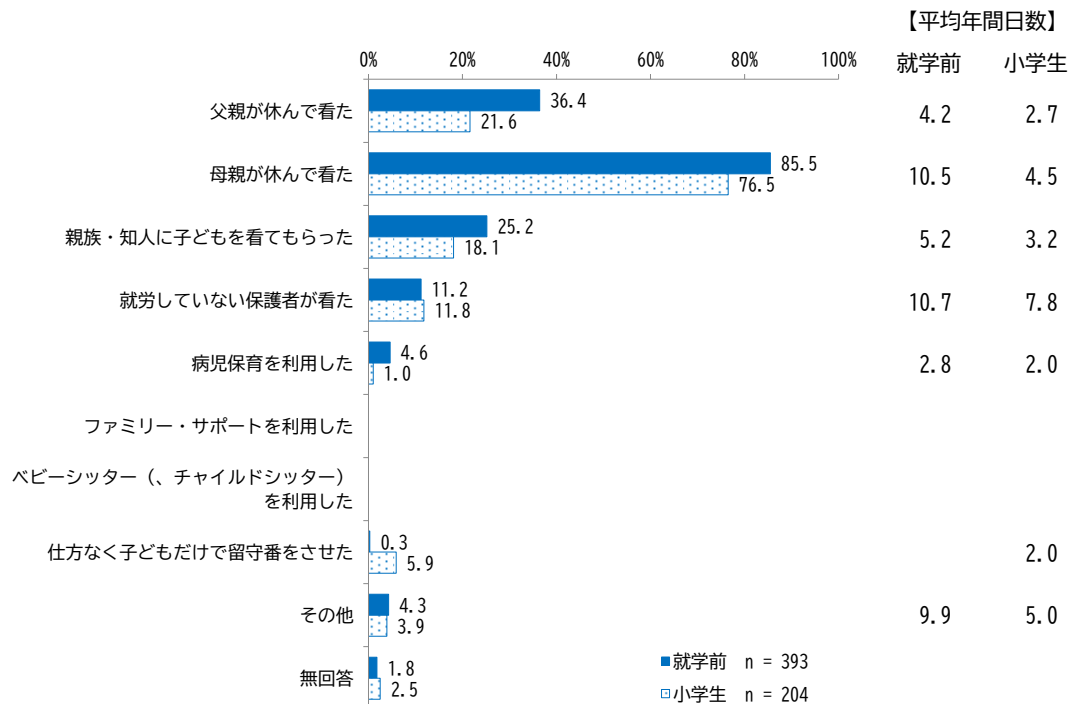
『7-1』で「あった」に○をつけた方にうかがいます。

問 宛名のお子さんが病気やケガで幼稚園・保育園などを利用できなかった（学校を休んだり、放課後児童クラブなどの預かりサービスを利用できなかった）場合に、この1年間に行った対処方法としてあてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

【就学前：問 19-1、小学生：問 12-1】

- 就学前・小学生ともに「母親が休んで見た」が最も高く、次いで「父親が休んで見た」、「親族・知人に子どもを看てもらった」、「就労していない保護者が見た」となっています。
- 平均年間日数は、就学前・小学生ともに「就労していない保護者が見た」「母親が休んで見た」の順で長くなっています。

図表 7-2 病気等で幼稚園・保育園、小学校等を利用できなかった場合の対処方法



7-3 病児保育などの利用希望

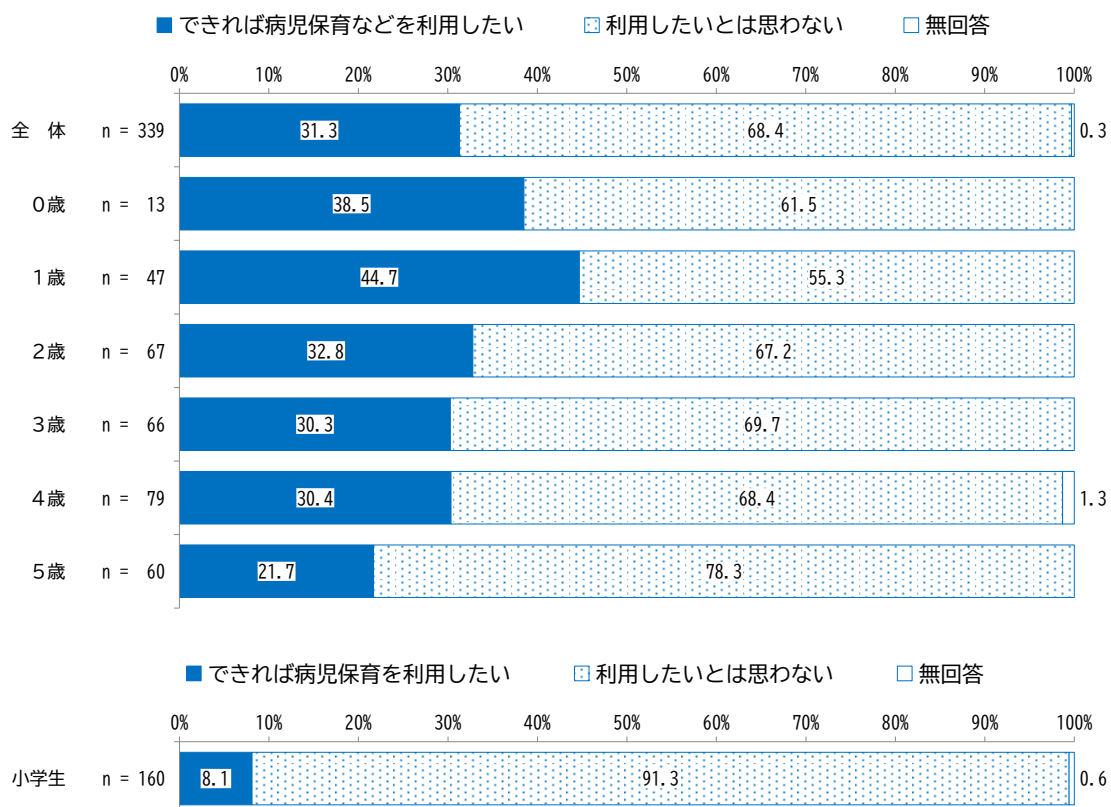
『7-2』で「父親が休んで見た」「母親が休んで見た」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問 その際、「できれば病児保育（など）を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、日数についても（ ）内に数字でご記入ください。

【就学前：問 19-2、小学生：問 12-2】

- 「できれば病児保育（など）を利用したい」は、就学前で 31.3%、小学生で 8.1%となっています。
- 就学前の年齢別でみると、「できれば病児保育などを利用したい」は1歳で 44.7%と高く、2歳以上では年齢が高くなるほど概ね割合が低くなっています。

図表 7-3 病児保育などの利用希望



7-4 病児保育などを利用したいと思わない理由

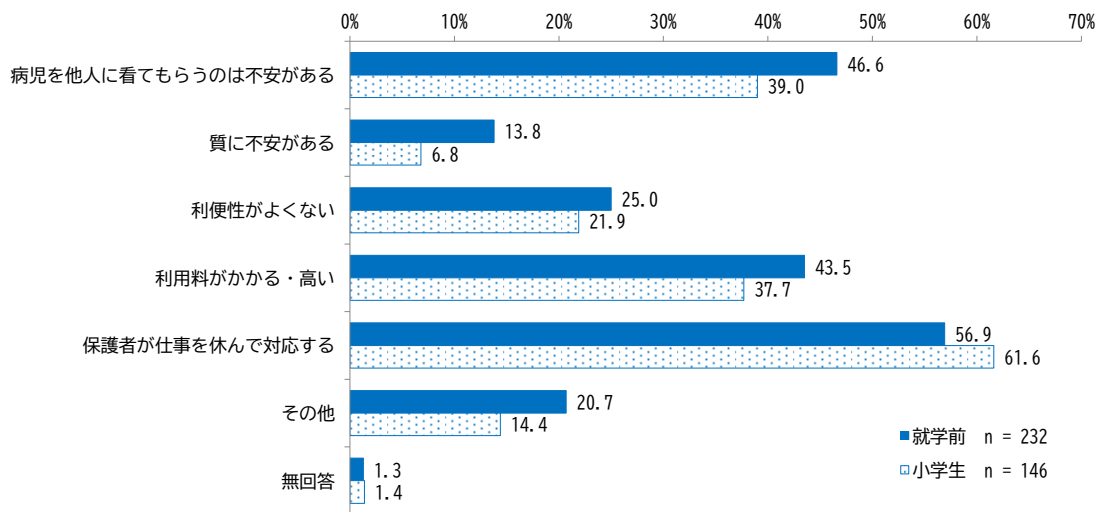
『7-3』で「利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問 その理由はなんですか。（あてはまるものすべてに○）

【就学前：問 19-3、小学生：問 12-3】

- 就学前・小学生ともに「保護者が仕事を休んで対応する」が約 60%で最も高く、次いで「病児を他人に看てもらうのは不安がある」、「利用料がかかる・高い」となっています。

図表 7-4 病児保育などを利用したいと思わない理由



7-5 父母のいずれかが仕事を休んで子どもを看たかったか

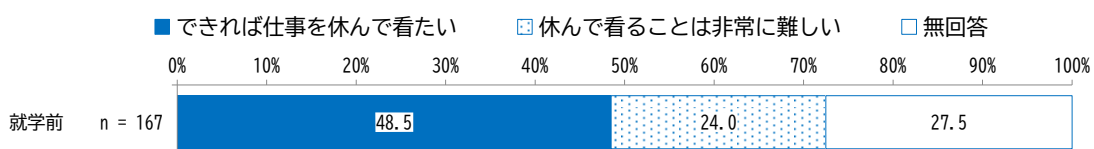
『7-2』で「親族・知人に子どもを看てもらった」から「その他」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、仕事を休んで看たかった日数についても()内に数字でご記入ください。

【就学前：問 19-4】

- 「できれば仕事を休んで看たい」が 48.5%、「休んで看ることは非常に難しい」が 24.0%となっています。
- 仕事を休んで看たかった平均年間日数は、5.7 日となっています。

図表 7-5 父母のいずれかが仕事を休んで子どもを看たかったか



8 不定期の教育・保育事業や一時預かり等の利用について

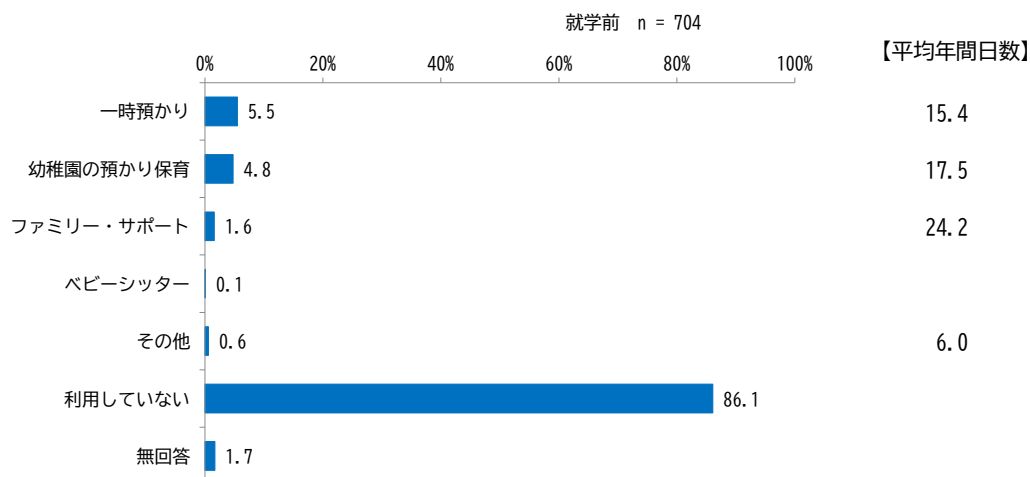
8-1 不定期に利用している一時預かり等の事業

問 この1年間に、宛名のお子さんについて、私用（買物、リフレッシュなど）、冠婚葬祭や保護者の通院、不定期の就労などの目的で不定期に利用した事業はありますか。あてはまるものすべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。

【就学前：問 20】

- 「利用していない」が86.1%で最も高く、利用した事業では「一時預かり」が5.5%、「幼稚園の預かり保育」が4.8%、「ファミリー・サポート」が1.6%となっています。
- 平均年間日数は、「ファミリー・サポート」が24.2日、「幼稚園の預かり保育」が17.5日、「一時預かり」が15.4日となっています。

図表 8-1 不定期に利用している一時預かり等の事業



※「ベビーシッター」は回答者1名のため、利用日数の回答を割愛します。

8-2 一時預かり等の事業を利用していない理由

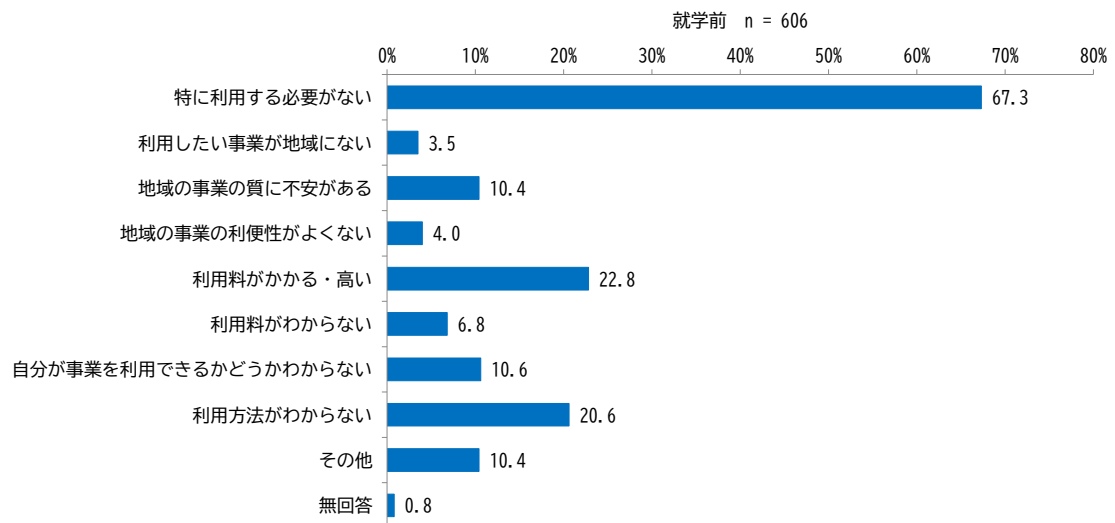
『8-1』で「利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 現在利用していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

【就学前：問 20-1】

➤「特に利用する必要がない」が 67.3%で最も高く、次いで「利用料がかかる・高い」が 22.8%、「利用方法がわからない」が 20.6%となっています。

図表 8-2 一時預かり等の事業を利用していない理由



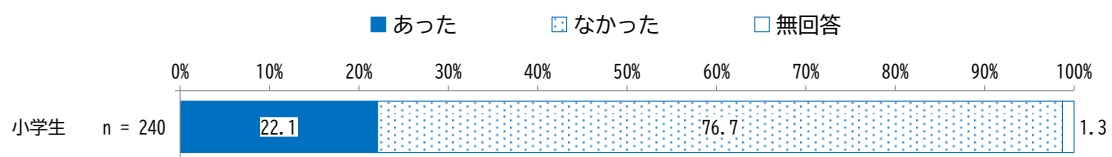
8-3 子どもを家族以外に一時的に預けたことの有無 ……………

問 この1年間に、お子さんについて、平日又は土曜日・休日に関係なく、何らかの理由で子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありますか。(1つだけ○)
あった場合、一時的に預けることになった理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○) また、それぞれ日数を記入してください。

【小学生：問13】

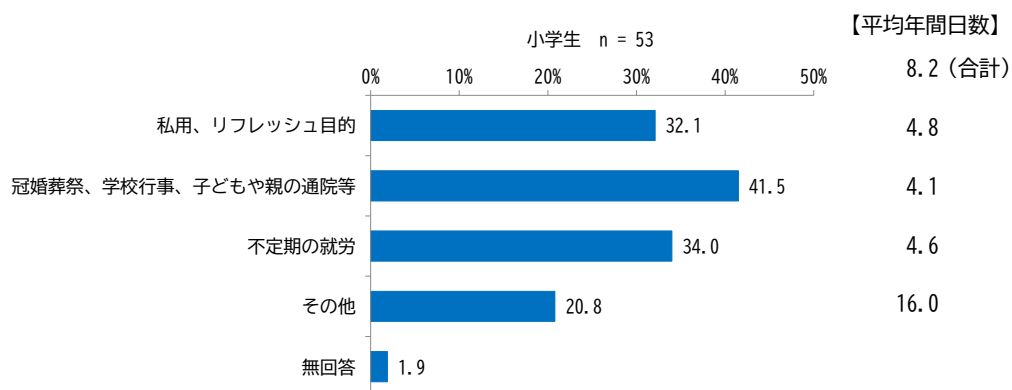
- 小学生の子どもを家族以外に誰かに一時的に預けることが「あった」人は 22.1%となっています。
- 一時的に預けることになった理由は、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が 41.5%で最も高く、次いで「不定期の就労」が 34.0%、「私用、リフレッシュ目的」が 32.1%となっています。
- 平均年間日数は、合計が 8.2 日、「私用、リフレッシュ目的」が 4.8 日、「不定期の就労」が 4.6 日などとなっています。

図表 8-3 子どもを家族以外に一時的に預けたことの有無(小学生)



※『子どもを家族以外に一時的に預けたことの有無』で「あった」に○をつけた方のみ

図表 8-4 一時的に預けることになった理由



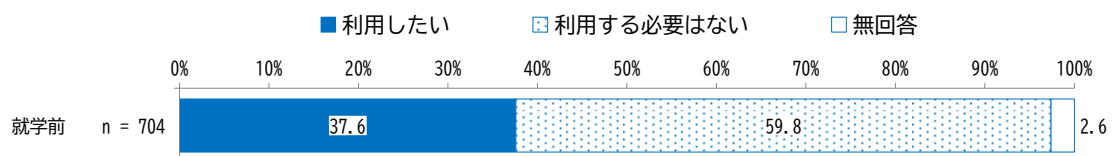
8-4 一時預かり等の事業の利用希望

問 お子さんについて、私用（買物、リフレッシュなど）、冠婚葬祭や保護者の通院、不
定期の就労などの目的で、年間何日くらい事業を利用したいと思いますか。あてはま
る番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合
計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください）。

【就学前：問 21】

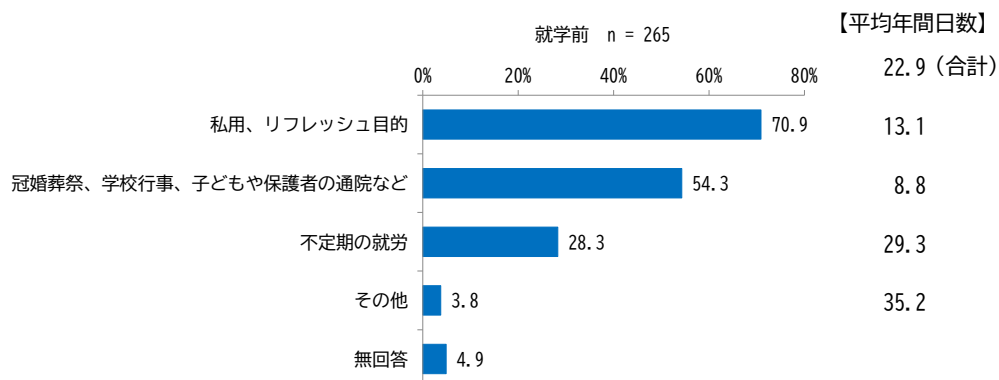
- 就学前の子どもについて、一時預かり等の事業を「利用したい」人は 37.6%となっています。
- 利用目的は「私用、リフレッシュ目的」が 70.9%で最も高く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもや保護者の通院など」が 54.3%、「不定期の就労」が 28.3%となっています。
- 平均年間日数は、合計が 22.9 日、「不定期の就労」が 29.3 日、「私用、リフレッシュ目的」が 13.1 日などとなっています。

図表 8-5 一時預かり等の事業の利用希望



※『一時預かり等の事業の利用希望』で「利用したい」に○をつけた方のみ

図表 8-6 一時預かり等の事業の利用目的



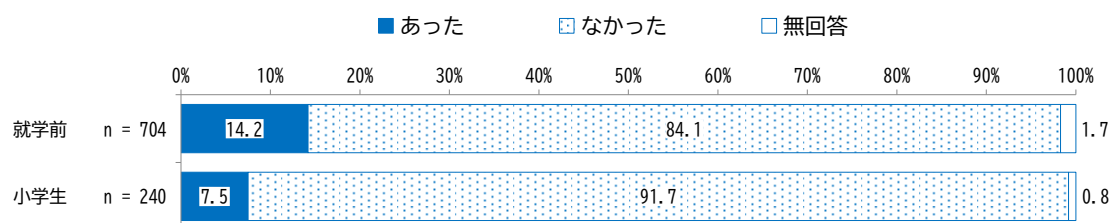
8-5 泊りがけの一時預かりが必要だったことの有無

問 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法としてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

【就学前：問 22、小学生：問 14】

- 子どもの泊りがけの一時預かりが必要なことが「あった」人は、就学前で 14.2%、小学生で 7.5%となっています。

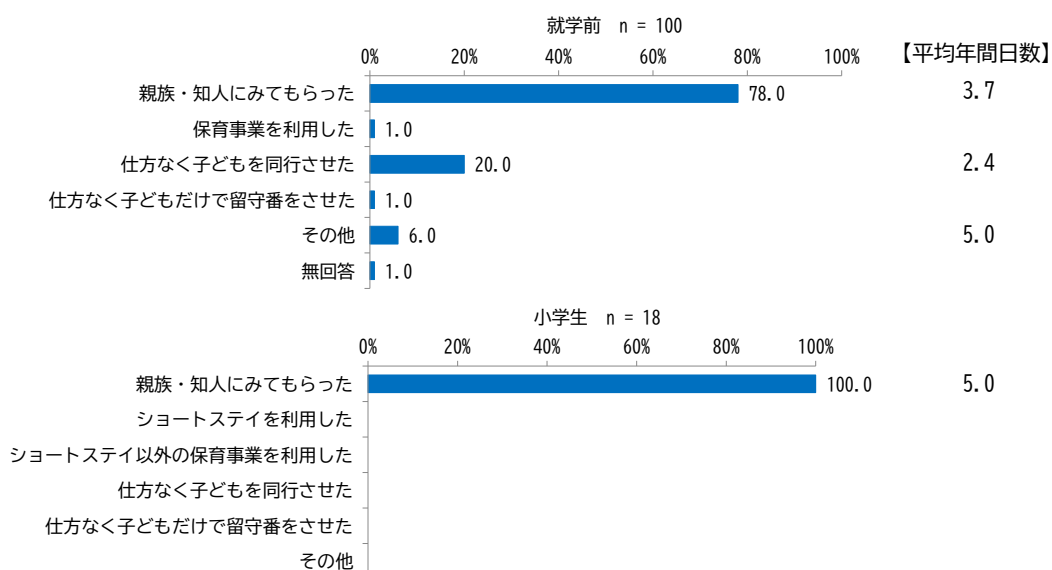
図表 8-7 泊りがけの一時預かりが必要だったことの有無



※『泊りがけの一時預かりが必要だったことの有無』で「あった」に○をつけた方のみ

- 必要があった際の対処方法は、就学前・小学生ともに「親族・知人にみてもらった」が最も高く、就学前では次いで「仕方なく子どもを同行させた」が高くなっています。
- 平均年間日数は、「親族・知人にみてもらった」が、就学前が 3.7 日、小学生が 5.0 日となっています。

図表 8-8 必要があった際の対処方法



※就学前の「保育事業を利用した」「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」は回答者が各1名のため、利用日数の回答を割愛します。

8-6 泊りがけで親族・知人にみてもらった際の困難度

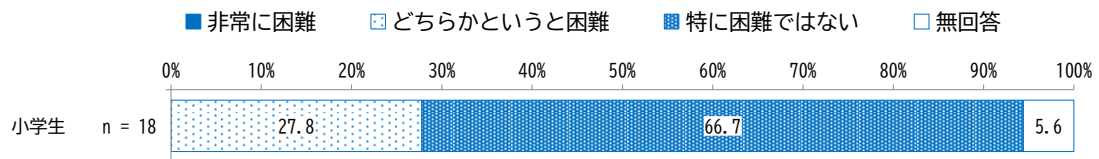
『8-5』で「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」に○をつけた方にうかがいます。

問 その場合の困難度はどの程度でしたか。(1つだけ○)

【小学生：問 14-1】

➤ 「どちらかという困難」が27.8%、「特に困難ではない」が66.7%となっています。

図表 8-9 泊りがけで親族・知人にみてもらった際の困難度



9 ファミリー・サポートの利用について

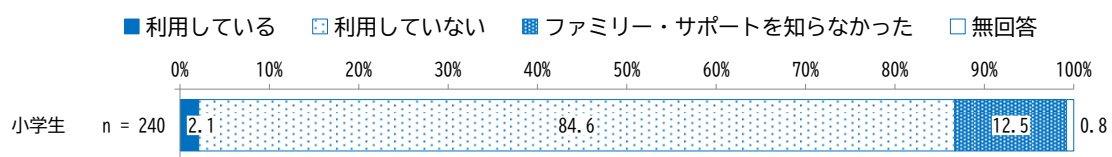
9-1 ファミリー・サポートの利用状況 ……………

問 ファミリー・サポートを利用していますか。(1つだけ○)

【小学生：問 15】

- 「利用している」が 2.1%、「利用していない」が 84.6%、「ファミリー・サポートを知らなかった」が 12.5%となっています。

図表 9-1 ファミリー・サポートの利用状況



9-2 ファミリー・サポートの利用目的 ……………

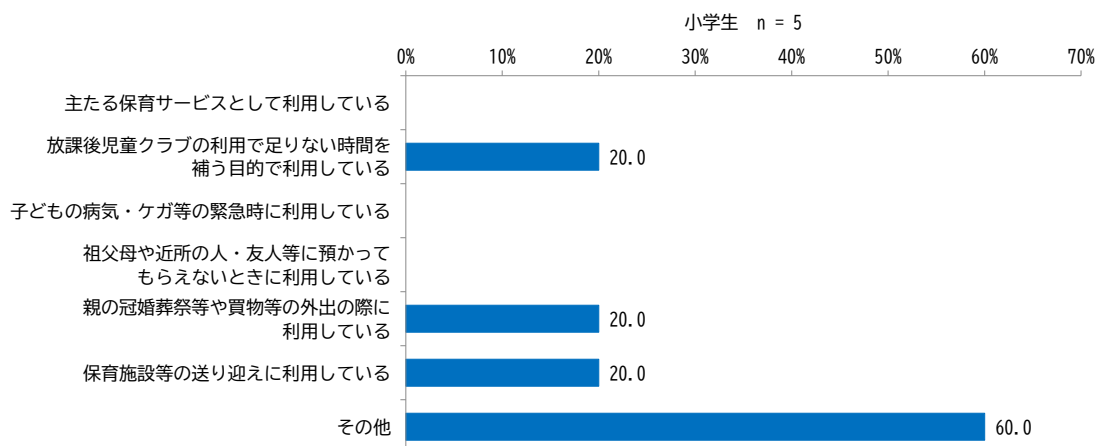
『9-1』で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 どのような目的で利用していますか。(あてはまるものすべて○)

【小学生：問 15-1】

- ファミリー・サポートの利用目的は、「放課後児童クラブの利用で足りない時間を補う目的で利用している」「親の冠婚葬祭等や買物等の外出の際に利用している」「保育施設等の送り迎えに利用している」がいずれも 20.0%となっています。

図表 9-2 ファミリー・サポートの利用目的



9-3 ファミリー・サポートの利用頻度

『9-1』で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 どれくらいの頻度で利用していますか。日数と時間を記入してください。

【小学生：問 15-2】

※日数・時間の回答者が1名のため、回答を割愛します。

9-4 利用頻度の増加希望

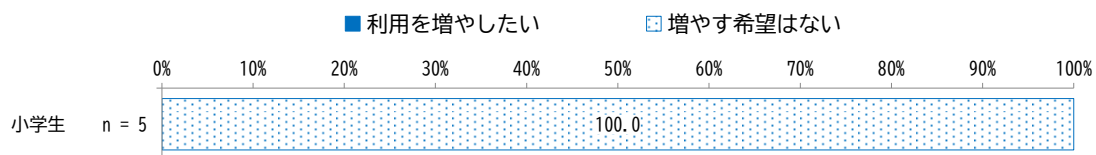
『9-1』で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 利用日数・回数を増やしたいと思いますか。(1つだけ○)

【小学生：問 15-3】

➤「増やす希望はない」が100.0%となっています。

図表 9-3 利用頻度の増加希望



※「利用を増やしたい」の回答者がいなかったため、「増やしたい日数・時間」の回答はありませんでした。

9-5 利用していない場合の今後の利用希望

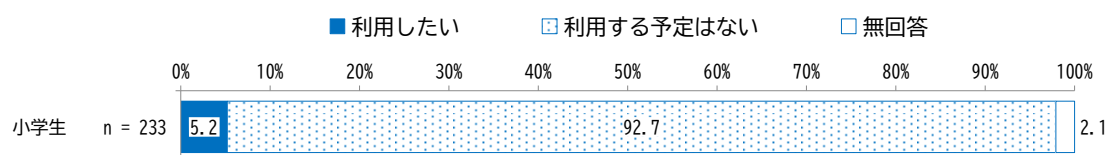
『9-1』で「利用していない」「知らなかった」に○をつけた方にうかがいます。

問 今は利用していないが、今後利用したいと思いますか。(1つだけ○)

【小学生：問 15-5】

➤「利用したい」が5.2%、「利用する予定はない」が92.7%となっています。

図表 9-4 利用していない場合の今後の利用希望



9-6 利用したい日数・時間

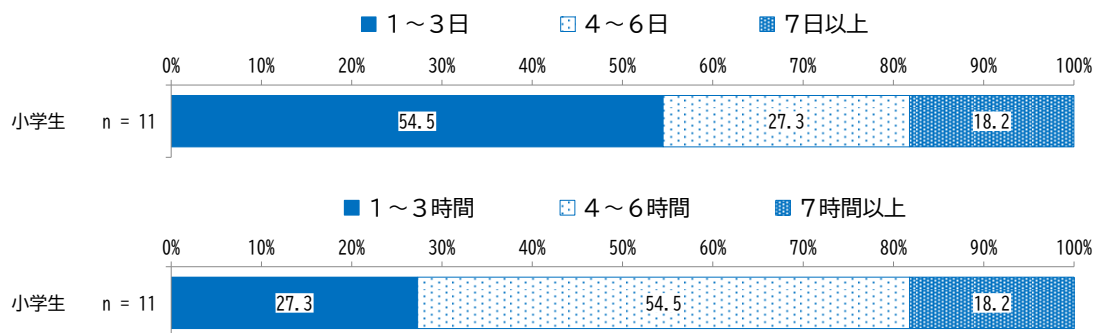
『9-5』で「利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 ファミリー・サポートを利用したい方は、利用したい日数・時間を記入してください。

【小学生：問 15-6】

- 利用したい日数は、「1～3日」が 54.5%、「4～6日」が 27.3%、「7日以上」が 18.2%となっています。
- 利用したい時間は、「4～6時間」が 54.5%、「1～3時間」が 27.3%、「7時間以上」が 18.2%となっています。

図表 9-5 利用したい日数・時間



10 小学生の放課後の過ごし方について

10-1 小学校低学年になった場合の放課後の過ごし方の希望 ……………

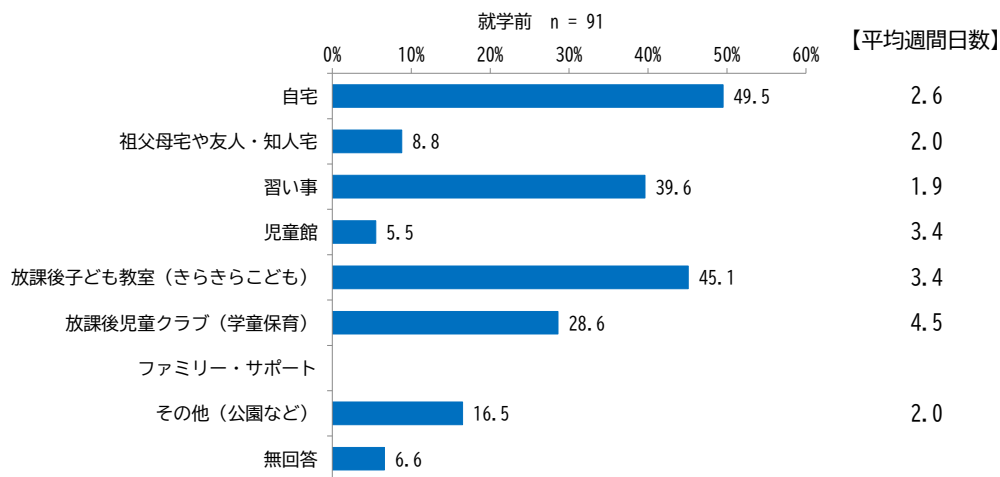
お子さんが5歳以上の方におうかがいします。

問 お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○） また、希望する週あたりの日数を数字でご記入ください。「放課後児童クラブ」の場合は、利用を希望する時間もご記入ください。

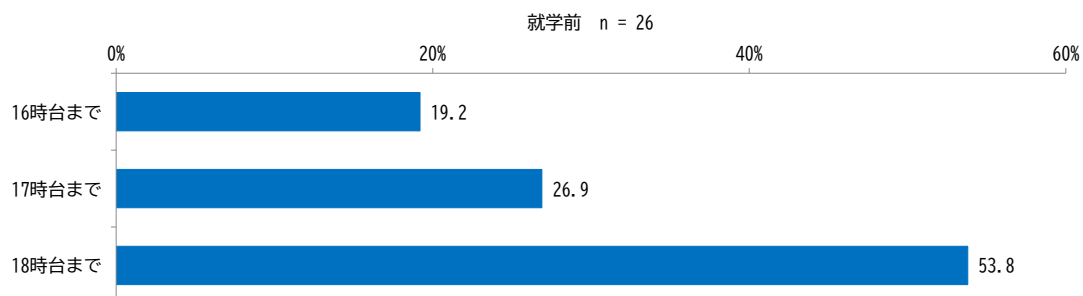
【就学前：問 23】

- 子どもが小学校低学年になった場合の放課後の過ごし方の希望は、「自宅」が 49.5%で最も高く、次いで「放課後子ども教室（きらきらこども）」が45.1%、「習い事」が39.6%、「放課後児童クラブ（学童保育）」が 28.6%となっています。
- 希望する平均週間日数は、「放課後児童クラブ」が 4.5 日、「児童館」「放課後子ども教室」がともに 3.4 日、「自宅」が 2.6 日などとなっています。
- 「放課後児童クラブ」の利用希望時間は、「18 時台まで」が 53.8%で最も高く、次いで「17 時台まで」が 26.9%、「16 時台まで」が 19.2%となっています。

図表 10-1 小学校低学年になった場合の放課後の過ごし方の希望



図表 10-2 小学校低学年になった場合の放課後児童クラブの利用希望時間（下校時から）

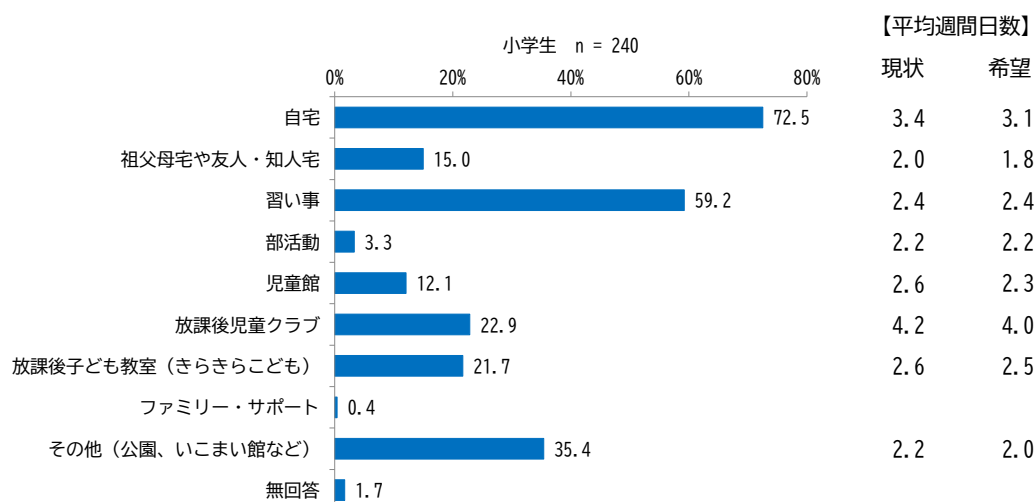


問 お子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか（過ごさせたいと思いますか）。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ現状と希望する（該当する）週当たり日数を数字でご記入ください。

【小学生：問9】

- 小学生(小学校低学年)の子どもの放課後の過ごし方は、「自宅」が 72.5%で最も高く、次いで「習い事」が 59.2%、「その他(公園、いこまい館など)」が 35.4%となっています。
- 現状の平均週間日数は、「放課後児童クラブ」が 4.2 日、「自宅」が 3.4 日、「児童館」「放課後子ども教室(きらきらこども)」がともに 2.6 日などとなっています。
- 希望の平均週間日数は、「放課後児童クラブ」が 4.0 日、「自宅」が 3.1 日、「放課後子ども教室(きらきらこども)」が 2.5 日となっています。

図表 10-3 放課後の過ごし方の現状と希望（小学生）



※「ファミリー・サポート」の現状の日数は回答者がいないため、希望の日数は回答者が1名のため、それぞれ回答を割愛します。

10-2 小学校高学年になった場合の放課後の過ごし方の希望 ……………

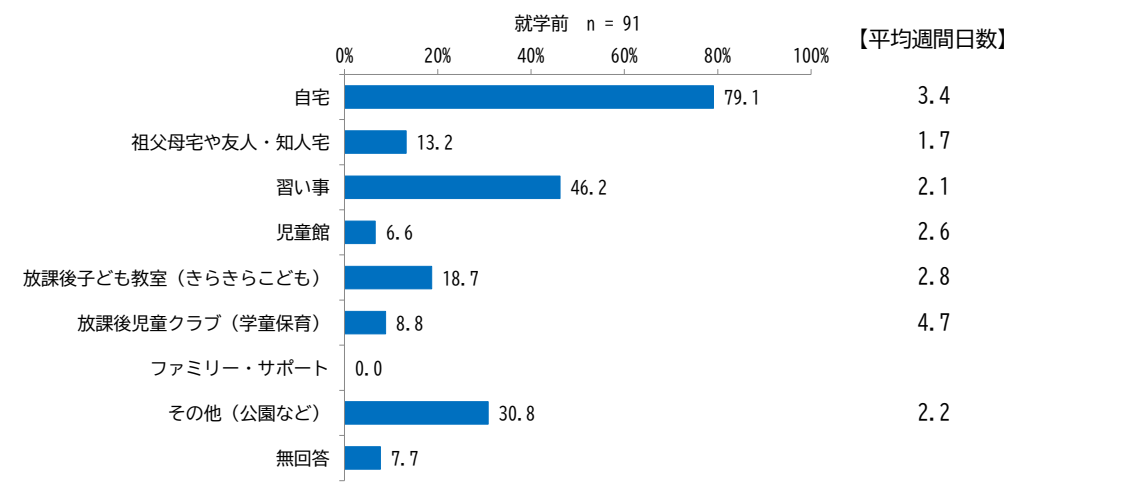
お子さんが5歳以上の方におうかがいします。

問 お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○） また、希望する週あたりの日数を数字でご記入ください。「放課後児童クラブ」の場合は、利用を希望する時間もお記入ください。

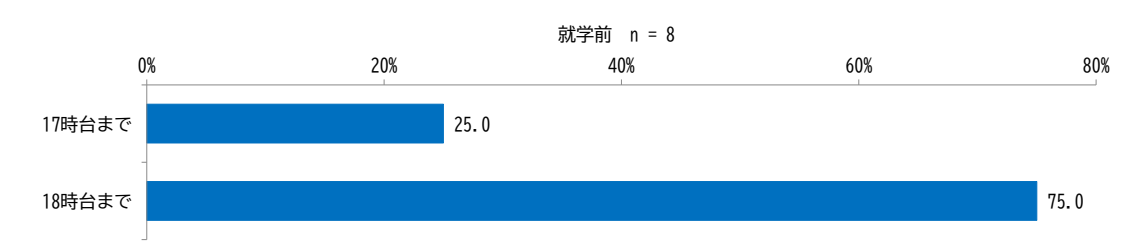
【就学前：問 24】

- 子どもが小学校高学年になった場合の放課後の過ごし方の希望は、「自宅」が 79.1%で最も高く、次いで「習い事」が 46.2%、「その他（公園など）」が 30.8%、「放課後子ども教室（きらきらこども）」が 18.7%となっています。
- 希望する平均週間日数は、「放課後児童クラブ」が 4.7 日、「自宅」が 3.4 日、「放課後子ども教室」が 2.8 日、「児童館」が 2.6 日などとなっています。
- 「放課後児童クラブ」の利用希望時間は、「18 時台まで」が 75.0%、「17 時台まで」が 25.0%となっています。

図表 10-4 小学校高学年になった場合の放課後の過ごし方の希望



図表 10-5 小学校高学年になった場合の放課後児童クラブの利用希望時間（下校時から）



10-3 小学生の放課後児童クラブの利用状況

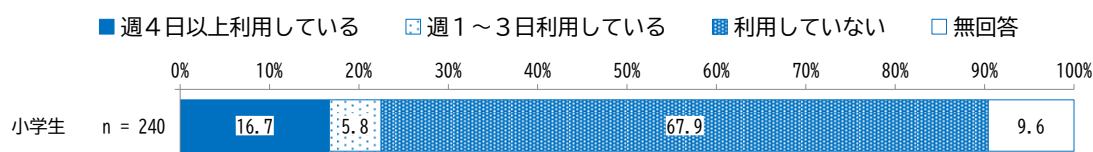
問 お子さんは現在、放課後児童クラブを利用していますか。平日・土曜日それぞれについてご記入ください。(1つだけ○)

【小学生：問 10】

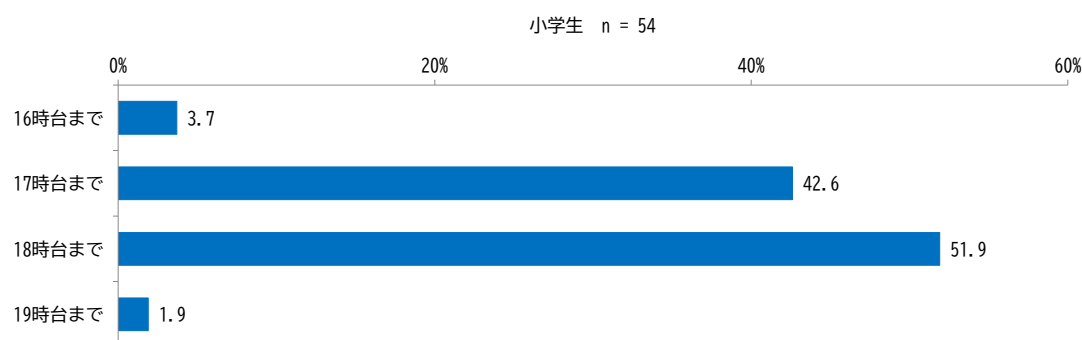
- 小学生の平日の放課後児童クラブの利用状況は、「週4日以上利用している」が 16.7%、「週1～3日利用している」が 5.8%、「利用していない」が 67.9%となっています。
- 平日の利用時間帯は、「18 時台まで」が 51.9%で最も高く、次いで「17 時台まで」が 42.6%となっています。
- 土曜日の利用状況は、「ほぼ毎週利用している」「月1～2日利用している」がともに 1.3%で、「利用していない」が 84.6%となっています。
- 土曜日の利用時間帯は、10 時台から 12 時台の割合が 100.0%と高く、次いで9時台が 83.3%となっています。

(1) 平日

図表 10-6 放課後児童クラブの利用状況(平日)

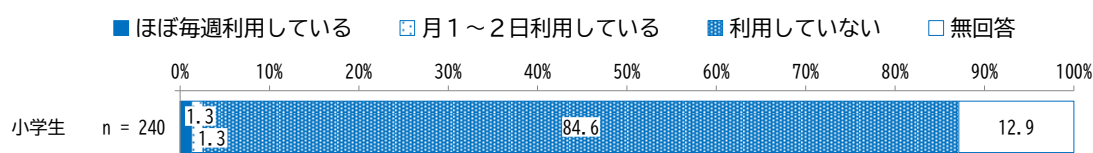


図表 10-7 利用している時間帯(下校時から)(平日)

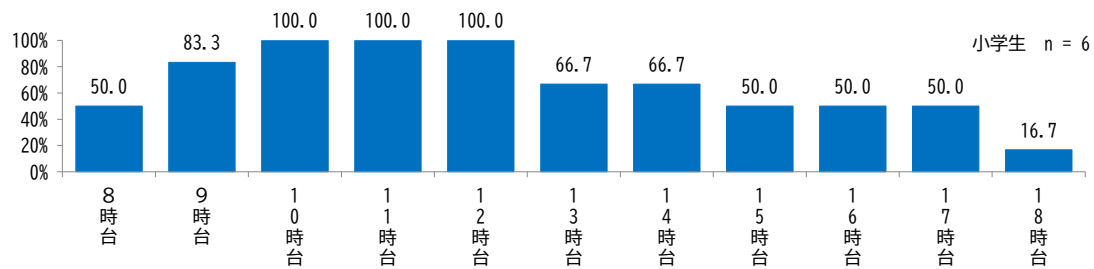


(2) 土曜日

図表 10-8 放課後児童クラブの利用状況(土曜日)



図表 10-9 利用している時間帯(土曜日)



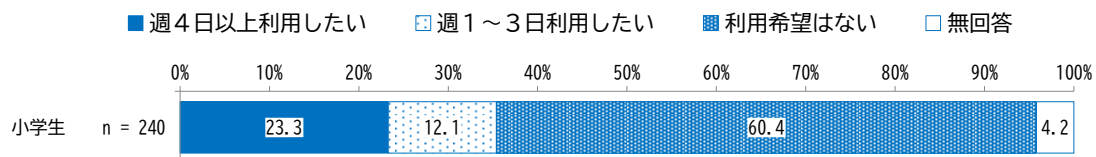
10-4 小学生の平日の放課後児童クラブの利用希望 ……………

問 お子さんについて、放課後児童クラブの利用希望が現在ありますか。平日についてご記入ください。

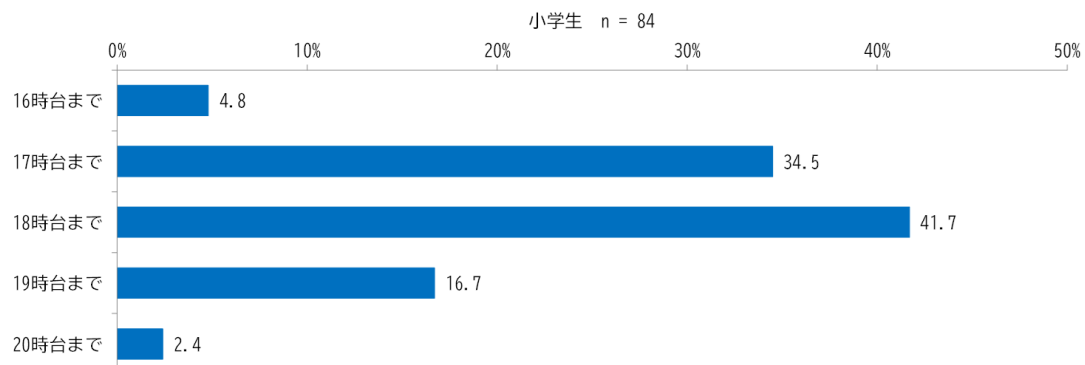
【小学生：問11の1】

- 小学生の平日の放課後児童クラブの利用希望は、「週4日以上利用したい」が 23.3%、「週1～3日利用したい」が 12.1%、「利用希望はない」が 60.4%となっています。
- 希望する平日の利用時間帯は、「18 時台まで」が 41.7%で最も高く、次いで「17 時台まで」が 34.5%、「19 時台まで」が 16.7%となっています。
- 平日に利用したい理由は、(子どもの身のまわりの世話をしている人が)「現在就労している」が 78.8%で最も高く、次いで「就労したいと考えている」が 5.9%、「就労予定があるまたは求職中である」が 3.5%となっています。

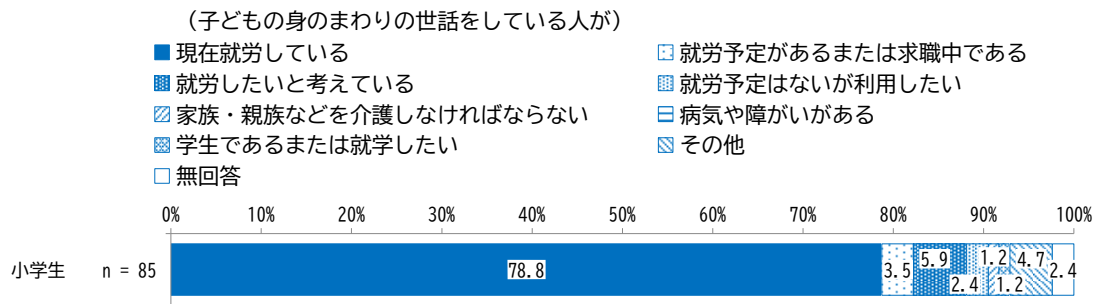
図表 10-10 放課後児童クラブの利用希望(平日)



図表 10-11 利用したい時間帯(下校時から)(平日)



図表 10-12 平日に利用したい理由



10-5 小学生の土曜日・長期休暇の放課後児童クラブの利用希望 ……………

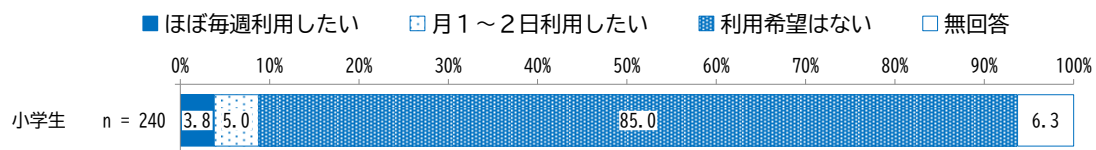
問 お子さんについて、放課後児童クラブの利用希望が現在ありますか。土曜日、長期休暇（夏休みなど）それぞれについてご記入ください。

【小学生：問 11 の 2 ・ 3】

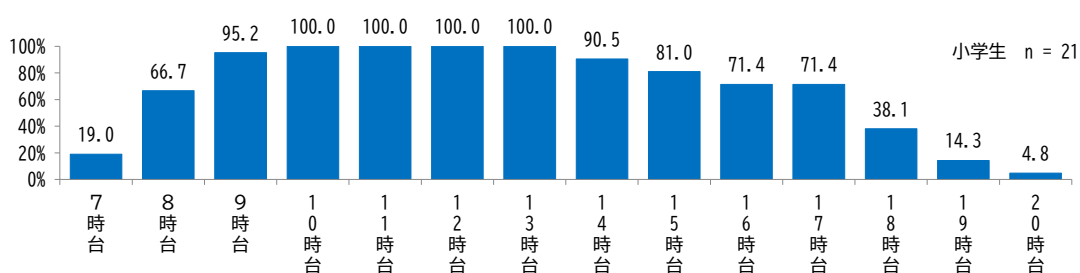
- 小学生の土曜日の放課後児童クラブの利用希望は、「ほぼ毎週利用したい」が 3.8%、「月1～2日利用したい」が 5.0%、「利用希望はない」が 85.0%となっています。また、長期休暇の利用希望は、「週4日以上利用したい」が 27.5%、「週1～3日利用したい」が 17.9%、「利用希望はない」が 49.6%となっています。
- 希望する利用時間帯は、土曜日は9時台から 14 時台、長期休暇は9時台から 16 時台がそれぞれ 90%以上と高くなっています。

(1) 土曜日

図表 10-13 放課後児童クラブの利用希望（土曜日）

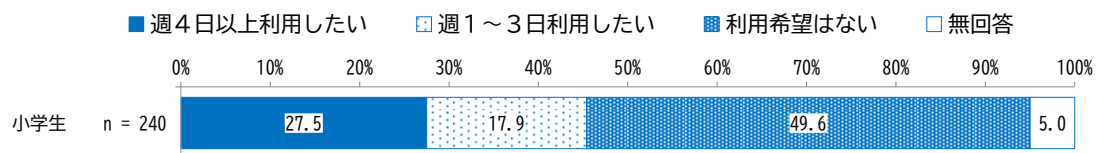


図表 10-14 利用したい時間帯（土曜日）

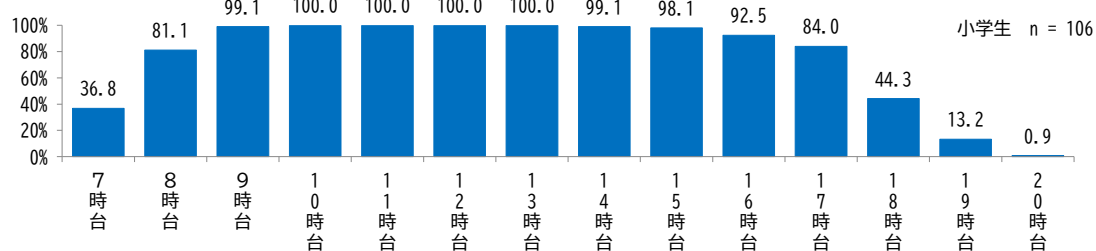


(2) 長期休暇（夏休み）

図表 10-15 放課後児童クラブの利用希望（長期休暇）



図表 10-16 利用したい時間帯（長期休暇）



11 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

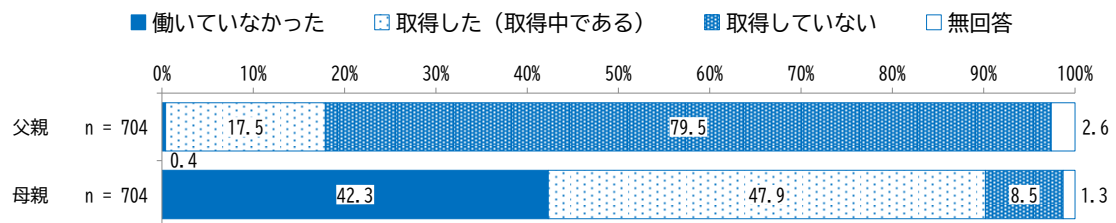
11-1 育児休業の取得状況

問 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。父親、母親それぞれについて、あてはまるものに○をつけてください。（1つだけ○）

【就学前：問 25】

➤ 育児休業を「取得した(取得中である)」人は、父親で 17.5%、母親で 47.9%となっています。一方、「取得していない」が父親で 79.5%、母親で 8.5%となっています。

図表 11-1 育児休業の取得状況



11-2 育児休業を取得していない理由

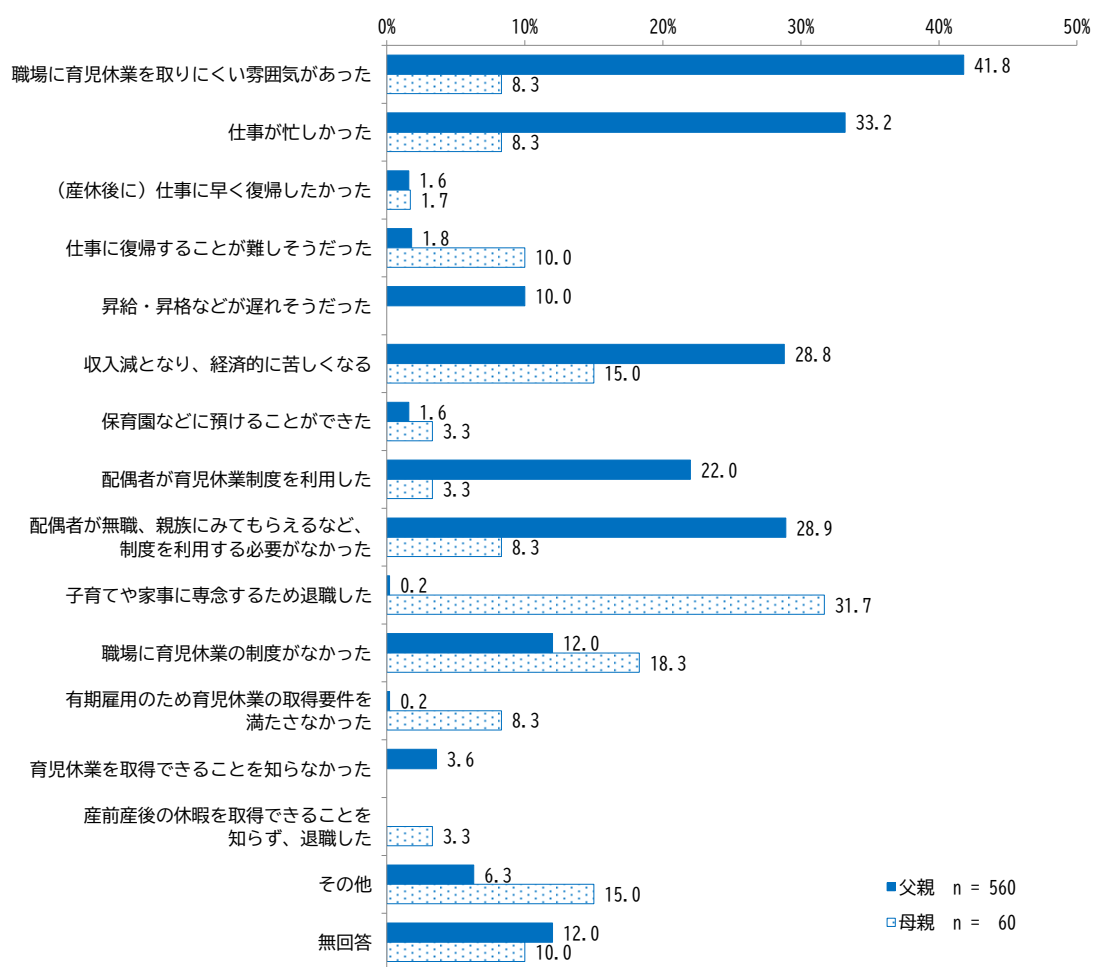
『11-1』で「取得していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 取得していない理由は何ですか。父親、母親それぞれについて、あてはまるすべての番号を()内に数字でご記入ください。

【就学前：問 25-1】

- 父親では、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が41.8%で最も高く、次いで「仕事が忙しかった」が33.2%、「配偶者が無職、親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が28.9%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が28.8%となっています。一方、母親では、「子育てや家事に専念するため退職した」が31.7%で最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった」が18.3%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が15.0%となっています。

図表 11-2 育児休業を取得していない理由



11-3 育児休業取得後の職場復帰の状況

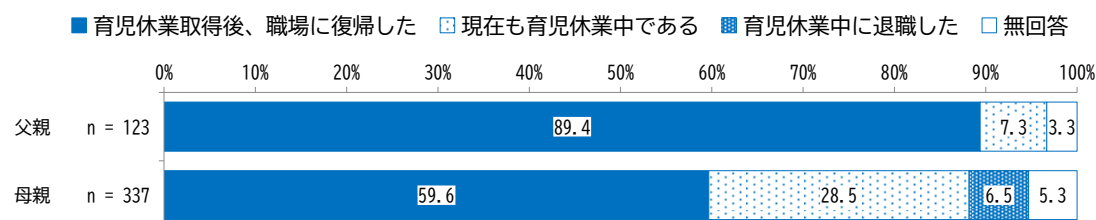
『11-1』で「取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます。

問 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（1つだけ○）

【就学前：問 25-2】

- 育児休業取得後の職場復帰の状況は、父親では「育児休業取得後、職場に復帰した」が 89.4%、「現在も育児休業中である」が 7.3%、母親では「育児休業取得後、職場に復帰した」が 59.6%、「現在も育児休業中である」が 28.5%、「育児休業中に退職した」が 6.5% となっています。

図表 11-3 育児休業取得後の職場復帰の状況



11-4 預かり事業が1歳で必ず利用できる場合の育児休業の取得希望

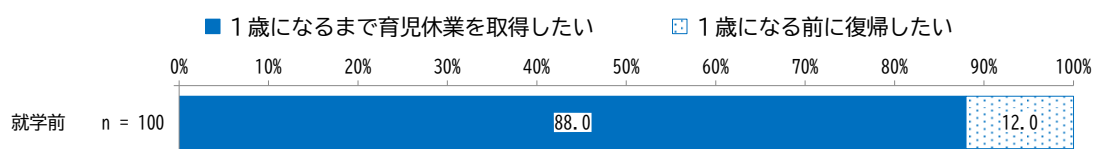
『11-3』で「現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

問 お子さんが1歳になったときに必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。（1つだけ○）

【就学前：問 25-3】

- 預かり事業が1歳で必ず利用できる場合の育児休業の取得希望は、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が 88.0%、「1歳になる前に復帰したい」が 12.0% となっています。

図表 11-4 預かり事業が1歳で必ず利用できる場合の育児休業の取得希望



12 子どもの日常生活、遊び、地域活動について

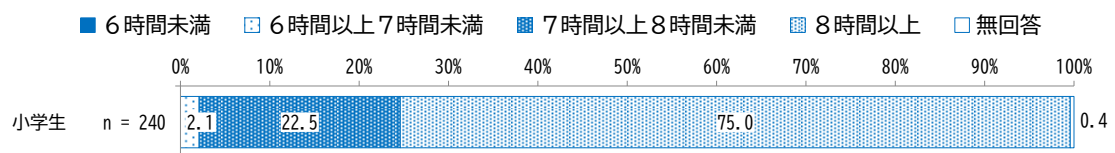
12-1 子どもの睡眠時間

問 お子さんの睡眠時間はどのくらいですか。（1つだけ○）

【小学生：問 16】

➤ 「8時間以上」が 75.0%、「7時間以上8時間未満」が 22.5%となっています。

図表 12-1 子どもの睡眠時間



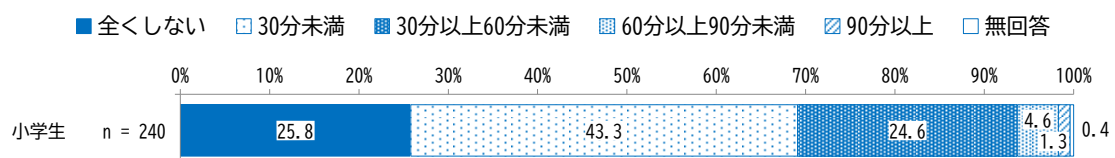
12-2 子どもの毎日の勉強時間

問 お子さんは学校の宿題以外で、毎日どのくらい勉強しますか。※学習塾や家庭教師を含む（1つだけ○）

【小学生：問 17】

➤ 「30分未満」が 43.3%で最も高く、次いで「全くしない」が 25.8%、「30分以上60分未満」が 24.6%となっています。

図表 12-2 子どもの毎日の勉強時間



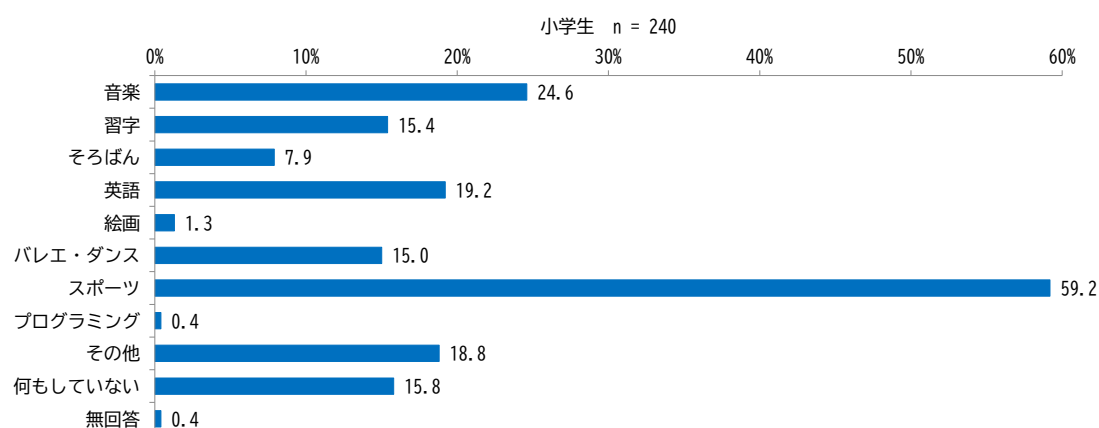
12-3 子どもがしている習い事

問 お子さんは習い事をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

【小学生：問 18】

- 「スポーツ」が 59.2%で最も高く、次いで「音楽」が 24.6%、「英語」が 19.2%となっています。また、「何もしていない」は 15.8%となっています。

図表 12-3 子どもがしている習い事



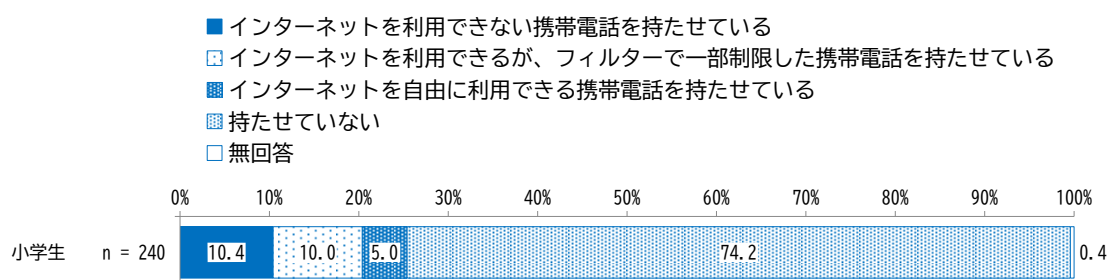
12-4 子どもに携帯電話を持たせているか

問 お子さんに携帯電話を持たせていますか。(1つだけ○)

【小学生：問 19】

- 子どもに携帯電話を『持たせている』(「インターネットを利用できない携帯電話を持たせている」「インターネットを利用できるが、フィルターで一部制限した携帯電話を持たせている」「インターネットを自由に利用できる携帯電話を持たせている」の計)は 25.4%、「持たせていない」は 74.2%となっています。

図表 12-4 子どもに携帯電話を持たせているか



12-5 携帯電話を持たせている理由 ……………

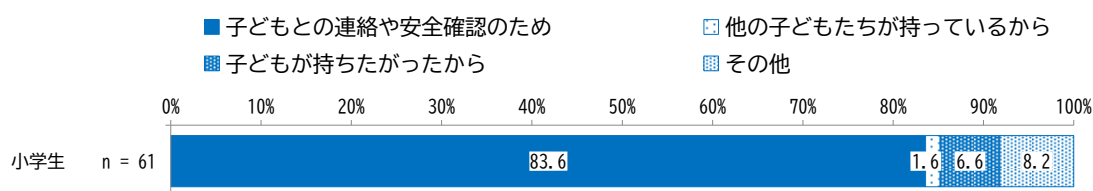
『12-4』で“持たせている”に○をつけた方にうかがいます。

問 携帯電話を持たせている理由は何ですか。(1つだけ○)

【小学生：問 19-1】

- 子どもに携帯電話を持たせている理由は、「子どもとの連絡や安全確認のため」が 83.6%で最も高く、次いで「子どもが持ちたがったから」が 6.6%となっています。

図表 12-5 携帯電話を持たせている理由



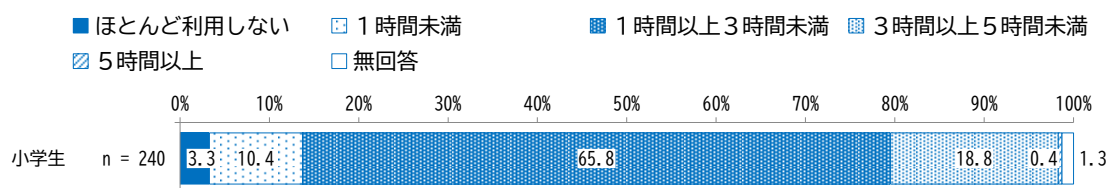
12-6 子どものテレビ、パソコン、携帯電話等の平日の利用時間 ……………

問 お子さんは、平日、テレビ、パソコン、携帯電話等をだいたいどれくらい利用していますか。(1つだけ○)

【小学生：問 20】

- 「1時間以上3時間未満」が 65.8%で最も高く、次いで「3時間以上5時間未満」が 18.8%、「1時間未満」が 10.4%となっています。

図表 12-6 子どものテレビ、パソコン、携帯電話等の平日の利用時間



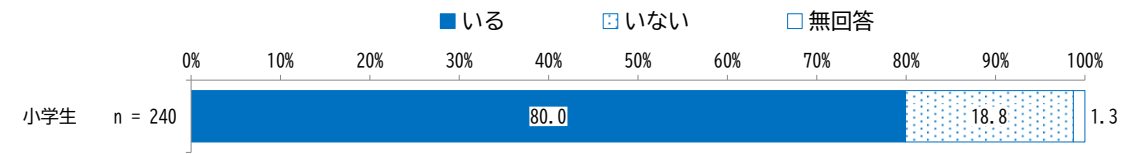
12-7 近所の子どもの遊び相手の有無

問 近所にお子さんの遊び相手がありますか。(1つだけ○)

【小学生：問 21】

➤ 近所の子どもの遊び相手は、「いる」が80.0%、「いない」が18.8%となっています。

図表 12-7 近所の子どもの遊び相手の有無



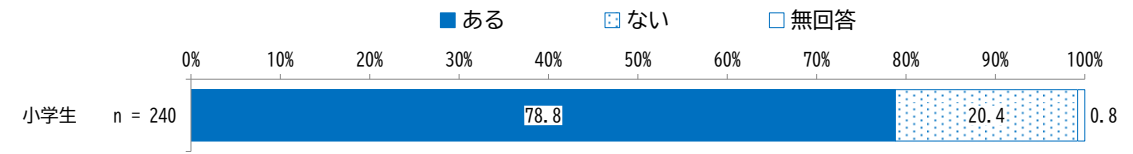
12-8 近くで安心して遊べる場所の有無

問 近くに安心して遊べる場所がありますか。(1つだけ○)

【小学生：問 22】

➤ 近くで安心して遊べる場所は、「ある」が78.8%、「ない」が20.4%となっています。

図表 12-8 近くで安心して遊べる場所の有無



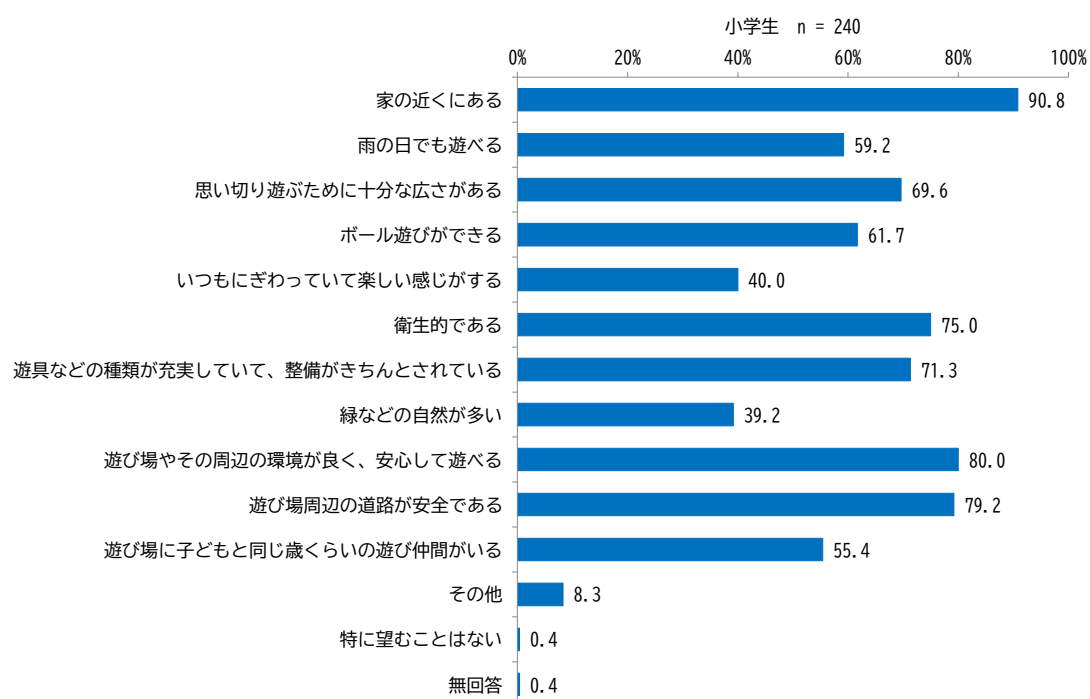
12-9 遊び場に望むこと

問 どのような遊び場を望みますか。（あてはまるものすべてに○）

【小学生：問 23】

- 遊び場に望むことは、「家の近くにある」が 90.8%で最も高く、次いで「遊び場やその周辺の環境が良く、安心して遊べる」が 80.0%、「遊び場周辺の道路が安全である」が 79.2%、「衛生的である」が 75.0%、「遊具などの種類が充実していて、整備がきちんとされている」が 71.3%となっています。

図表 12-9 遊び場に望むこと



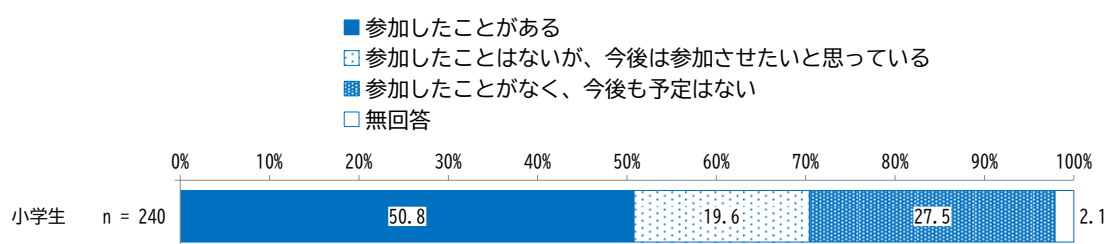
12-10 地域活動やグループ活動などへの子どもの参加経験 ……………

問 お子さんは地域活動やグループ活動などに参加されたことがありますか。(1つだけ○)

【小学生：問 24】

- 地域活動等への子どもの参加経験は、「参加したことがある」が 50.8%、「参加したことはないが、今後は参加させたいと思っている」が 19.6%、「参加したことがなく、今後も予定はない」が 27.5%となっています。

図表 12-10 地域活動やグループ活動などへの子どもの参加経験



12-11 参加経験がある、または今後参加させたい地域活動等 ……………

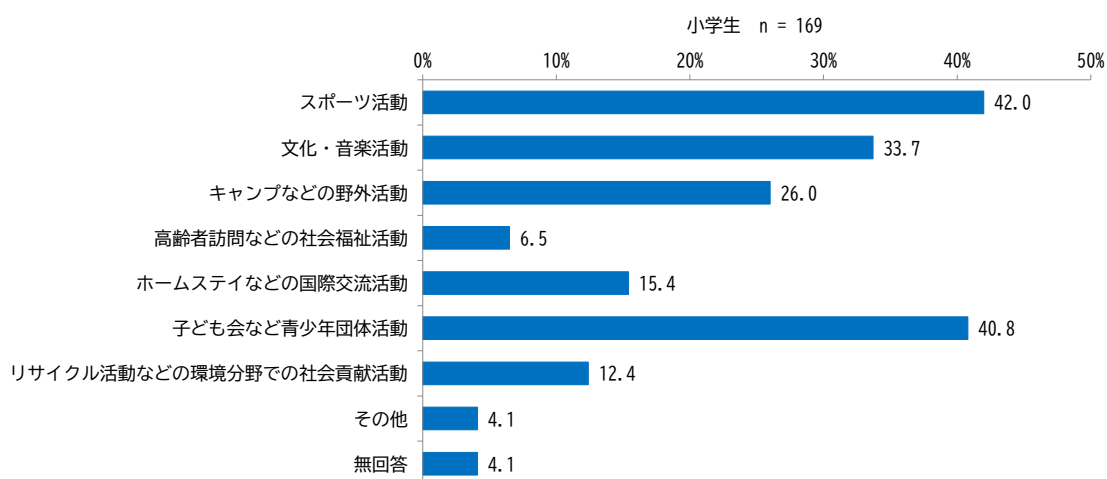
『12-10』で「参加したことがある」「参加したことはないが、今後は参加させたいと思っている」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問 お子さんが参加したことがある、または今後参加させたい地域活動やグループ活動の種類は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

【小学生：問 24-1】

- 「スポーツ活動」が 42.0%で最も高く、次いで「子ども会など青少年団体活動」が 40.8%、「文化・音楽活動」が 33.7%、「キャンプなどの野外活動」が 26.0%となっています。

図表 12-11 参加経験がある、または今後参加させたい地域活動等



13 子育て全般について

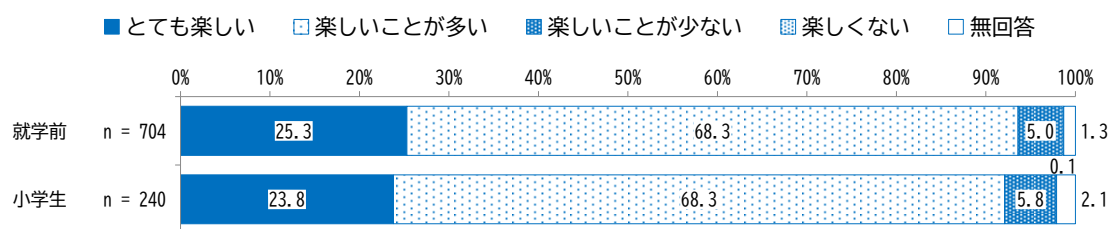
13-1 子育ての楽しさ

問 あなたは、子育てをどのように思いますか。(1つだけ○)

【就学前：問 26、小学生：問 25】

➤ 就学前・小学生ともに「楽しいことが多い」が 68.3%で最も高く、「とても楽しい」と合わせた『楽しい』は就学前で 93.6%、小学生で 92.1%となっています。

図表 13-1 子育ての楽しさ



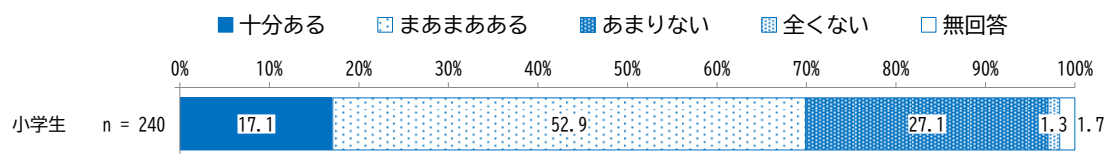
13-2 ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間の有無

問 ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間がありますか。(1つだけ○)

【小学生：問 26】

➤ 「まあまあある」が 52.9%で最も高く、「十分ある」と合わせた『ある』は 70.0%となっています。一方、『ない』(「全くない」「あまりない」の計)は 28.4%となっています。

図表 13-2 ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間の有無



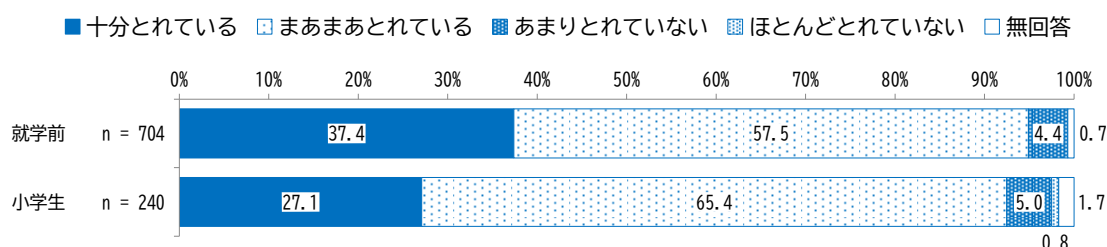
13-3 普段の家族間でのコミュニケーションの状況 ……………

問 ふだんの生活の中での親子のコミュニケーションがとれていると思いますか（ふだん家族の間にコミュニケーションができていますか）。（1つだけ○）

【就学前：問 27、小学生：問 27】

- 就学前・小学生ともに「まあまあとれて(できて)いる」が最も高く、「十分とれて(できて)いる」と合わせた『とれて(できて)いる』は就学前で 94.9%、小学生で 92.5%となっています。一方、『とれて(できて)いない』（「ほとんどとれて(全くできて)いない」「あまりとれて(できて)いない」の計）は就学前で 4.4%、小学生で 5.8%となっています。

図表 13-3 普段の家族間でのコミュニケーションの状況



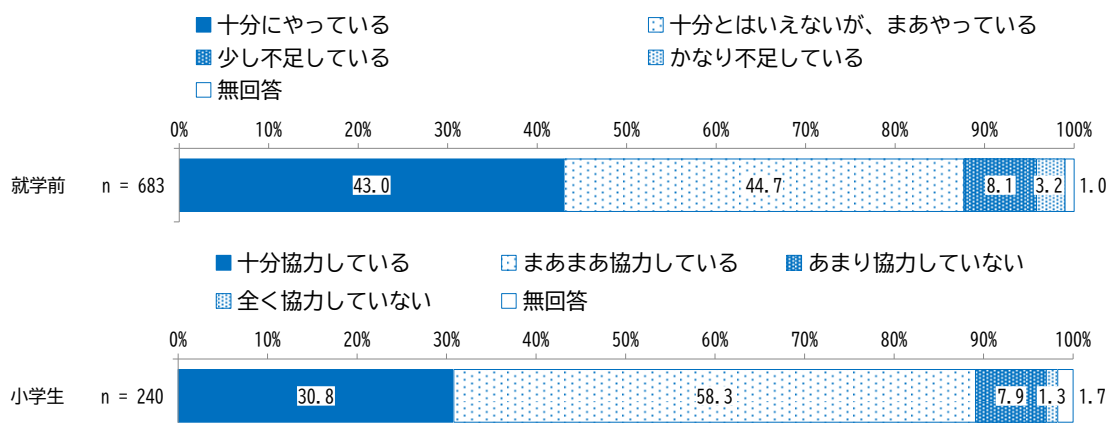
13-4 子育ての家族での協力の状況 ……………

問 あなたの家庭では、父親（夫又はご自身）はどの程度子育てをしていますか（家族で協力して子育てをしていますか）。（1つだけ○）

【就学前：問 28、小学生：問 28】

- 就学前では「十分とはいえないが、まあやっている」が 44.7%で最も高く、「十分にやっている」と合わせた『父親が子育てをしている』は 87.7%となっています。小学生では「まあまあ協力している」が 58.3%で最も高く、「十分協力している」と合わせた『家族で協力して子育てをしている』は 89.1%となっています。

図表 13-4 子育ての家族での協力の状況



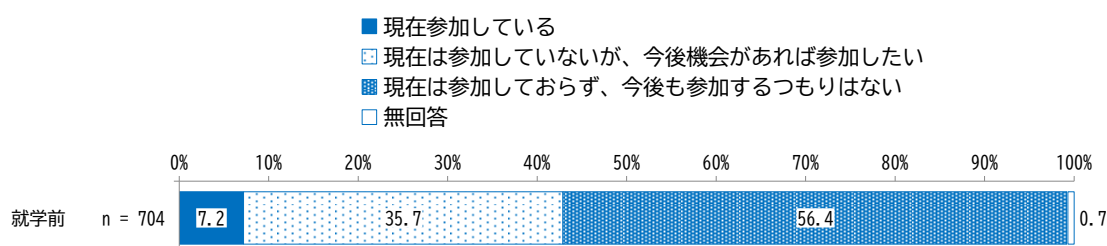
13-5 子育てに関する自主的な活動への参加状況 ……………

問 あなたは子育てに関するサークルなど、自主的な活動に参加していますか。(1つだけ○)

【就学前：問 29】

- 「現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない」が56.4%で最も高く、『参加意向がある』(「現在参加している」「現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」の計)は42.9%となっています。

図表 13-5 子育てに関する自主的な活動への参加状況



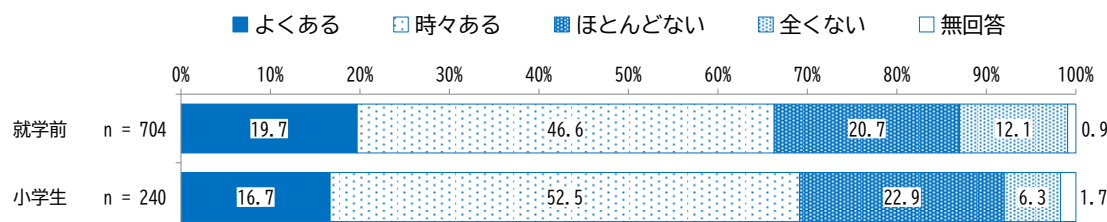
13-6 地域の人から子どもの成長について声をかけられることの有無 ………

問 地域の人から「子どもが大きくなったね」などと、声をかけられることがありますか。(1つだけ○)

【就学前：問 30、小学生：問 29】

- 就学前・小学生ともに「時々ある」が最も高く、『ある』(「よくある」「時々ある」の計)は就学前で66.3%、小学生で69.2%となっています。

図表 13-6 地域の人から子どもの成長について声をかけられることの有無



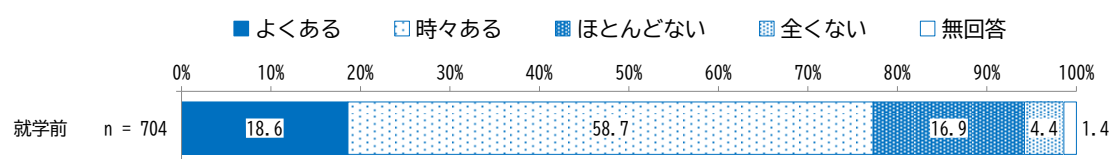
13-7 子ども連れに配慮した施設の増加を感じることの有無 ……………

問 最近、子ども連れに配慮された施設が増えてきたと感ずることがありますか。(1つだけ○)

【就学前：問 31】

➤ 「時々ある」が58.7%、「よくある」が18.6%となっています。

図表 13-7 子ども連れに配慮した施設の増加を感じることの有無



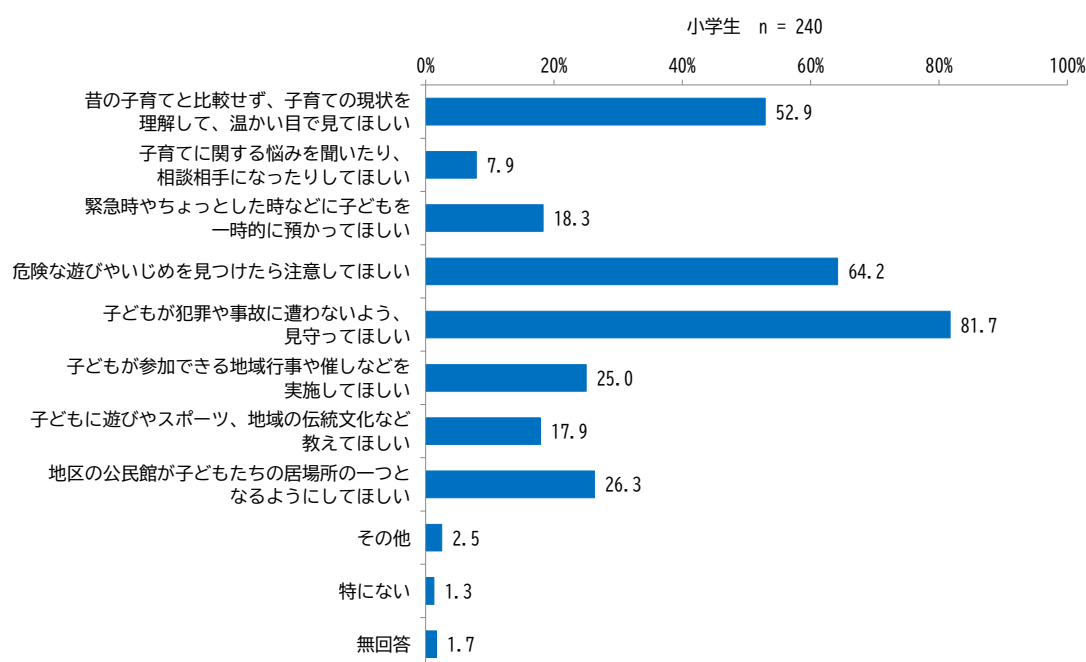
13-8 子育て支援として身近な地域の人に期待すること ……………

問 子育て支援として、身近な地域の人にどのようなことを期待しますか。(あてはまるものすべてに○)

【小学生：問 30】

➤ 「子どもが犯罪や事故に遭わないよう、見守ってほしい」が81.7%で最も高く、次いで「危険な遊びやいじめを見つけたら注意してほしい」が64.2%、「昔の子育てと比較せず、子育ての現状を理解して、温かい目で見守ってほしい」が52.9%となっています。

図表 13-8 子育て支援として身近な地域の人に期待すること



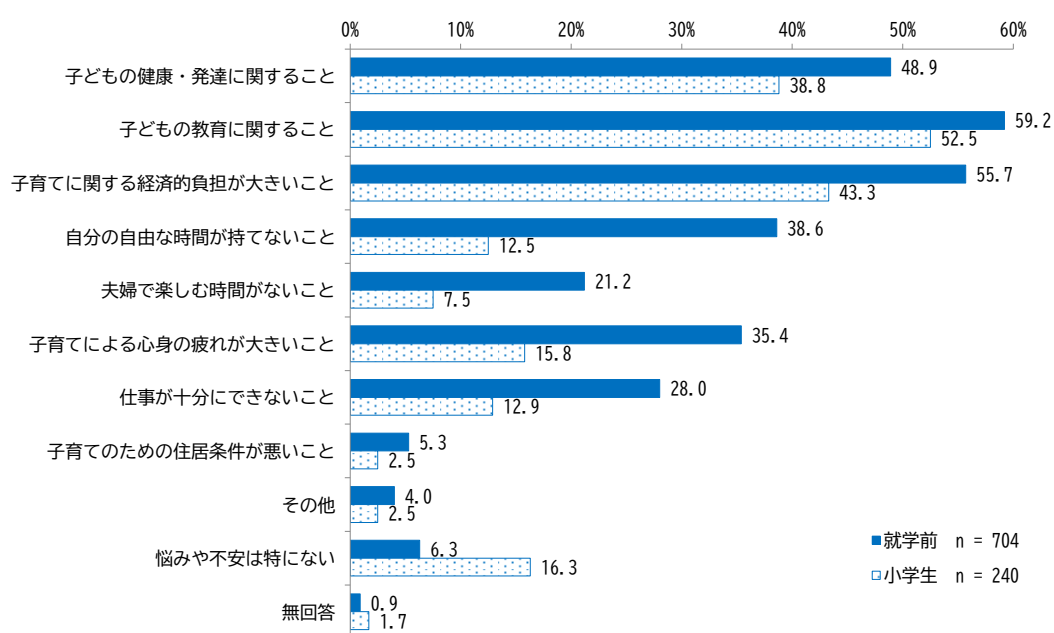
13-9 子育てをする上での悩みや不安

問 子育てをする上で、どのような悩みや不安がありますか。(あてはまるものすべてに○)

【就学前：問 32、小学生：問 31】

- 就学前・小学生ともに「子どもの教育に関すること」が最も高く、次いで「子育てに関する経済的負担が大きいこと」、「子どもの健康・発達に関すること」となっています。また、「悩みや不安は特にない」は就学前で 6.3%、小学生で 16.3%となっています。

図表 13-9 子育てをする上での悩みや不安



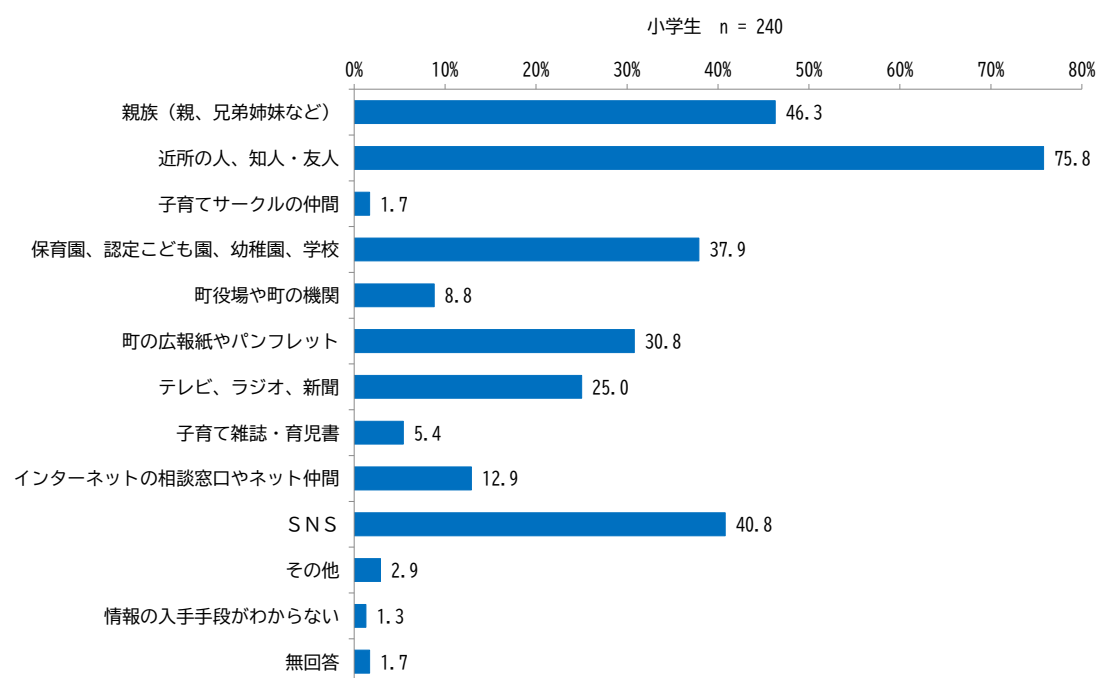
13-10 子育てに関する情報の入手手段

問 子育てに関する情報をどこから入手されていますか。(あてはまるものすべてに○)

【小学生：問 32】

- 「近所の人、知人・友人」が75.8%で最も高く、次いで「親族(親、兄弟姉妹など)」が46.3%、「SNS」が40.8%、「保育園、認定こども園、幼稚園、学校」が37.9%、「町の広報紙やパンフレット」が30.8%となっています。

図表 13-10 子育てに関する情報の入手手段



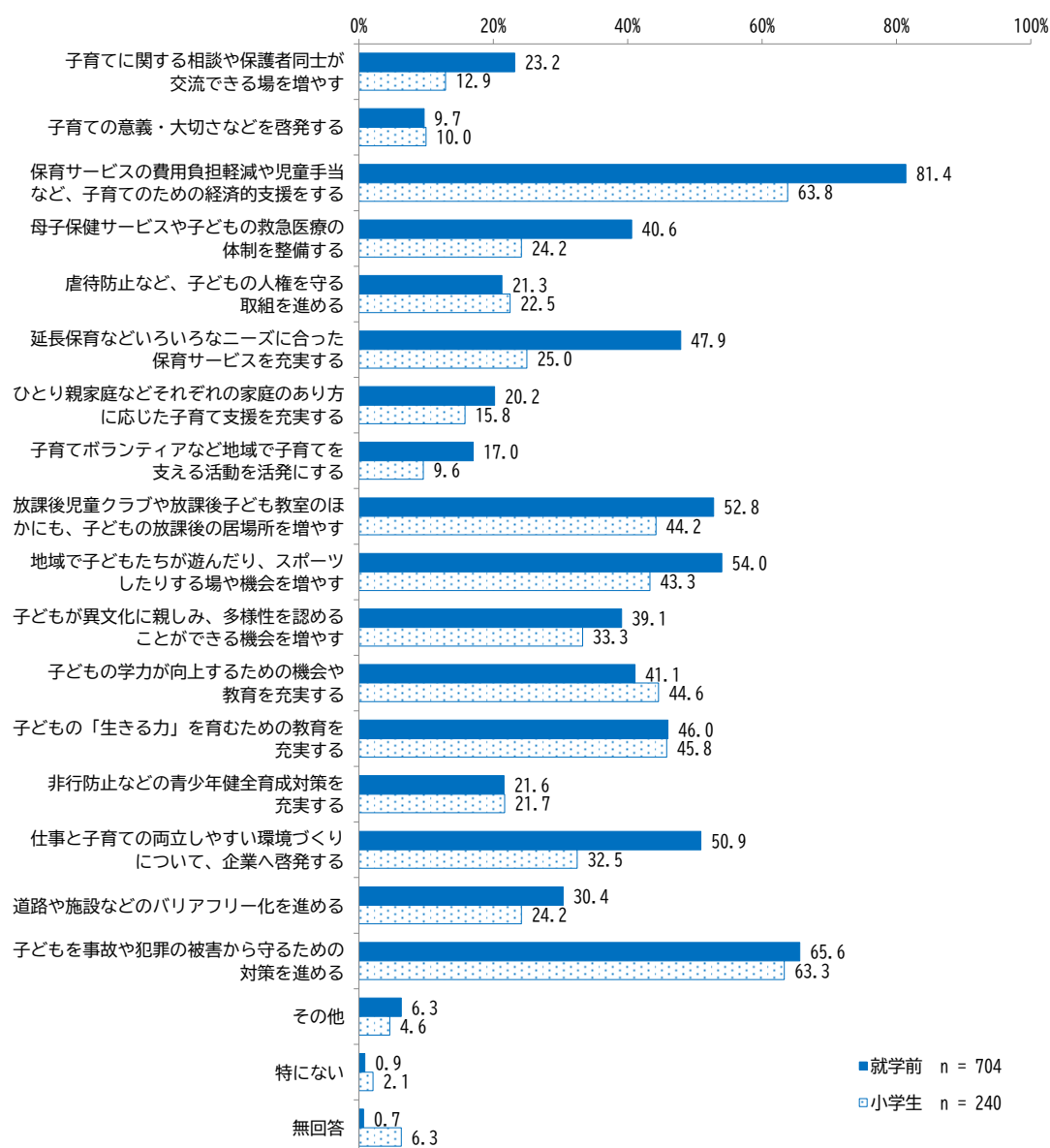
13-11 子どもを健やかに生み育てるために町に期待すること

問 子どもを健やかに生み育てるために、町にどのようなことを期待しますか。(あてはまるものすべてに○)

【就学前：問 33、小学生：問 33】

- 就学前・小学生ともに、「保育サービスの費用負担軽減や児童手当など、子育てのための経済的支援をする」が最も高く、次いで「子どもを事故や犯罪の被害から守るための対策を進める」が高くなっています。これらに次いで、就学前では「地域で子どもたちが遊んだり、スポーツしたりする場や機会を増やす」、小学生では「子どもの「生きる力」を育むための教育を充実する」がそれぞれ高くなっています。

図表 13-11 子どもを健やかに生み育てるために町に期待すること



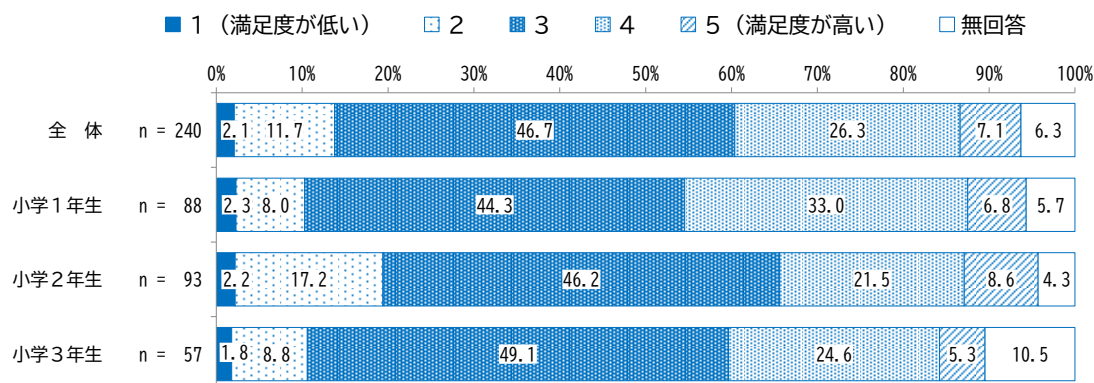
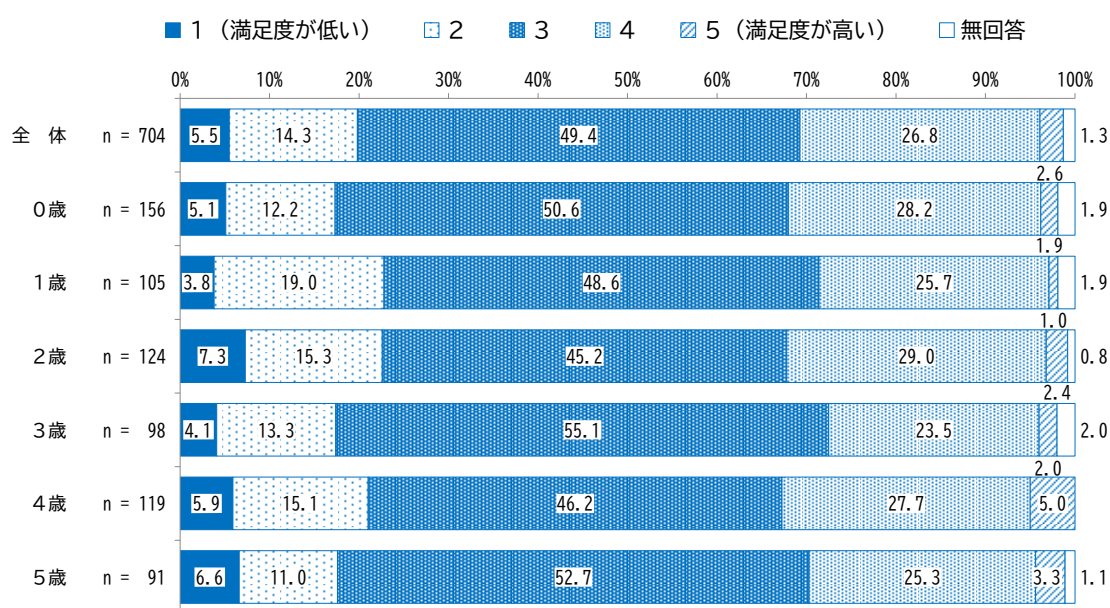
13-12 町の子育ての環境や支援への満足度

問 町の子育ての環境や支援への満足度について総合的に判断してあてはまるものに○をつけてください。

【就学前：問 34、小学生：問 34】

- 就学前・小学生ともに「3」が最も高く、次いで「4」、「2」が高くなっています。
- 年齢・学年別でみると、「1(満足度が低い)」と「2」を合わせた割合は、就学前では1歳(22.8%)、小学生では小学2年生(19.4%)がそれぞれ最も高くなっています。

図表 13-12 町の子育ての環境や支援への満足度



13-13 子育ての環境や支援に関する意見

問 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、自由にご記入ください。

【就学前：問 35、小学生：問 35】

➤ 子育ての環境や支援について、就学前児童の保護者 353 人から、小学生の保護者 109 人からご意見をいただきました。小学校区別のご意見は、以下のとおりです。

<就学前>

【東郷小学校区】

区分	主な意見
保育園・幼稚園<17>	
保育園の入園条件(4)	・子育てに専念して働いていないため、入園する施設の選択肢が1つしかないことが残念。 ・距離で保育園の優先があるといい。
保育の質(6)	・保育園で短時間でも学習時間をとってほしい。 ・働いていると習い事に通わせるのが難しいので、園でサポートしてもらえるような所が増えてほしい。
延長保育・預かり保育(2)	・保育園の延長保育は先生の人数が不足していると感じる。 ・幼稚園の子が利用できる預かり保育の日数を増やしてほしい。
保育環境の整備(1)	・保育園が古すぎる。環境を整えてもらえるとより良いと思う。
施設数の増加希望(2)	・公立の保育園を増やしてほしい。 ・人口が増えているのに保育園や幼稚園の数が足りない。
保育士等の就労環境(2)	・保育士等の意見もたくさん聞いて、働きやすい環境をつくってあげてほしい。
小学校<1>	
教育の質(1)	・学校教育の場で多様性を学びグローバル化を目指し、スポーツや学習の質を向上させてもらえるとうれしい。
放課後児童クラブ・放課後子ども教室<9>	
運営基準(7)	・放課後児童クラブでもう少し長い時間預かっていただけると助かる。 ・放課後子ども教室を、夏休みに朝8時から子どもを預けられるようにしてほしい。 ・放課後児童クラブの利用料が高い。 ・学童に小4以降も入れるように枠を増やしてほしい。

区分		主な意見
	活動内容の拡充(2)	・放課後児童クラブでもサッカー教室をやってほしい。 ・放課後児童クラブは滞在時間も長いため、学習する時間をもっと取ってほしい。
その他の子育てサービス<7>		
	一時保育(2)	・保育園の一時預かり事業を利用しているが、急な発熱時などでも当日キャンセルが効かない点に困っている。 ・一時保育が使いやすくてとてもありがたい。
	休日保育(1)	・祝日保育を SNS やアプリで申込みできるようにしてほしい。
	病児保育(2)	・予約が一杯などで、利用したい時に利用できない。 ・病児保育が「日進おりど病院」しかないのは困る。もっと増やせないのか。
	児童館(1)	・児童館のイベントで体操に子どもが参加して喜んでいた。
	発達支援(1)	・育てにくい子本人とその保護者に対する支援がほしい。
保護者の支援<24>		
	経済的支援(19)	・第2子の保育料を第1子の年齢に関係なく無償にしてほしい。 ・子どものインフルエンザ等の予防接種を無料にしてほしい。
	相談支援(3)	・「#8000」の待ち時間が長すぎて困ることがある。
	情報提供(1)	・気楽に利用できる学校以外の居場所等について広報してほしい。
	保護者同士の交流(1)	・子育て支援センターがなく、親の交流の場がない。
地域環境<52>		
	遊び場、公園等の整備(43)	・子どもが安心安全に遊べる公園が家の近くにあるといい。 ・町内に BBQ ができるような大きな公園がほしい。 ・十分に体を動かせるような遊び場がないので、町外の遊び場へ行くことが多い。 ・小さい子が遊べるすべり台や総合遊具を増やしてほしい。
	歩道等の整備(7)	・ガードレールがほしい道が多い。 ・小中学生が通う歩道の安全性の確保に努めてほしい。
	地域での交流、見守り(2)	・気軽に子どもが交流できる機会があるとうれしい。 ・地域の祭りをもっと豪華にして、子どもが楽しめるようにしてほしい。
学びの環境<2>		
	習い事(2)	・生涯学習など町主催の習い事(体操や英語)で子ども向けのものが、近隣自治体に比べて少ないのが不満。

区分	主な意見
医療・保健<1>	
医療等の充実(1)	・町の小児科クリニックが増えると良い。
その他<29>	
町職員・専門職の対応(2)	・役場の窓口で声をかけても誰も反応しなかったことがある。 発券システムにするなどしたらよいのではないかな。 ・町の保健師には大変親身に相談にのってもらいたい。
その他(27)	・もし子どもが不登校になってしまった場合、気軽に他者とコミュニケーションが取れる場が必要だと思う。 ・小学4年生以降も長期休暇時に利用できる施設が児童クラブ以外にもあると助かる。 ・子ども達の環境もこれからどんどん変わっていくため、アンケートを続けてもらえるとありがたい。

【春木台小学校区】

区分	主な意見
保育園・幼稚園<11>	
保育園の入園条件(2)	・入りたい時に利用できる保育施設がもっと充実していれば、さらに住みよい町になると思う。
保育の質(2)	・東郷町は、保育園で地場産物や有機野菜を利用したり、子ども達に英語教育を早いうちからスタートしたり等と、手厚いと感じている。
保育環境の整備(2)	・使用済みオムツを持ち帰らせたり、保護者と園のやり取りが紙でアプリ未対応だったりなど、様々な面で遅れている。
施設数の増加希望(5)	・保育園の受入人数を増やすなり、小規模でもいいので保育園をつくるなりしてほしい。 ・幼稚園が1つしかないので、町内にもっと増やしてほしい。
放課後児童クラブ・放課後子ども教室<2>	
運営基準(2)	・放課後児童クラブでは他市のように長期休みのお昼ご飯対策もしてほしい。
その他の子育てサービス<16>	
認定こども園(1)	・人気のあるこども園に誰でも入園できる環境にしてほしい。
一時保育(3)	・活用したくても枠が少なく利用できない日が多い。
休日保育(4)	・祝日の仕事が多いため、祝日も保育園などで預かってもらえると大変助かる。

区分		主な意見
		・土曜日や祝日に預けられる場所がありませんので、もっと増やしてほしい。
	病児保育(3)	・町内に病児保育の施設を2か所ほどつくってほしい。 ・いつ熱を出すかわからないからこそ、安心して働けるように病児保育を増やしてほしい。
	子育て支援センター(2)	・町は10時から16時までで、みよし市(9時から17時まで)と2時間違うのが大きく、みよし市まで通っている。
	児童館(1)	・児童館は、夕方小学生が多く、遊びづらい。
	発達支援(2)	・児童発達支援センターが町にないので相談所の充実を望む。 ・発達支援系の施設がほしい。グレーの子に対する支援が全然ない。
保護者の支援<13>		
	経済的支援(11)	・児童手当を増額してほしい。 ・インフルエンザワクチンの補助があるととても助かる。1人7000円かかり、子どもが多ければ負担も大きくなる。 ・出生後すぐの聴力検査と産後2週間健診の助成をしてほしい。
	送迎(1)	・保育園、放課後児童クラブから習い事の送迎が可能なら実現してほしい。
	保護者同士の交流(1)	・日進市やみよし市の支援センターの方が、保護者同士の交流の場を多く設けている。
地域環境<15>		
	遊び場、公園等の整備(12)	・駐車場がある大きな公園がほしい。 ・魅力的な公園がないため土日は他市へ出かけることが多い。 ・未就園児が遊べる場所が少なすぎる。 ・春日井市の「ぐりんぐりん」等のような、屋内型の子どもの遊び場を設けてほしい。
	歩道等の整備(3)	・大きな道路等の近くはガラスが割れていたりして危ない。歩道をきれいにしてほしい。
学びの環境<1>		
	学習支援(1)	・教育・学習に対する支援を手厚くしてほしい。地域での学力差や小学～中学での学力の向上が心配。
医療・保健<1>		
	健診・訪問等の充実(1)	・1～3歳児健診の時間がいつも昼の忙しい時間かお昼寝の時間で困るので、ずらしてほしい。

区分	主な意見
その他<18>	
その他(18)	・兵庫県明石市の政策が良いと思う。 ・赤ちゃん連れ向けの施設が少ない。

【諸輪小学校区】

区分	主な意見
保育園・幼稚園<9>	
保育園の入園条件(3)	・保育園の4月入園時の結果が出るのが2月では遅い。仕事へ復帰する日程を決めるのが難しくなるし、入園の準備期間も短い。 ・保育園に入りやすくする体制を築いてほしい(途中入園を含む)。
保育の質(3)	・ケガや事故が起こらないよう「固定遊具に必ず保育士がつく」「ケガを保護者にしっかり伝える」「危ないことを教える」等をしっかりやってほしい。 ・給食費をもっと払っていいので、給食の内容を充実してほしい。
保育環境の整備(1)	・幼稚園・保育園で自宅近くまで来るバスがないため、バスの来るみよし市などへ行ってしまう。
施設数の増加希望(1)	・幼稚園が1つしかないため選べず、他市の幼稚園に通っている。
保育士等の就労環境(1)	・保育士等の労働環境、人材不足が原因である事故や事件が多いのではないか。
小学校<2>	
教育の質(2)	・今後の教育カリキュラムに、資産運用など将来のお金について学ぶ機会を取り入れてほしい。
放課後児童クラブ・放課後子ども教室<1>	
活動内容の拡充(1)	・放課後児童クラブでも勉強学習の時間を設けてほしい。
その他の子育てサービス<10>	
一時保育(2)	・一時保育制度はありがたいが、他の子どもと同じ教室だと感染症等にかかりやすいと感じる。
休日保育(1)	・地域柄、祝日勤務が多く、出勤する日が保育園・こども園の長期連休といつも重なって、書類の提出や弁当の用意などで不便。

区分		主な意見
	病児保育(3)	・病児保育が可能な病院の設置と病児保育の予約可能数の増加をお願いしたい。 ・日進おりど病院の病児保育を小学校6年生までにしてほしい。
	ファミリー・サポート(1)	・子どもが利用を嫌がっている。
	子育て支援センター(1)	・支援センターのスタッフの勤務態度や本・遊具等の状況に格差がある。
	児童館(2)	・児童館の体育館で子ども達を遊ばせていたが、ルールが厳しく職員にあれこれ言われて楽しめなかった。 ・町の児童館は未就園児の利用が午前の2時間半に限られているため、他市の児童館へ行っている。
保護者の支援<22>		
	経済的支援(15)	・2人目からの保育料の無料か半額化を検討してほしい。 ・母子手当をもっと上げてほしい。 ・子どものインフルエンザの予防接種に金銭面での補助をしてほしい。 ・新生児の聴力検査の費用も町で負担してほしい。 ・一時預かりは料金が発生するので、1回分無料など、クーポンがあると気軽に利用できるのでは。
	送迎(2)	・じゅんかい君の本数が少なく、バス通学の小学生のお迎えの負担が大きい。
	情報提供(4)	・子どもが1歳になるまでに利用できる施設や企画、サポート、地域の取り組み等を一式にして郵便で送ってほしい。 ・地域の事や小学校の連絡等すべてメール配信にしてほしい。
	保護者同士の交流(1)	・地域や子育て世代がつながれるコミュニティづくりをお願いしたい。
地域環境<8>		
	遊び場、公園等の整備(4)	・町には古い公園が多いので、新しい公園をつくってほしい。 ・すべり台や幼児用ブランコ等、公園の遊具がもう少しあるといい。 ・運動をしたいのに、子どもを連れて行ってよい所がない。
	歩道等の整備(3)	・歩道が狭いところが多い。子どもが歩くのに草が茂って歩けないことがよくある。 ・夜間街灯が少なく道が暗い場所が多い、車の交通量が多く危険な道が多い。

区分		主な意見
	地域での交流、見守り (1)	・孤立しがちな外国籍世帯、ひとり親世帯が安心して地域に参加できる仕組みづくりをお願いしたい。
学びの環境<1>		
	習い事(1)	・小学校で受けられる習い事等ができる施設が増えてほしい。
医療・保健<2>		
	医療等の充実(1)	・日曜に受診できる小児科が増えると良い。
	健診・訪問等の充実(1)	・1、2週間健診の補助や産後1～2週間の時に保健師から電話があった方がいい。いこまい館での健診を地区ごとに時間を決める等してまとめてやってほしい。交流が生まれやすくなる。
その他<19>		
	町職員・専門職の対応 (3)	・役場職員の知識の差が大きく、相談相手の当たり外れを大きく感じる。親身になって対応している感じがしない。 ・放課後児童クラブの職員の対応に差があり、不満がある。
	その他(16)	・不登校の子に対する支援、居場所が必要と感じる。 ・時短勤務制度が自由にとれるよう、企業へ啓発してほしい。 ・放課後の居場所など、仕事と育児・教育を両立するための環境が充実、利用しやすいと良い。 ・尾三ごみ処理場のリサイクル品の譲渡のようなサービスを町で日常的にやってほしい。 ・アンケートを通じて、自分が感じていることと選択肢とのギャップを感じた。経済的余裕がないから働いているのであって、余裕があるのならば働かずに子どもといえる時間を増やしたい。

【音貝小学校区】

区分		主な意見
保育園・幼稚園<13>		
	保育園の入園条件(3)	・保育園入園指数で、兄弟の加点をしてほしい。双子の子どもは入園での優遇をしてあげた方がいい。 ・保育園入所の申請等、生まれたての子どもを抱えながら動くのは大変なので、オンラインで可能にしてほしい。
	保育の質(3)	・保育園の選択肢が少ない。レベルの高い教育を受けさせてあげたい。 ・保育園で自主性を尊重した保育や、異国に興味を持てる取り組みなどをしてもらって満足している。
	延長保育・預かり保育	・町内では預かり時間が短い保育園が多い(特に土曜)。

区分		主な意見
(2)		
施設数の増加希望(2)		・公立の保育園をなくさないでほしい。
保育士等の就労環境(3)		・保育士の給料が労働力に比べて低い。支援を提供する側が働きやすく、雇用増加につながるようなサポートが必要だと思う。
小学校<1>		
教育の質(1)		・小学校のプールがなくなったのが残念。泳げることはとても大切で命を守ることにもつながるので、小学生に泳ぐ機会をもっと増やしてほしい。
放課後児童クラブ・放課後子ども教室<5>		
運営基準(5)		・放課後児童クラブの利用申込に通らないと正社員で働くことが難しく、利用をあきらめた。施設数を増やしてほしい。 ・放課後児童クラブは小学6年生まで利用できるように場所を増やすなどして枠を増やしてほしい。長期休業中の昼食を委託弁当にして保護者の負担も減らしてほしい。 ・児童館より低価格で、年末年始やお盆期間も子どもを預けて仕事に行ける施設があるとありがたい。
その他の子育てサービス<8>		
認定こども園(2)		・町の住人や子ども達は増加している印象なので、こども園などの施設をもっと増やしてほしい。 ・こども園で園児が多いため、先生がもう1人多いと良い。
一時保育(3)		・一時預かりを気軽に利用できるようにしてほしい。以前利用したが、手続きに時間がかかったり予約が取れなかったりした。 ・1歳児を預けて就職活動をしたかったが、どこにも空きがなかった。預け先が決まらないと働けない。
ファミリー・サポート(2)		・頼みたい内容や送迎の距離・時間などを入力したら金額がわかるようなシステムがほしい。
児童館(1)		・児童館を土曜日に何度か利用しているが、土曜日はイベントがほとんどなくて残念。
保護者の支援<14>		
経済的支援(11)		・0歳児から保育料の無償化をお願いしたい。 ・母子手帳と一緒にタクシーチケットもいただいたが、車があっても使わないため、ミルクやオムツに使えるマタニティーベビー用品券などの方がありがたかった。

区分		主な意見
		・双子育児や多子世帯に対する経済的支援がほしい。
	情報提供(2)	・今、町にどんな制度があるのか調べないとわからないので、定期的に発信してほしい。 ・学校のプリントが多くわからない時があるので、メール等の配信にしてほしい。
	保護者同士の交流(1)	・子どもや保護者同士の交流も盛んでとても子育てしやすい。
地域環境<28>		
	遊び場、公園等の整備(14)	・公園の草刈りの手入れをもっと頻繁にしてほしい。 ・駐車場と安全な遊び場がありトイレがきれいな公園が増えるとうれしい。 ・子どもが体を楽しく動かすことのできる屋内施設がほしい。
	歩道等の整備(10)	・歩道が狭く、危ない。保育園の送迎に自転車を利用したいが、歩道がない場所があり使えない。 ・ららぽーとに行く道が危ないのでどうにかしてほしい。
	地域での交流、見守り(4)	・地域のみんなで子育てするという社会になればうれしい。 ・もう少し幅広い年齢層のふれあいがあると、自分にも子どもやお年寄りにとってもいいと思う。
医療・保健<2>		
	医療等の充実(1)	・小児科が近くに少ない。
	健診・訪問等の充実(1)	・妊婦健診の費用が前に住んでいた市より圧倒的に高かった。
その他<16>		
	町職員・専門職の対応(4)	・役場の担当課へ行っても、こちらから声をかけるまで挨拶がない。提出書類等の説明が不親切でわかりにくい。 ・コロナ禍での健診の中止や遊び場の廃止等は、母親にとって支援が必要な時期に、サポートの意欲が感じられなかった。
	その他(12)	・緊急時に頼れる人や支援がないので困ることがある。 ・夫の育休取得を促進するような企業支援があるとよい。 ・放課後の子ども達の選択肢を増やしてほしい。図書館や公園、自習スペースを新しくつくってほしい。

【高嶺小学校区】

区分		主な意見
保育園・幼稚園<12>		
	保育園の入園条件(1)	・夏休みは子どもが休みなので働かないと言ったら保育園は8月退園、9月から再入園できる保証はないと言われ、納得でき

区分		主な意見
		なかった。
	保育の質(4)	・私立保育園が増えることで保育の質が下がることが心配。 ・保育士の配置基準を国と一緒にせず、町の基準として定めてほしい。最低でも1歳児は子ども5人に対して保育士1人にしてほしい。 ・保育園で、英語や音楽活動、工作やお絵描き、体操などをできるように整えてほしい。
	延長保育・預かり保育(1)	・幼稚園等は預けられる時間も短く、働けない。
	保育環境の整備(1)	・公立保育園の園舎が古すぎるので建て替えてほしい。
	施設数の増加希望(2)	・町に公立の幼稚園がなく、民間のこども園、私立が1つずつしかないため、町外の幼稚園に通っている。
	保育士等の就労環境(3)	・保育士の待遇を良くして、人数も増やす取組をしてほしい。 ・一番子の成長に関わる保育士の処遇改善を見直せば、長い将来を見据えて、安心安全な子育ての基盤ができると思う。
小学校<2>		
	教育の質(2)	・義務教育の中で、日常生活に困らない程度の英語での会話ができるようなカリキュラムで教育してほしい。 ・外部にコーチを依頼するなど、部活動を充実させてほしい。
放課後児童クラブ・放課後子ども教室<10>		
	運営基準(9)	・放課後子ども教室は18時までにしてほしい。17時半までとの30分の差は就労に大きな差を与えている。 ・祝日に預けられ、19時まで利用できる放課後児童クラブ等の設立を希望する。 ・新1年生の4月の給食が始まる前までの期間も、放課後子ども教室を利用させてほしい。 ・放課後児童クラブの長期休暇時の利用料が高いので、利用日数分のみの支払いにしてほしい。 ・放課後児童クラブで長期休みの利用時、保護者の負担減のため、有料でお弁当を提供してくれると助かる。
	活動内容の拡充(1)	・学童で、夏休みの英語体験のように別料金で課外体験のようなものがあればぜひ参加させたい。
その他の子育てサービス<10>		
	一時保育(6)	・一時預かりを利用したくても、予約が1、2か月前からで急用で希望日に利用することは難しい。 ・一時保育を利用したところで費用がかかってしまうため、仕

区分		主な意見
		事をする意味がない。
	ファミリー・サポート(1)	・ファミリー・サポートを利用したくても、実際にサポートされる方は少し高齢の方が多いと聞き、小さな子どもを預けるには不安要素が多い。
	児童館(2)	・北部児童館には遊具等がなく、他の児童館に行っている児童と不公平感がある。利用料を安くしてほしい。
	発達支援(1)	・児童発達支援の事業所やサービスの充実をお願いしたい。
保護者の支援<18>		
	経済的支援(10)	・産後ケア入院費用の補助があるとよい。0～2 歳児の保育園無償化、町独自の出産祝い金や子ども手当等があると、町に子育て世帯が増えると思う。 ・子どもが多い家庭にはもっと手厚い支援をお願いしたい。
	相談支援(1)	・以前相談させてもらったおかげで不安が減りとても感謝している。
	情報提供(4)	・子どもができた時に、町がやっているサービスをしっかり説明してほしい。 ・幼稚園を希望しているが、周辺の幼稚園の情報等がわからない。表のような物があればありがたい。
	保護者同士の交流(3)	・月齢の近い子どもを持つ保護者同士の交流の場をもっと増やしてほしい。
地域環境<27>		
	遊び場、公園等の整備(17)	・駐車場のある大きな公園がほしい。 ・町の公園は遊具が古く鉄製が多くて心配。新しい遊具の設置やトイレのリフォームをしてほしい。 ・いこまい館の遊び場がとてもきれいで大変満足しているため、もう少し開いている日を増やしてほしい。 ・広い場所で元気に遊べる場所がほしい。
	歩道等の整備(7)	・通学路は歩道が狭く、集団下校の際、安全面で不安。 ・整地されていなかったり狭かったりする歩道が多い。ベビーカーが通りにくく、自転車とぶつかりそうで怖い。
	イベント(2)	・いろいろな体験ができるイベントなどをより充実させて、子どもの可能性・自主性を伸ばすサポートを行政・地域とやっていけるといいと思う。
	地域での交流、見守り(1)	・子どもにとって知っている大人が町に少しでも増えると安心

区分	主な意見
	だと感じる。
医療・保健<5>	
医療等の充実(3)	・町内に小児科が少ないので、増えてほしい。 ・訪問医療が受けられると助かる。
健診・訪問等の充実(2)	・定期健診などで、町のいろいろな取り組みについてより具体的なことを説明してほしい。
その他<23>	
町職員・専門職の対応(4)	・子どもの健診の時に相談したが、話を聞いてもらえなかった。 ・子育て支援について町のホームページを見てもほぼ更新がなく、国の取り組み以外に町として何か取り組んでいるとは思えない。
その他(19)	・コロナの影響が長引きすぎる。保育園の開放や卒園生招待の行事などをしてほしい。 ・アンケートはネットでの回答にした方が子育て世代はやりやすいと思う。

【兵庫小学校区】

区分	主な意見
保育園・幼稚園<18>	
保育園の入園条件(5)	・退職したため、仕事を一から探さないと保育園に入れず困っている。下の子の子育てをしている人も、一時的でも保育園に入れられるようにしてほしい。 ・保育園等の入所指数に、祖父母が県外にいる場合の加点(調整指数)がほしい。
保育の質(4)	・保育の民営化によるサービスの質が心配。 ・土曜日の保育園を平日と同じようにしてほしい。昼食も栄養を考えたものにしてほしい。 ・保育園も、幼稚園に劣らない保育中の教育を多方面から盛り込んでほしい。
保育環境の整備(2)	・保育園に運動場がないため、子どもが走り回れず活発に運動できない。
施設数の増加希望(3)	・もっと働きたいので、保育園のような施設が増えてほしい。 ・幼稚園が1つしかない。こども園も検討したがやはり幼稚園に入りたいので、いつか増えるとうれしい。
保育士等の就労環境(4)	・保育士の適正人員の確保や、職場環境がより良くなるような

区分		主な意見
		支援を希望する。 ・保育士の給与・待遇の向上。
小学校<4>		
	教育の質(4)	・学校でのタブレットの活用をもっと積極的に進めてほしい。 ・福井県の英語教育のような、しっかりと将来を見越した授業内容をつくっていくべきだと思う。 ・小学生の頃から防災訓練を、実際に被災した場合を想定して行ってほしい。
放課後児童クラブ・放課後子ども教室<2>		
	運営基準(2)	・土曜日でも学区内の放課後児童クラブを開所してほしい。 ・放課後児童クラブを、第3子出産前の産前、産後8週以内は第1子に利用できないと知り困っている。
その他の子育てサービス<16>		
	一時保育(4)	・すぐに予約が埋まってしまい、子どもを預けられないため仕事探しに苦労した。 ・申し込もうとしたが予約が1年間分すべてキャンセル待ちで入れなかった。一時保育してくれる場所を増やしてほしい。
	休日保育(3)	・長期連休の間、働いていない母親の家庭も、子どもを預けられるようにしてほしい。 ・祝日も仕事のため、祝日も預かってくれる児童館や保育所が近くにあると助かる。
	病児保育(3)	・町内で一番大きい小児科クリニックの近くに病児保育施設ができてくれると助かる。 ・子どもの病気は回数が多いため、病児の受け入れ先・定員を増やしてほしい。
	ファミリー・サポート(2)	・依頼会員数に対して援助会員数が少なく、運営が大変だと思うが、このような地域の支援の輪が広がってほしい。 ・預かってもらうのに、事前打合せや報告にわざわざ行かなくてはならず、親の発熱時は預かってもらえない。
	子育て支援センター(2)	・土日でも利用できる支援センターや事業があるとうれしい。
	児童館(1)	・児童館の午後の部でも0～3歳児の部屋をつくってほしい。
	発達支援(1)	・発達障害の子を誰一人取りこぼさないよう、母子ともに十分なケアができるよう、行政が努力してほしい。
保護者の支援<30>		
	経済的支援(18)	・児童手当、給食費補助等の支援が他市町村より少ない。

区分		主な意見
		・おむつ代やミルク代の補助など、経済的な支援がほしい。 ・妊婦健診の助成を増やしてほしい。
	相談支援(3)	・家の近くに何かあった時に相談に行ける場所があるといい。 ・インターネットで調べるより、人の言葉での会話、相談等で安心することもあるので、そういった場の継続的な環境づくり支援をお願いしたい。 ・いこまい館で実施する子育て相談会の回数を月2回に増やしてほしい。
	情報提供(7)	・保育園に入るまでの間のイベント等の情報を、町の公式 SNS や子育て用の公式 SNS で連絡したり、そこから参加予約ができたりすると、利用や参加のきっかけになると思う。 ・各保育園の情報をまとめたサイトをつくってほしい。本当に知りたい情報を載せてほしい。育児中は電話をするタイミングも難しく、園への電話での確認は効率が悪く不親切だと思う。
	保護者同士の交流(2)	・子どもが安全に遊べて、ママ達もゆっくり交流・休憩・飲食ができるカフェスペースがほしい。 ・ママ友(話し相手)を増やせるようにしたい。
地域環境<12>		
	遊び場、公園等の整備(6)	・公園を増やしてほしい。乳幼児用のブランコが少ない。 ・公園の質を上げてほしい。小さい子が遊べる遊具が少ない。 ・子どもが遊べる全天候対応の施設をもっとつくってほしい。
	歩道等の整備(3)	・歩道がない交通量の多い場所があり、子どもの安全に不安がある。 ・ららぽーとの周りの道に歩道をしっかりつくらないと危ない。道の整備をしてほしい。
	地域での交流、見守り(3)	・身近な場所で子どもと親の居場所を提供してほしい。平日の保育園のお迎え後ふらっと寄って、他の子どもと遊べるような場所がほしい。 ・地域のお祭りやイベントの増加。
学びの環境<2>		
	習い事(2)	・町の施設等でやっている習い事を、種類を増やすなど充実してほしい。
医療・保健<3>		
	医療等の充実(1)	・救急対応している病院が町内にない。他の市町村と協力して充実させてほしい。

区分		主な意見
	健診・訪問等の充実(2)	・3歳児健診等の実施は午後は昼寝ができず子どもが不機嫌になるため午前中にしてほしい。土日開催も考慮してほしい。
その他<26>		
	町職員・専門職の対応(1)	・職員のESを向上し、サービスの質の向上につなげてほしい。
	その他(25)	・土曜日、小学生の預け先が少なく仕事に制限がかかるため、児童クラブ以外の選択肢がほしい。 ・中学の自転車通学を認めてほしい。 ・子育て1年未満なのでわからないことが多く、アンケートにしっかり答えられなかった。

【小学校区不明】

区分		主な意見
保育園・幼稚園<2>		
	保育環境の整備(1)	・公立保育園が親の年齢をはるかに超える築年数である。
	施設数の増加希望(1)	・町内で3歳からの保育園・幼稚園の入園が困難。子どもの人数が増えている分、対策をしてほしい。
その他の子育てサービス<2>		
	一時保育(1)	・一時保育の予約が週2回程度しか取れず、仕事もろくにできないので、安定して週3回取得できるようにしてほしい。
	児童館(1)	・児童館が古くて、夏は暑く冬は寒い。
保護者の支援<1>		
	情報提供(1)	・子どもの習い事がある日はどうやって時間を使っているのだろう等、共働きの声がアプリやネットで見られるとうれしい。
地域環境<2>		
	遊び場、公園等の整備(2)	・小さい子どもの遊べる公園が1つもない。 ・春日井市の「ぐりんぐりん」のように市が運営する遊び場ができるとうれしい。
医療・保健<1>		
	医療等の充実(1)	・小児科がない。
その他<1>		
	その他(1)	・中学生は自転車通学禁止だが、徒歩でも事故は起きるし、熱中症が怖いのに頑なに変わるつもりはない。

<小学生>

【東郷小学校区】

区分	主な意見
保育園・幼稚園<1>	
保育士等の就労環境(1)	・良い保育環境をつくるため、保育士の待遇を良くしてほしい。
放課後児童クラブ・放課後子ども教室<9>	
運営基準(8)	・放課後子ども教室の休みを減らしてほしい。 ・放課後子ども教室の夏休みの開始時間が9時からでは遅い。8時半か45分等、時間を変更してほしい。 ・放課後子ども教室を前のように予約なしで使えるようにしてほしい。 ・放課後子ども教室の送迎を、兄弟でもOKにしてほしい。 ・放課後児童クラブの長期休みの利用料が割高すぎる。
活動内容の拡充(1)	・長期休暇に、宿題をやる教室を開催してほしい。
その他の子育てサービス<3>	
児童館(2)	・館内に、気軽な水分補給のため、ウォータークーラーがほしい。
発達支援(1)	・発達障害の子ども達に対して、早期発見や適切に支援するための教員を養成する研修を充実してほしい。
保護者の支援<9>	
経済的支援(8)	・給付金は1・2回だけでなく定期的に、所得制限もなく平等に行ってほしい。 ・児童手当をもう少し増額してほしい。 ・小・中学校の給食費を第3子以降無料にしてほしい。
相談支援(1)	・新生児の頃は育児に慣れていないので、電話やメールなどで気軽に相談できる関係が一番だと思う。
地域環境<16>	
遊び場、公園等の整備(13)	・近くに公園がないため、自宅前の道路で遊んでいる子どもが多い。もっと公園を増やしてほしい。 ・公園のブランコの鎖を新しい物へ交換したり、錆びた所へペンキを塗るなど、遊具を整備してほしい。 ・市民プールなど、大人も子どもも一緒に気軽に泳げる場所があるとうれしい。 ・狭くても良いので組ごとなどで広場があると、近所の子どもが集まりやすい。

区分		主な意見
	歩道等の整備(3)	・いこまい館前のセブンイレブン横の道と郵便局前の横断歩道 が、交通量が多く危険なので、押しボタンをつけるなど安全対 策をしてほしい。 ・通学路に歩道がない所が多いので、歩道を増やしてほしい。
学びの環境<2>		
	習い事(1)	・いこまい館等に学習塾のようなものや、スポーツ教室など気 軽に参加できる環境を設置してほしい。
	学習支援(1)	・夏休みに気軽に参加できる学習教室等を充実させてほしい。
医療・保健<1>		
	健診・訪問等の充実(1)	・保健サービスの充実度は高いと感じる。
その他<5>		
	その他(5)	・東郷町の子育て施策は、他の市町村と比べて進んでいる方 だとは感じているが、さらに推進させてほしい。 ・子ども目線の考えができない人が、上から一方的な教育をし ていないか不安。

【春木台小学校区】

区分		主な意見
保育園・幼稚園<4>		
	保育園の入園条件(1)	・一番下の子を保育園に入れて仕事をしたいのに、0歳児クラ スが全然空かない。
	保育の質(1)	・保育の質を上げて、安心して保育所に預けられる支援や対策 をしてほしい。
	保育士等の就労環境(2)	・保育士や放課後児童クラブの指導員の待遇改善をしてほし い。給料が安すぎては、なり手がなくなる。
小学校<1>		
	教育環境の整備(1)	・町内の学校が古すぎるので、改装・改築してほしい。
放課後児童クラブ・放課後子ども教室<2>		
	運営基準(2)	・夏休みに放課後児童クラブに預ける際、毎日のお弁当づくり がつらいので、保育園のように注文弁当があると助かる。
その他の子育てサービス<2>		
	一時保育(1)	・託児所もいっぱい予約が取れない。
	児童館(1)	・児童館のような、誰でも遊びに行ってい施設(安全のため 見てくれる大人もいる場)が増えればうれしい。

区分	主な意見
保護者の支援＜2＞	
情報提供(1)	・放課後児童クラブについての情報がほしい。
保護者同士の交流(1)	・親のコミュニケーションも考えた公園、児童館。町経営の親子カフェ。
地域環境＜7＞	
遊び場、公園等の整備(4)	・町内に魅力的な公園が少ない。駐車場も設けて、子どもが遊びたいと思えるような遊具を設置してほしい。 ・自転車置き場や屋根のあるスペースの設置、老朽化した遊具の更新等、公園設備を整備してほしい。 ・小牧こども未来館のような施設をつくってほしい。
歩道等の整備(3)	・役場の前の道路を大型トラックがスピードを出してたくさん通って危険なので、通学路のため規制してほしい。 ・ベビーカーが押しやすい広い歩道にしてほしい。
その他＜8＞	
その他(8)	・交通の便が悪いので、高校の選択肢が少ない。

【諸輪小学校区】

区分	主な意見
保育園・幼稚園＜2＞	
延長保育・預かり保育(2)	・幼稚園の預かり保育の利用料が高い。 ・延長保育代が高い。少し迎えが遅くなっただけで延長代を取られるのはおかしい。
小学校＜3＞	
教育の質(3)	・諸輪小では今年度から宿題がなくなり、子どもの学力低下につながるのはと心配している。
放課後児童クラブ・放課後子ども教室＜4＞	
運営基準(4)	・放課後子ども教室は始業式、運動会の振替日、部活終了後の利用ができないなど、仕事をしている親にとって不利なことが多い。 ・放課後児童クラブは月利用だけでなく、1回いくらとかでも預かってもらえるようにしてほしい。 ・放課後児童クラブの長期休暇利用が数日しかないのに通年と同じ金額なのが納得できない。親が休みの日になぜ利用できないのか、親の息抜きに利用してはいけないのか。 ・毎年の学童利用申請を SNS でできる等簡略化してほしい。

区分	主な意見
その他の子育てサービス＜1＞	
発達支援(1)	・発達に不安のある子どもへの支援や相談を気軽にできる機関を紹介してほしい。
保護者の支援＜5＞	
経済的支援(4)	・児童手当を増額してほしい(習い事の費用への支援)。
送迎(1)	・習い事の送迎が大変な場合、子どもでも使えるタクシーがあると良い。
地域環境＜5＞	
遊び場、公園等の整備(2)	・整備された公園で遊べる環境が整うと思う。 ・アスレチックができる場所がほしい。
歩道等の整備(2)	・自宅近くは交通量が多く、道幅も狭いため、子どもが安全に移動できるように歩道を広くしてほしい。
地域での交流、見守り(1)	・地域対抗のスポーツ大会での交流(大人も参加)があるといい。
その他＜6＞	
その他(6)	・医療的ケア児も放課後児童クラブやファミリー・サポートを利用できるようにしてほしい。 ・小学生が気軽に集まれる室内施設があればいいと思う。いこまい館にも机と椅子だけでもいいので気軽に使えるスペースをつくってほしい。 ・このアンケートのフィードバックをしっかりと、指針を示し実践してほしい。

【音貝小学校区】

区分	主な意見
保育園・幼稚園＜1＞	
保育士等の就労環境(1)	・現場で働いている人の待遇面の充実も併せて考えてほしい。
放課後児童クラブ・放課後子ども教室＜4＞	
運営基準(4)	・放課後子ども教室について、仕事で遅くなる日もあるので、20時頃まで子どもを預かってもらえると助かる。 ・夏休みなどの長期休暇の際の子どもの昼食は、フルタイム就労者にとっては負担が大きいので、その期間だけでも児童館の横等に子ども食堂など食事提供の場があるとありがたい。 ・放課後子ども教室の事前予約システムをなくしてほしい。急

区分	主な意見
	な用事の時など、その都度電話予約するのが大変面倒。
その他の子育てサービス＜2＞	
休日保育(1)	・祝日に仕事をする人が多い地域なので、祝日に子どもを預けられる環境があるととても助かると思う。
児童館(1)	・児童館によって小学生のイベントの充実度に少し差がある。
保護者の支援＜2＞	
経済的支援(2)	・1～2歳の保育料が高すぎて預けるのに悩む。特に保育園に入ると病気をよくするので仕事が減り、収入が減るのに保育料はそのまま。 ・児童手当所得制限世帯に対する町独自の手当を検討してほしい。
地域環境＜1＞	
遊び場、公園等の整備(1)	・子ども達が自立して自由に遊べる場所と治安がほしい。
その他＜7＞	
町職員・専門職の対応(1)	・子育て応援課に相談しても事例がないとか無理とかすぐ言われる。
その他(6)	・医療的ケア児が増えており、看護師の配置や医療と教育機関との連携なども充実してほしい。 ・重度の心臓病等で利用できないサービスが多い。病児に対するサービスがあまりないと感じる。 ・共働きが増えているので、放課後の子どもの居場所づくりを特に行ってほしい。友達の家に行くような感覚で遊びに行ける屋内施設があるといい。 ・学校ホリデーで子どもだけ休みにされても、有休が取れなかったり子守りをする人がいなかったりする家庭は困る。

【高嶺小学校区】

区分	主な意見
保育園・幼稚園＜1＞	
保育士等の就労環境(1)	・子どもに関連した職業の人達にも、給食センターの冷房や仕事量の軽減など、支援を手厚くしてほしい。
小学校＜4＞	
教育の質(3)	・防災教育に力を入れてほしい。 ・一学級の人数をもっと少なくしてほしい。

区分		主な意見
	教育環境の整備(1)	・夏でも体育が安全にできるよう、体育館へのエアコン設置。
放課後児童クラブ・放課後子ども教室<6>		
	運営基準(6)	・放課後子ども教室の長期休みが長すぎてパートに出られない。 ・放課後子ども教室の夏休み等の開所時間(9時)をもっと早くしてほしい。利用したいが仕事に間に合わない。 ・高学年となっても児童クラブに在籍させてほしい。
その他の子育てサービス<1>		
	発達支援(1)	・発達障害の子の支援や学習を補助してくれる場があるとよい。
地域環境<3>		
	遊び場、公園等の整備(3)	・ボール遊びができるような、のびのびと子どもが遊べるような公園がほしい。フェンスの設置などもしてほしい。 ・冬でも18時くらいまでは公園を明るく照らしてほしい。
その他<4>		
	その他(4)	・町の枠に留まらず、周辺市町村と連携してほしい。

【兵庫小学校区】

区分		主な意見
保育園・幼稚園<1>		
	保育園の入園条件(1)	・子どもが保育園の時に、兄妹3か所別の園で送迎が大変だった。きょうだい構成や通勤経路も選考基準にしてほしい。
小学校<3>		
	教育の質(3)	・部活の種類を増やしてほしい。先生方で難しいのであれば、外部の講師を招くなどしてほしい。 ・親が仕事で、習い事も十分にさせてあげられないので、学校活動の中で様々な遊びがあるとうれしく思う。 ・スポーツをする場が少ない。外部委託で有料でもよいので、学校の校庭等で活動してほしい。
放課後児童クラブ・放課後子ども教室<7>		
	運営基準(7)	・土曜日の学童預かりが中部で8時からなので、仕事に遅れるので結局利用できない。 ・土曜日の児童クラブの終了時間を平日と同じにしてほしい。

区分	主な意見
(運営基準(7))	・学校ホリデーの日に放課後子ども教室が休みで、自分も仕事を休めず、初めて子どもに留守番をさせたので、少し困った。 ・長期休みの時だけ、パート勤務でも児童館の預かりを利用できたらうれしい。 ・放課後子ども教室の事前予約を廃止し、当日参加も可能にしてほしい(コロナ前の運用に戻してほしい)。
その他の子育てサービス<2>	
ファミリー・サポート(1)	・依頼される側にとって有利になっていると感じる。利用したいのに利用できないと思ったので、改善してほしい。
児童館(1)	・児童館であったトラブルなどを、学校と共有してほしい。
保護者の支援<4>	
経済的支援(3)	・子育て支援金の増額、第3子への優遇措置を望む。
情報提供(1)	・学校でどんな病気が流行っているか知る手段がほしい。
地域環境<7>	
遊び場、公園等の整備(2)	・自然に触れ合えるビオトープや町外から遊びに来たくなるような大きな公園がほしい。 ・コミュニティセンターで卓球やバドミントンが無料でできたらいいと思う。雨の日や風の強い日でも室内で遊べる場がほしい。
歩道等の整備(2)	・公園の周りの横断歩道には、押しボタン式でよいので信号をつけてほしい。 ・道路の側溝に蓋がされておらず危険なので、子どもが安全に歩けるように改善してほしい。
イベント(2)	・小学生・中学生が参加できるイベントを増やして、いろいろな経験ができるようにしてほしい。 ・子ども達の自転車の乗り方が危ないと感じることがあるので、講習をしてほしい。
地域での交流、見守り(1)	・不審者情報が多いので、地域の方による見回りを増やせるといいと思う。
学びの環境<1>	
学習支援(1)	・授業についていけない子たちの勉強をサポートしてくれる場所があるといいと思う。
その他<2>	
その他(2)	・産業文化まつりのバスを学校から出してほしい。

14 家庭類型

14-1 「家庭類型」の算出の考え方 ……………

アンケート調査結果を活用し、対象となる子ども(就学前児童)の父母の有無、就労状況から、タイプ A からタイプ F の8種類の「家庭類型」を求めます。

「家庭類型」は、「現在の家庭類型」と、母親の就労希望を反映させた「潜在的な家庭類型」の2種類を算出します。

タイプ	父母の有無と就労状況
タイプ A	ひとり親家庭
タイプ B	フルタイム×フルタイム
タイプ C	フルタイム×パートタイム
タイプ C'	フルタイム×パートタイム(短時間就労)
タイプ D	専業主婦(夫)
タイプ E	パートタイム×パートタイム
タイプ E'	パートタイム×パートタイム(短時間就労)
タイプ F	無業×無業

※タイプ E' は、いずれかが(もしくは父母ともに)短時間就労の場合。

「現在の家庭類型」及び「潜在的な家庭類型」を算出するために用いたアンケート調査の設問は以下のとおりです。

項 目	設問番号
父母の有無	問4、問5 ※問4で「3.その他」と回答→集計対象から除く。 ※問4で「1.父親」あるいは「2.母親」と回答、かつ問5で「2.配偶者はいない」と回答→「ひとり親家庭」となる。
母親の就労状況	問 11(2)
父親の就労状況	問 11(1)
母親の就労意向	問 11(2)－1(パートタイムからフルタイムへの意向) 問 11(2)－2(無業から就労への意向)
子どもの年齢	問2 ※4月1日を基準日とする「学齢」に換算している。

※上記対象設問のいずれかが無回答のサンプルは、集計対象から除く。(ひとり親家庭で問 11(1)、(2)のいずれかが無回答であるものを除く。)

※母親の就労意向のみを用いるのは、父親の大半がフルタイム就労であり、就労状況の変更希望も少ないことに鑑み、集計作業を簡素化するため。

タイプ A(ひとり親家庭)を算出後、タイプ B からタイプ F を下記のクロス集計により設定し、その後、母親の就労意向等の状況から潜在的な家庭類型を算出します。

父親		母親	1.フルタイム就労 2.育休・介護休業中	3.パートタイム就労 4.育休・介護休業中			5.現在は就労していない 6.就労したことがない
				120 時間以上	120 時間未満 下限時間※以上	下限時間未満	
1.フルタイム就労 2.育休・介護休業中			タイプ B	タイプ C	タイプ C'		タイプ D
3.パートタイム就労 4.育休・介護休業中	120 時間以上		タイプ C	タイプ E			
	120 時間未満 下限時間以上						
	下限時間未満		タイプ C'		タイプ E'		
5.現在は就労していない 6.就労したことがない				タイプ D			タイプ F

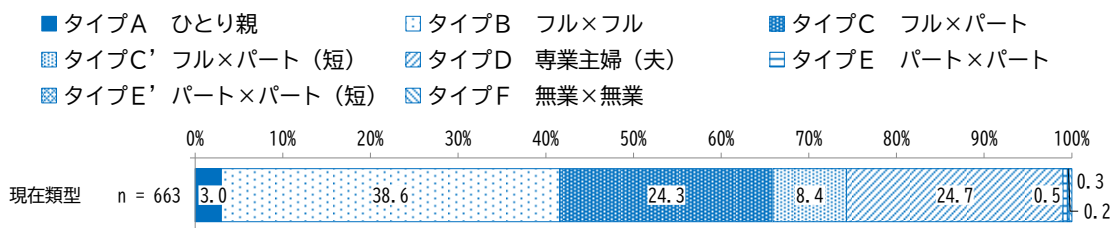
※下限時間は、保育の必要性の下限時間で、本町では 60 時間と定めている。

※タイプ C と C'、タイプ E と E' は、月単位の就労時間のほか、定期的な教育・保育事業の利用の現状と希望等の条件によって区分している。

14-2 現在の家庭類型

- 現在の家庭類型は、「タイプB」が 38.6%で最も高く、次いで「タイプD」が 24.7%、「タイプC」が 24.3%となっています。

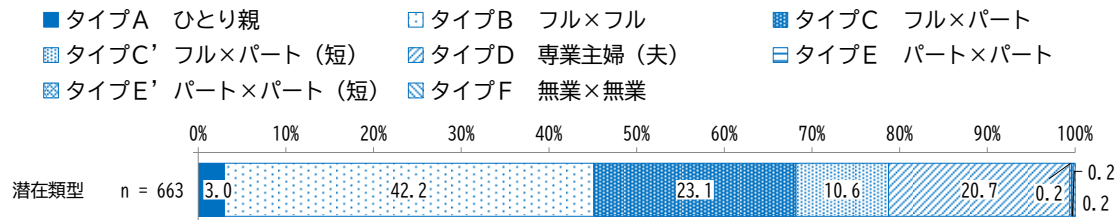
図表 14-1 現在の家庭類型



14-3 潜在的な家庭類型

➤ 「タイプB」が 42.2%で最も高く、次いで「タイプC」が 23.1%、「タイプD」が 20.7%となっています。

図表 14-2 潜在的な家庭類型



14-4 家庭類型の転換の状況

➤ 現在の家庭類型と潜在的な家庭類型をマトリックスで示すと、現在類型タイプDから潜在類型タイプC'への転換意向が18件、現在類型タイプCから潜在類型タイプBへの転換意向が16件と多くなっています。

図表 14-3 家庭類型の分類結果表

		潜在的な家庭類型								
		件数	タイプA (ひとり親)	タイプB (フル×フル)	タイプC (フル×パート)	タイプC' (フル×パート(短))	タイプD (専業主婦(夫))	タイプE (パート×パート)	タイプE' (パート×パート(短))	タイプF (無業×無業)
現在の家庭類型	全 体	663	20	280	153	70	137	1	1	1
		100.0	3.0	42.2	23.1	10.6	20.7	0.2	0.2	0.2
	タイプA (ひとり親)	20	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	タイプB (フル×フル)	256	-	100.0	-	-	-	-	-	-
	タイプC (フル×パート)	161	-	16	139	-	6	-	-	-
		100.0	-	9.9	86.3	-	3.7	-	-	-
	タイプC' (フル×パート(短))	56	-	2	-	52	2	-	-	-
		100.0	-	3.6	-	92.9	3.6	-	-	-
	タイプD (専業主婦(夫))	164	-	6	12	18	128	-	-	-
		100.0	-	3.7	7.3	11.0	78.0	-	-	-
現在の家庭類型	タイプE (パート×パート)	3	-	-	2	-	-	1	-	-
		100.0	-	-	66.7	-	-	33.3	-	-
	タイプE' (パート×パート(短))	1	-	-	-	-	-	-	1	-
		100.0	-	-	-	-	-	-	100.0	-
現在の家庭類型	タイプF (無業×無業)	2	-	-	-	-	1	-	-	1
		100.0	-	-	-	-	50.0	-	-	50.0